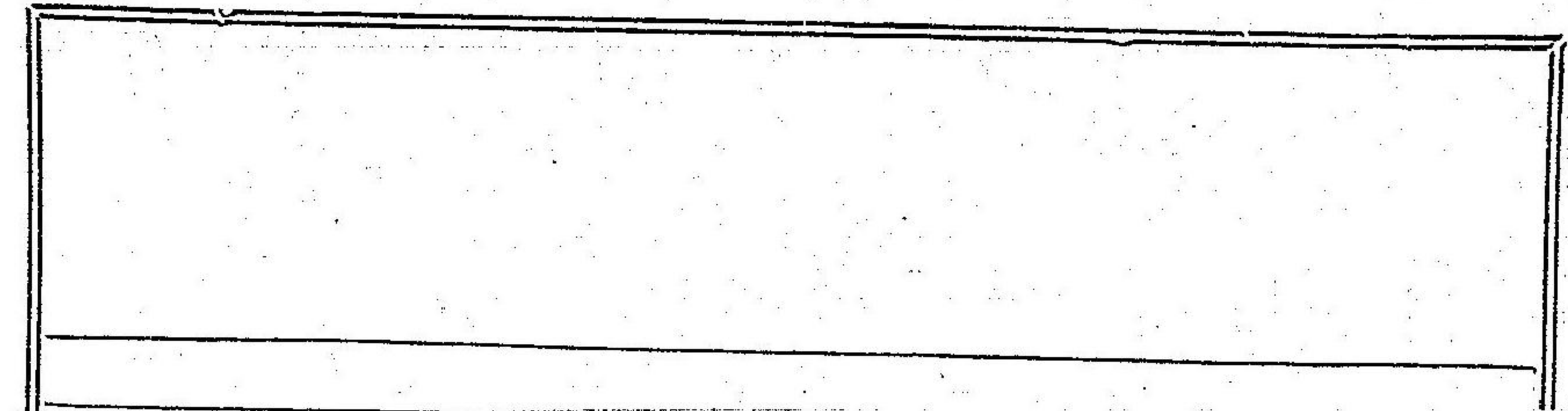


番號	意義	番號	意義
四四	伯西爾ノ	七五	西方ニ行ク
四五	アルヂェンタインノ	七六	船投錨セリ
四六	墨西哥ノ	八七	ランチャ艇陸地ニ接近ス
四七	秘魯ノ	八八	人ヲ出ス
四八	ガテマラ	八九	人ヲ送ル
四九	サンサルバドール	九〇	荷物ヲ送ル
五〇	赤道國	九一	荷物ヲ出ス
五一	ニウギニヤ	九二	拽カレ居ル(拽船ニ)
五二	グエテズエラ	九三	無風ニ
五三	布哇ノ	九四	檣ヲ切斷セリ
五四	ハイチノ	九五	大檣ヲ失フ
五五	海峽汽船	九六	前檣ヲ失フ
五六	パナマ汽船	九七	后檣ヲ失フ
五七	カラオ全	九八	ボウスブリットヲ失フ
五八	モント港汽船	九九	舵ヲ失フ

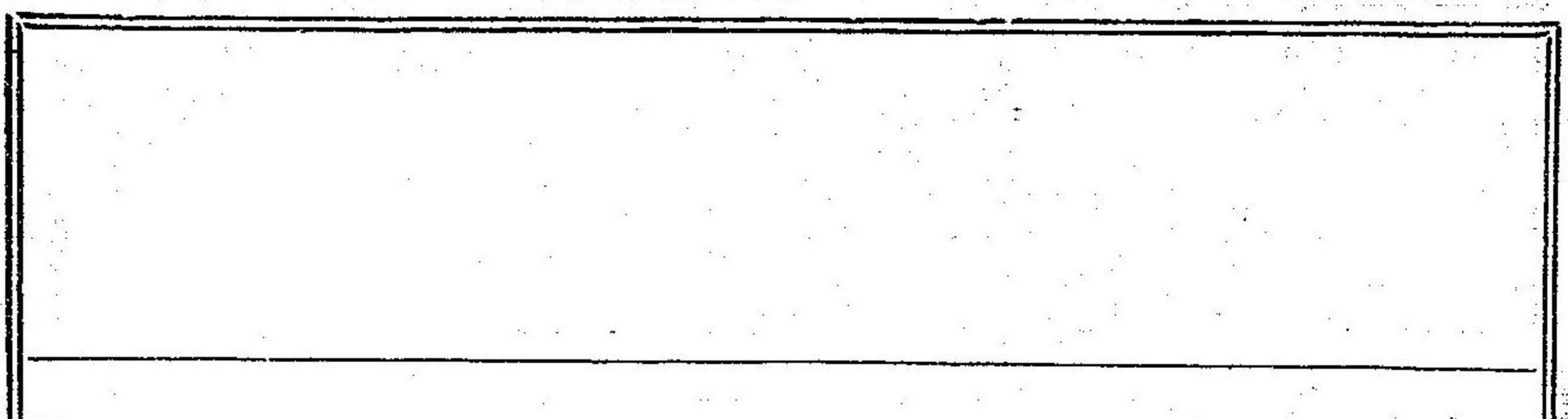
(脱文)

- 七七 救助ヲ乞フ
- 七八 膠着セリ
- 七九 船沈没セリ
- 八〇 船内失火アリ
- 八一 海流船ヲ陸方ニ推シ流ス
- 八二 水先人ヲ要ス
- 八三 端艇ヲ卸セリ
- 八四 士官乗船ス
- 八五 ランチャヲ船上ニ揚グ
- 八六 端艇陸地ニ接近ス



Faint, illegible text in the upper section of the right page.

行ク
細セリ
艇陸地ニ接近ス
出ス
送ル
居ル(拽船ニ)
斷セリ
失フ
失フ
失フ
フリットヲ失フ



五九	コロチル汽船	一〇〇	二船衝突セリ
六〇	マジエラン汽船	一〇一	碇泊ノ一船帆ヲ展ス
六一	コンステイテューション 汽船	一〇二	展帆セリ
六二	各沿岸航行汽船ノ名稱 ヲ示ス	一〇三	船ノ行跡ヲ失フ
六三		一〇四	船ヲ去ル(難船ノ時)
六四		一〇五	上手廻シセリ
六五		一〇六	端艇灣ヲ出ツ
六六		一〇七	ランチ艇灣ヲ出ツ
六七		一〇八	港長ノ端艇
六八		一〇九	税關端艇
六九		一〇	智利ノ軍艦及運送船 ノ名稱ヲ示ス
七〇		一一	
七一		一二	
七二	一三		
七三	拽キ船	一四	
七四	南方ニ行ク	一五	
	北方ニ行ク		

番號	意義	番號	意義
一一六	智利ノ軍艦及運送船 ノ名稱ヲ示ス	一二四	
一一七		一二五	
一一八		一二六	
一一九	脱走人アリ	一二七	
一二〇		一二八	
一二一		一二九	
一二二	船射的ヲ施行ス	一三〇	
一二三		敵船	一三一

太平洋汽船會社ヨリウエルス産石炭ヲ購ヒ得ヘシ其價一噸ニ付二磅十志ナリ船艀ニ積載スルニハ約四十噸積ノライター船ニテ輸送シ來ル一日ニ約二百噸ヲ積得ヘシ又地方石炭モ得ラルベシ
牛肉一斤ニ付六片野菜一片半麵包一^三/_四片皆請負人ヨリ購求スルヲ得ベシ
(マルチン及マクネイル)商社又麵包粉乾葡萄ビスケット砂糖ヲモ此商社ヨリ求ムルヲ得ベシ家畜ヲ積込ムニ良キ處ナリ然レモ價高シ

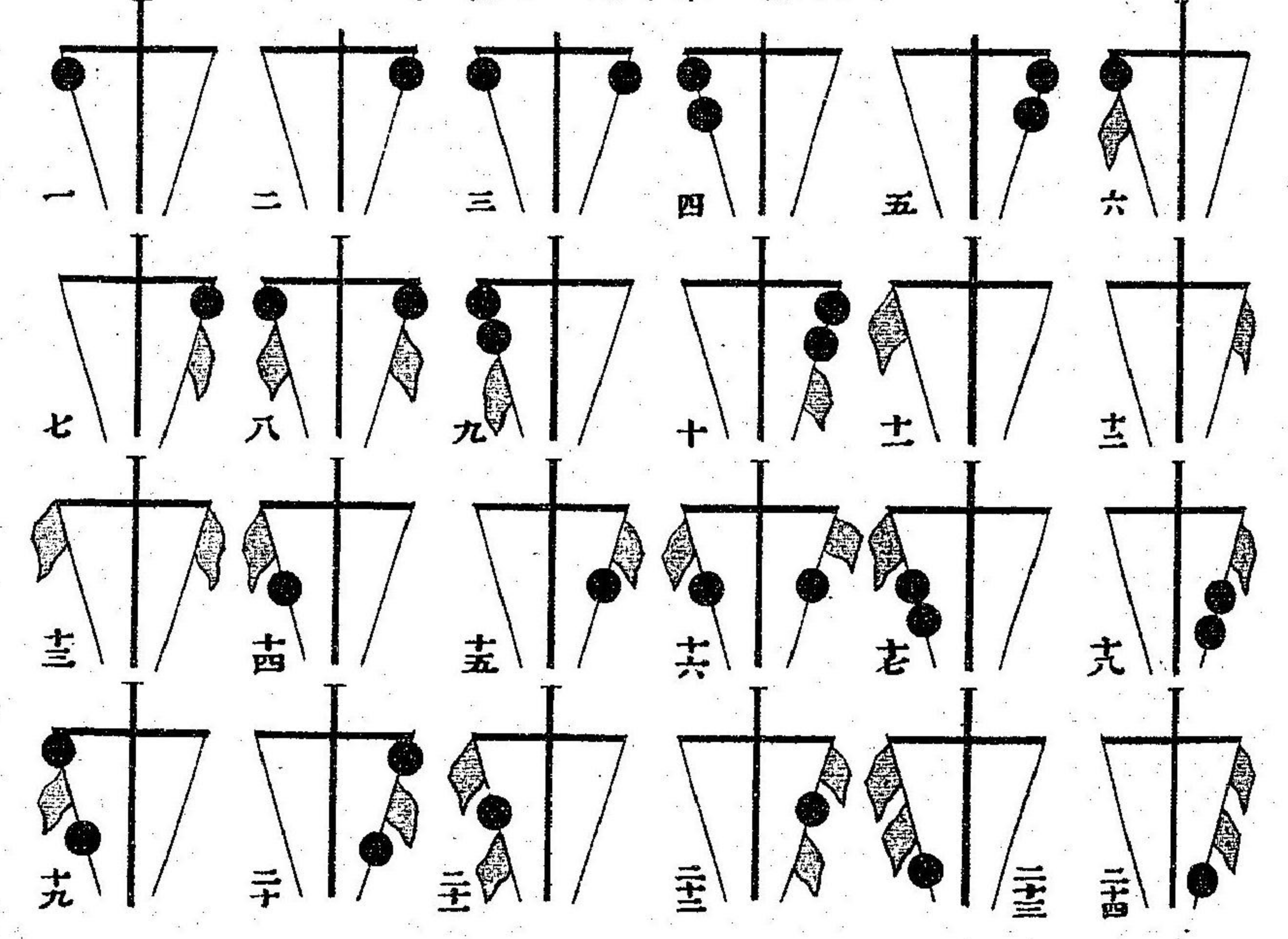
石炭 食品

水	器具	修理	上陸其外	位置	錨地
飲用ニ適セス唯洗濯用ニ供スルヲ得ヘシ船舶ニ輸送スルニハ水罐ヲ其艀ノ端艀ニテ拽キ來ルヲ要ス價一噸ニ付五志ナリ此水罐ニハ三十噸ヲ容レ得ヘシ之ニ蒸氣唧筒ヲ備具セリ	各種アリ	浮船渠ニアリ一ハ二千二百噸一ハ約千四百噸ヲ支持ス千八百七十六年英國軍艦ヲバル號此船渠ニ入ル數多ノ私立製作場アリ如何ナル修理ト雖モ概シテ辨セサルコナカルヘシ機關及汽罐ハロウ會社ニ於テ製造ス	市府ノ階段ニ良キ上陸場アリ常ニ混雜ヲ極メリ午后六時迄ハ許多ノ舢舨アリ廉價ニテ雇フヲ得ベシ	コキンボ (Coquimbo)	ラセレナ (La Serena)ノ港ナリ英國軍艦リフォ一號本海鎮南部倉庫トシテ此地ニ繫泊ス英國領事館アリ
				パシヨロス、ニノス北岩 (Pajaros Ninos, N. Rock)	南緯二十九度五十五分十秒 西經七十一度二十一一分十一秒
					良好ニシテ安全ナル錨地ナリ陸地ニ接シ且ツ成ル可シ市府ニ近キ處ニ錨

海上交通
 汽船
 石炭
 食品
 水
 器具
 修理

泊ス可シ
 氣候ハ概シテ快爽ナリ流行風ハ偏南ヨリ來ル(海岸附近ニ於テ)霧屢起ル冬季ニ於テ殊ニ甚シ
 バルパライゾー、カラオ、バナマトノ間太平洋汽船會社並ニ智利會社ノ沿岸汽船アリ
 ラセレナニ至ル是ヨリ諸方ノ鑛山ニ通セリ
 ウェルス産アリバンシコツパー會社ニ注文ス可シ其價一噸ニ付二磅ナリ船舶ニ積載スルニハ十八乃至二十五噸ヲ積ム所ノライターニテ輸送シ來ル一日ニ約二百噸ヲ積得ベシ
 鮮肉野菜麵包等受負人ヨリ購求シ得ヘシ尙其他ノ食品アリ其質良好ナレ其價不廉ナリ
 飲用水アリ受負人ヨリ得ベシ水罐(二十五噸ヲ容ル)ニ入レ輸送ス然レモ本船ノ端艇ニテ扱カサル可ラズ尙新罐製造中ナリ
 何品ナリトモ倉庫ヨリ得ラルベシ
 鐵道製作場アリ螺軸ハ五吋吸鑄ハ百二十吋ニ製造シ又瀛甯ハ六十吋ニ貫鑿シ得ヘシ二噸ノ鑄物ヲナシ得又ラコンバナニ於テハ鐵七噸青銅一噸

第七編 智利 於ニボニキツコ
 (フ行リヨ場号信ノ頂山但)



義意

船利智 七	シ 近 九	ム 認=方北 一
ラマテ-ガ 八	ル 隔 十	ム 認=方南 二
在 不 人ノ 所 号 信 九	船 裝 全 十一	船 帆 三
船 米 十	船 ク-バ 十二	船 瀛 四
ス 要ヲ 人 先 水 卅 十三	船 -ナ-ク ス 卅 十三	前 ノ ン ロ ラ 卅 十五
ス ト ン セ 觸 擱 船 卅 十四	船 -ナ-ク ス 卅 十四	ク 行 ニ ン カ ヲ ガ 卅 十六
フ 乞 ヲ 助 救 卅 十五	船 英 卅 十五	ル ス 過 經 卅 十七
答 卅 十六	船 佛 卅 十六	艦 軍 卅 十八

上陸其外

ノ鑄物ヲナスヲ得ヘシ
端艇ヲ引揚クルニ良キ處ナリ上陸場ハ税關ノ側ニアリ午後六時迄ハ許多
ノ舢舨アリ其賃廉ナリヘラデヨラ灣ニ良種ノ沙アリ然レモ充分積載シタ
ルノ端艇ニハ困難ノ水路ナリ

カルドラ (Caldera)

モロ角ノ北東約七里ニアリ小ナル市府ナレモ益々盛大ニ赴クノ有様ナリ
英國領事館アリ

モロ、ド、コピヤポ (Morro de Copiapo) 南緯二十七度九分三十秒
西經七十度五十九分

甚ダ良好ノ錨地ナリ水深十一尋ニシテ底質砂及泥ナリ北岨ニ暴露セリト
雖モ其強吹スルコト甚ダ稀ナリマジエラン汽船線ハ北方ヨリ來リ荷物ヲ積
載スルタメ此港ヲ撰定セリ

太平洋及智利汽船會社ノ汽船ニテ交通ス

コピヤポニ至ル約六十里

海底線及陸線アリ

海上交通
汽船
電信

石炭	ウエルス及ロタ石炭アリ受負人ヨリ得ベシ其價一噸ニ付二磅十志船舶ニハ五十噸積ノライター船ニテ輸送シ來ル通常約千噸ハ倉庫ニ貯蓄セリ一日ニ巨額ヲ積載シ得ベシ
食品	牛肉一斤ニ付四 ^三 / _四 片野菜三 ^二 / _八 片リーン商社ヨリ得ベシ其他ノ食品ハ少シ積込ヲナスニ良キ處ニアラズ
水	乏シ
器具	小ナル器具ハ購求シ得ベシ
修理	鐵道會社ノ製造場アリ完全ナル工作場ヲ有ス
上陸其外	良好ノ埠頭アリ上陸スルニ便ナリ解船少シ砂アリ瀕ヨリ得ベシ

イクイク (Iquique)

タラバカ州ノ要港ナリ人口大約六千人英國副領事(無給)ノ住所アリ島ノ中央(Center of Island) 南緯二十度十二分三十秒 西經七十度十一分十五秒

良好ノ錨地ナリ水深十一尋ニシテ底質砂及泥ナリ沿岸汽船アリ

漁軍	ラノリヤ及硝石製造場ニ至ル
電信	海底線アリ
石炭	ウエルス産石炭アリセウエル及ノース會社ヨリ購ヒ得ベシ其價一噸ニ付二磅十志ナリ船舶ニハ百八十斤入ノ袋ニ容レ舷側ニ輸送ス一日ニ約百五十噸ヲ積載シ得ベシ又專賣薪木アリ
食品	牛肉一斤ニ付八片野菜一片半ホルコム商社ヨリ購ヒ得ベシ麵包二 ^二 / _四 片其他ノ食品ニ乏シ
水	少シ價不廉ナリアリカヨリ汽船ニテ輸送シ來ル
器具	小器具アリ然レモ少シテ高シ
修理	鐵道會社ノ工作場アリ
上陸其外	市府及鐵道馬頭ニアリ解船少シ砂ハ瀕ヨリ得ラルベシ

アリカ (Arica)

アリカハポリビヤニ至ル天然ノ口門ナリ戰爭前ハ商業頗ル繁盛ヲ極メリ市街ハ數度ノ地震及潮流ノタメニ大ニ損害ヲ蒙レリ最後ノ震災ハ千八百

位置 七十七年ニシテ市街ノ下部埠頭及鐵道等ニ大ナル損害ヲナセリ
 英國副領事ノ居宅アリ
 波止場(Mole) 南緯十八度二十八分五秒 西經七十度二十分三十秒
 錨地ハ良好ナリ水深八乃至十尋ニシテ大船ニ適ス然レモ轉浪アリテ快カ
 ラス
 沿岸汽船毎週二回(南北ニ至ル)
 タリナニ至ル約四十五里
 海底線各處ニ通ス
 海陸交通
 瀛車
 電信
 石炭
 食品
 水
 器具
 修理
 上陸其外
 ナリ
 少許ノ船舶用器具アリ
 小ナル鐵道工場アリ
 埠頭ニアリ砂ハモロノ南ナル小灣ニ於テ得ベシ然レモ時トシテ此地ニ至
 此地ニハ蒸餾器アリクイック、ピサグア等ニ巨額ヲ送ル然レモ甚タ高價
 ナリ
 牛肉一斤ニ付七^三/_四片野菜三^二/_四片麵包四片半チアズ商社ヨリ購ヒ得ヘシ食
 品少キ地ナリ
 此地ニハ蒸餾器アリクイック、ピサグア等ニ巨額ヲ送ル然レモ甚タ高價
 ナリ
 少許ノ船舶用器具アリ
 小ナル鐵道工場アリ
 埠頭ニアリ砂ハモロノ南ナル小灣ニ於テ得ベシ然レモ時トシテ此地ニ至

ル^一甚タ困難ナル^一アリ
 バルパライゾートカラオトノ間ニ於ケル諸港
 左ノ諸所ハバルパライゾートカラオトノ間ヲ航行スル郵便船ノ寄泊地ナ
 リ
 コキンボ ペナブランカ (Pena Blanca) ヒユアースカ (Husca) カリ
 サルバジヨウ (Carrizal Bajo) カルドラ シヤナラル タルタル パボ
 サ オートファカスタ メジロン コビジャ トコピラ ヒュアニロス
 イクイク メジロンデルノルト ピサグア アリカ イトウ モレン
 ド ケルカ チャラ (Chala) ロマス ビスコ タンボトモラ及セロア
 ズル
 以上ノ諸港中靜穩ニシテ且良好ノ錨地ヲ有スルハコキンボ カルドラ
 タルタル メジロン及イクイクナリ又コビジャ トコピラ アリカハ其
 錨地稍良好ナレモ常ニ波濤ノ乱入スルアリ其他ハ皆甚タ露開セリオート
 フアガスタハ底質好シト雖モ碇泊スルニ好カラズモレンドハ此港ヨリモ

錨地

石炭食品

尙惡シ以上記載セル諸港ノ外向オードファガスタ、トコビラ、ピサゾア等ニハ少額ノ石炭及專賣薪木ヲ購ヒ得ベシ又モレンドウ及ビスコウニ於テハ新鮮ノ牛肉野菜アリ然レモ其他ノ品ニ乏シ水ハ非常ノ高價ニアラザレハ得ル能ハズ

電信

海底線ハ左ノ諸港ノ陸線ニ通ス

コキンボ カルドラ オートファガスタ イシイシ アリカ モレンド

且ツ此諸港ニ於テハ英國人ノ技手アリ

カラオ (Callao)

リマノ海港ナリ英國ノ領事及副領事ノ居宅アリ

兵器製造所旗竿 (Arsenal Flagstaff) 南緯十二度四分 西經七十七度十分十五秒

良好ニシテ且安全ノ錨地ナリ然レモ屢報颶濤ノ乱入シテ大船ニ在テハ之カタメ殊ニ激シク動搖スルヲアリサンロレンゾー附近ニハ甚タ良好ニシテ且靜穩ナル錨地アリ

位置 錨地

氣候其外

十月ヨリ十二月中旬迄ノ温度ハ六十四度乃至六十八度ナリ夏季ニ於テハ六十九度乃至七十四度ナリ海風ハ正シク午前十一時ト午後二時ノ間ニ吹來シ夜間ハ通例清涼ナリ

海上交通

太平洋汽船會社ノ汽船毎週一回バナマニ至ル

バルバライゾートノ間ハ太平洋及智利兩會社ノ汽船交互毎週二回發船ス

汽車

コスモス汽船線ハ三週一回發船

電信

リマニ至ルニ線路及コリロスニ至ル一線路アリ
海底線ハ附圖ヲ見ルヘシ其料一語ニ付倫敦ヨリクラベストンヲ經テ十一志ヂヤマイカヲ經テ十五志一片バルバライゾー及ブエノゼリーヲ經テ二十六志一片ナリ又國內陸線諸所ニ通ス

石炭

ウエルス産アリ太平洋汽船會社ヨリ得ヘシ其價一噸ニ付三磅船舶ニハ三十噸乃至五十噸積ノライター船ニテ輸送シ一日ニ約二百噸ヲ積載シ得ベシ大約千噸ハ倉庫ニ貯蓄セリ

食品

牛肉一斤ニ付五片野菜一^三/_四片シウト及ガーラント商店ヨリ購ヒ得ベシ各種ノ食品アリ積込ヲナスニ好シ
購フヲ得然レモ飲用ニ適セズ水罐ニ容レ輸送シ來ル

水

修理

上陸其外

浮船渠アリ其大サ左ノ如シ
 盤木上ノ長三百呎 幅(内部)七十六呎
 此船渠ハ長サ三百四十呎吃水二十呎ノ船舶ニ適スベシ船体其他ノ修理ト
 モニ此船渠會社ニテ辨スベシ太平洋汽船會社ノ本店ニシテ大ナル工業場
 アリ能ク機關ノ大修理ヲ辨スベシ又三噸ノ鑄物ヲナスヲ得ベシ
 埠頭ニアリ晝間ハ許多ノ解船アリ然レ夜間ハ一艘モナシ砂ハ低潮時ウ
 エールスバツクヨリ得ラルベシ然レ此他ニハ時トシテ碎浪起ルヲアリ

チンボート (Chimbote)

石炭
 食品
 水
 修理

チンボートハフエロル灣ノ東部ニ位ス良好ノ錨地ニシテ且ツ港内甚タ靜
 穩ナリ太平洋汽船會社ハ智利秘魯戰爭ノ際此地ヲ定繫所ニ撰定セリ
 石炭ハ其時ニハアリタレモ當時ハ有無期シ難シ
 牛肉一斤ニ付十九錢野菜四錢其他ノ食品ニ乏シ
 船舶ニハ水罐ニテ輸送ス其價一ガロンニ付約二錢ナリ
 鐵道製造所アリ

上陸其外

上陸場ハ市府ノ波止場ニアリ解船アリ砂ハ瀕ヨリ取ルヲ得

ペイタ (Payta)

位置
 錨地
 氣候其外
 海上交通
 流車
 電信

ピウラ州ノ要港ナリ人口大約五千人英國副領事ノ居宅アリ
 ペイタ角 (Payta point) 北端 南緯五度五分 西經八十一度十八分
 甚ダ良好ノ錨地ナリ靜穩ニシテ且陸地ニ近シ
 炎熱ナリ然レ午後ニ至テ和風アリ
 カラオニ同ジ

石炭
 電信

ピウラ迄布設中ナリ已ニ其線路ノ三分ノ二ハ落成セリ
 海底線アリテ南北ニ至ル倫敦ヨリ一語ノ料グラベストンヲ經テ十志零片
 チヤマイカヲ經テ十三志八片ナリ
 ウエルス産アリ太平洋汽船會社ヨリ購フヲ得ベシ同會社ハ此地ニ貯炭船
 ヲ有ス價額ハ一噸ニ付四磅ナリ船舶ニハ二十五噸乃至四十五噸積ノライ
 ターニテ輸送シ舷側ニ來リ積載ス一日ニ約百二十五噸ヲ積得ベシ小船ハ
 貯炭船ノ側ニ横附ケスルヲ得ベシ

食品

牛肉一斤ニ付四片野菜二片マルチ子商社ヨリ購フヲ得ベシ麵包ハ其質惡シ食品少ナキ地ナリ

水

鐵道ニテ運搬ス

上陸其外

稅關波止場ニ上陸場アリ晝間ハ舢舨船アリ砂ハ瀕ヨリ取り得ベシ

赤道國

グアヤクイル (Guayaquil)

グアヤクイルハ赤道共和國ノ要港ナリグアヤクイル河ノ西岸河ヲ遡ル三十二里ニアリ人口大約二十万乃至二十二万人ナリ英國副領事ノ居宅アリ

兵器製造所市府南端(Arsenal S. end of City) 南緯二度十二分二十四秒 西經七十九度五十一分二十四秒

十八呎以内ノ船舶ハ市府ノ附近ニ錨泊スルヲ得ベシ水先人ノ居所ハ河口

ピウナニアリ

水先人

河ヲ遡ルニ雇使スル水先人ハ又ペイタニテモ得ラルベシ

氣候其外

平均温度ハ約九十三度ナリ常ニ炎熱ナリ然レモ十二月ヨリ五月ニ至ル多雨ノ季節ハ暑氣酷シカラズ

海上交通

カラオトパナマトノ間太平洋汽船會社ノ汽船毎週一回寄港ス又パナマト

食品

グアヤクイルトノ間毎月一回ノ便アリ
牛肉及野菜アリ果物多シ

カラオトパナマトノ間ニ於ケル諸港

カラオトパナマトノ間毎週往復郵便汽船ノ寄泊スル諸港ハペイタ及グアヤクイルノ兩地トス其他毎二週或ハ毎月一回ニ定期寄港スルハチンボート パカスマヨウ エデン セチュラ チュレブス バラニタ マンタ バヒヤ エスメルタ チュマコ ブエナベンチュラナリ以上ノ諸港ハ其要用甚ダ少キモノニシテ食品ト雖モ往々得ベカラズ然レモ亦マンタニ於テハ善良ナル帽子アリベチベンチュラニ於テハ商業大ニ盛ナリ此地ニハ海底線陸線ト接続セリ

コロンビヤ
合衆國

パナマ (Panama)

此地ハパナマ州ノ重ナル市街ニシテ大統領ノ居宅アリ人口大約一万二千

位置
錨地
氣候其外

海上交通

電車

電信

人英國領事及副領事(無給)ノ住所アリ

北東峯頭堡 (N. Ft. Bastion) 北緯八度五十六分五十六秒
東經七十九度三十一分九秒
大船ハ遙カニ陸地ヲ離レタル處ニ泊ス底質好シ

平均温度ハ約八十五度ナリ毎年七十五度ヨリ八十七度ニ至ル然レモ多雨ノ季節即五月下旬ヨリ十一月ニ至ル迄ノ間ハ他ノ季節ニ比スレバ大ニ炎熱ヲ覺ユ空氣ハ濕潤ニシテ無風或ハ變更至輕風流行ス六月七月八月ハ大雨降り雷電ヲ伴フ六月下旬ニ至レハ約十日乃至十四日間ノ晴天相續クアリ十二月ニ至テ雨全ク止ミ北西風吹來ス

太平洋汽船會社ノ汽船每週一回南方バルパライゾー及其間ニ於ケル諸港ニ往復ス又外ニ毎月一回グアヤキルニ往復スルノ汽船アリ太平洋郵便船(米國船)毎月桑港及其間ニアル諸港ニ往復ス又同會社汽船ノ内毎月一回アカプルコニ至ル線アリ中央亞米利加ニ至ルニハパナマ鐵道會社汽船及太平洋郵便汽船アリ

地峽ヲ越ヘコロソニ至ル(四十七里)汽車賃二十五弗(合衆國貨幣)貨物ハ百斤迄ヲ許ス

陸線ハ地峽ヲ越ヘ更ニ海底線ニ接續シザマイカニ至ル又墨西哥及其グラ

石炭

食品

水

器具

修理

上陸其外

ベストンニ至ル線アリ英國ヨリ一語ノ發信料七志八片(両方同シ)

タバガニアリウエルス産ニシテ太平洋汽船會社ヨリ購フヲ得ベシ其價一噸ニ付四磅十志二十五噸乃至八十噸積ノライター船ニテ輸送シ一日ニ約

二百噸ヲ積載シ得ベシ倉庫ニハ常ニ五百噸ヲ貯ヘリ太平洋郵便汽船會社ハフラメンコニ又鐵道會社ハバナマニ各石炭庫ヲ有ス

牛肉一斤ニ付六片野菜五片ナリシユペルト商社ヨリ購フヲ得ベシ麵包粉

乾葡萄ビスケット及砂糖アリ各種ノ食品アリ然レモ高價ナリ水許多アリ

良水アリ太平洋汽船會社ヨリ得ラルベシ船舶ニハ強力ヲ有スル蒸氣水罐

ニテ輸送シ來ル

各種ノ器具アリ

タバガニハ小ナル修船工場グロッドアイオン及製作場アリ太平洋汽船會社ニ屬ス又バナマ

ニハ鐵道製作場アリ太平洋郵船會社ハフラメンコニ製作場ヲ有シ要スル

キハ其汽船ヲ引上ケ修理ヲナス

市街ノ瀕岸ニ上陸場アリ低潮時ハ長距離ノ間淺クシテ甚タ不便ナリ砂ハ

ペリカ島ヨリ取ルヲ得ベシ

中央亞米利加

中央亞米利加諸港

パナマトアカプルコトノ間ニアル中央亞米利加ノ重モナル諸港ハバンタ
アレナス(ニコヤ海灣ニアリ) アマパラ(ボンデユラス) ラユニオン
(サルバドウ) 共ニフオンセカ海灣ニアリラリベルタト及アカヂェトラ
(サルバドウ) サンジヨージェドガアテマラ(ガアテマラ) 及サリナクルーズ
テハンテペック(墨西其)

錨地

以上ノ諸港ハ皆良好ノ錨地ナリ唯リベルタド アカヂェトラ サンジヨ
ージェドガアテマラハ露開シタル泊船所ニシテ七月ヨリ十月ニ至ルノ間頗
ル危険ナリ

食品

此海岸ニ於テ十一月ヨリ五月ニ至ル迄ノ流行風ハ午前十時ヨリ午後九時
ニ至ル迄ノ間南々東至西ノ間ナリ而シテ夜間ハ北至北東ノ間ヨリ輕風吹ク
六月ヨリ十一月迄南及南西風流行シ其勢屢々猛烈ニシテ怒濤ヲ起スア
リ

海上交通

太平洋郵便船ハ毎月三回前記ノ諸港ニ寄泊ス(唯サリナクルーズヲ除ク)

電信

又バンタアレナス、リベルタッド、サンジヨージェドガアテマラハ毎月四回
寄泊スルナリ
南バナマ其他ト北墨西其及米國(合衆國)ト接續スル海底線ハサンヂェア
ンデルサー、リベルタッド及サリナクルーズニ於テ陸上ニ達ス又サンジ
ヨージェドガアテマラニハ陸線ニヨリ此線ニ接續セリ

墨西其

アカプルコ (Acapulco)

アカプルコハ凄凉ノ一小市街ナリ道路ハ狹隘ニシテ一車馬ヲ見ズヂェゴ
砲臺ニ僅々ノ守兵ヲ置ケリ

位置

サンヂェゴ砲臺(Fort San Diego) 北緯十六度五十分五十一秒
西經九十九度五十二分十五秒

錨地

風浪ヲ遮護シ良好ノ錨地ナリ常ニ靜穩ニシテ且陸地ニ近シ錨泊スルニ當
リタウン灣ノ南角附近ニアル小岩ニ接シホーザーヲ出シテ船体ヲ廻轉シ
本船ヲシテ海陸風ニ面セシムレハ大ニ涼風ヲ得ベシ此風ハ石炭庫ノ側ナ
ル山凹ヨリ來ル陸地ノ咽喉トナス處ハ水面ヲ抜ク僅ニ數呎ニ過キス
晴朗ノ氣候ハ十月下旬ヨリ五月中旬迄ニシテ此間ハ海陸風定吹シ暑氣強

氣候其外

海上交通	電信	石炭	食品	水	上陸其外
------	----	----	----	---	------

シト雖厄煩悶ナルニ至ラス其他ノ季節ニ於テハ烈燄屢襲來シ雨ヲ伴フ
 且暑氣酷熱ニシテ煩悶ヲ感ズ又空氣甚タ濕潤ナリ
 太平洋郵便船バナマ桑港間ヲ航行シ毎月一回當港ニ寄泊ス又同會社汽船
 バナマ、アカプルコ間ヲ航行シ毎月一回兩地間ニ於ケル諸港ニ寄泊ス
 郵便ハ墨西其ヨリ陸地ヲ經テ到達ス
 陸地ヲ經テ墨西其及米國ニ至ル通常信憑スルニ足ルナリ
 ウエルス炭アリゲリク商社ヨリ購フシ其價一噸ニ付四磅十志ナリ十五
 噸積ノライター船ニテ小袋ニ入レ輸送ス一日ニ約百五十噸ヲ積載シ得ベ
 シ此商社ニハ通例五百噸ヲ貯ヘリ
 太平洋郵船會社ハバンクーバー島及濠洲炭ノ石炭ヲ有セリ
 牛肉一斤ニ付十錢野菜十錢ベイン商社ヨリ得ベシ麵包一斤十五錢食品多
 カラズ然レ厄果物ニ富ム近時新市場ヲ設立セリ又墓地及石炭庫ノ附近ニ
 於テ魚網ヲ拽クヲ得
 洗濯用ニノミ適ス太平洋郵便船會社ヨリ購フベシ二十噸入ノ水罐ニ入
 レ輸送シ來ル一ガロンニ付二錢ナリ
 市街波止場或ハ墓地若クハ石炭庫附近ノ瀕岸ニアリ舢舨許多アリ良砂ア

位置	錨地	季候其外	海上交通	電信	食品	上陸其外
----	----	------	------	----	----	------

リ
マンザニラ (Manzanilla)
 コリマノ海港ナリ灣ノ南東部ニ於テ一小村アルノミ貿易甚少シ
 村ノ西端 (West end of village) 北緯十九度三分十三秒
西經百四度十七分四十一秒
 錨地ハ人家ノ北方約一里水深九尋乃至十尋ノ處ニアリ此灣ハ西或南西
 (乾燥時季ニ起ラズ)ヲ除クノ外能ク諸方ノ風ヲ遮護ス
 十一月ヨリ六月迄ハ乾燥ノ時季ナリ然レ厄甚ダ健康ニ適セズ
 桑港バナマ間ヲ航行スル米國太平洋郵便船毎月一回此地ニ寄泊ス又隔
 月ニ桑港バナマ及其間ノ諸港ニ至ルノ便アリ
 墨西其マタモラス其他ニ至ル陸線アリ
 牛肉一斤ニ付四片半野菜二片麵包六片デックマン商社ヨリ得ベシ食
 品多カラズ
 波止場ニアリ砂ハ瀕岸ヨリ得ベシ

サン Blas (San Blas)

サン Blas ハテビツクノ海港ナリ此地ハ健康ニ適セサル地ナルカ故ニ商業ハ概シテマジエトランニ於テ行フトナレリサン Blas 及テビツクノタメ英國領事館アリ

兵器製造所 (Arsenal)

北緯二十一度三十二分二十四秒
西經百五度十五分二十七秒

此泊船所ハ露開シアレモ乾燥時季ニ於テハ甚タ安全ナリ

市街ノ西方ニ當リ一河アリエストロデルアーセナルト稱ス攔口堆ノ水深ハ低潮時十二呎高潮時十六呎乃至十七呎トスエストロニ於テハ船舶ハ首尾ニ投錨スルヲ可トス

水道ハ甚タ狹隘ナリ然レモ能ク諸方ヨリノ風ヲ遮護ス

乾燥時季ハ十一月ヨリ五月ニ至ル其間快晴ニシテ海陸風定吹ス然レモ炎熱甚シ他ノ時季ハ降雨多ク且ツ常ニ猛烈ナル暴風アリテ南東至南西ノ間ヨリ吹ク

牛肉野菜アリ麵包ナシ食品ニ乏シキ地ナリ

上陸場ハエストロデルアーセナルノ内ニアリ攔口堆ハ時トシテ困難ナル

季候其外

位置
錨地

食品

上陸其外

7アリ

マゼトラン (Mazatlan)

マゼトランハ其港良好ナラズト雖モ墨西哥其ノ西岸ニ於ケル要港ナリ其位置ハ同名ヲ有スル河ノ西岸河口ヲ遡ル約一里ニアリ此河ニハ小形ノ船舶ノミ高潮時ニ於テ遡ルヲ得人口ハ不定ナリト雖モ商業繁忙ノ時季ニ於テハ約一万五千人ニ至ルベシ

クレストン島ノ南角 (South bluff of Creston Island)

北緯二十三度十一分四十秒
西經百六度二十三分

此泊船所ハ露開セリ船舶ハ通例クレストン島ノ南方ニアル錨地ニ泊ス此地ハ能ク北西風ヲ避ケ且ツ快晴時季ノ間ハ安全ナル處ナリ

十一月ヨリ六月ニ至ル迄ハ快晴ノ時季ナリ其間海陸風吹來シ氣候甚ダ快爽ニシテ降雨稀ナリ其他ノ時季ハ降雨多クシテ且ツ屢強颯吹來ス故ニ此季節ニ於テハ船舶此海岸ニ來泊スルヲナシ九月十月ハ殊ニ然リ

パナマ桑港間ヲ航行スル太平洋郵便汽船毎月一回當港ニ寄泊ス又同會社ノ汽船隔月此両港間及其間ニ於ケル諸港ニ寄泊ス

海上交通

氣候其外

位置
錨地

電信

石炭

食品

器具

上陸其外

位置
錨地

墨西其ヲ貫通ス

ウエルス炭アリ通例購フヲ得ベシ然レモ或ハ得ベカラザルコトアリ有無期
 シ難シ其價一噸ニ付四磅ナリライターニテ輸送ス
 牛肉一斤ニ付五¹/₄片野菜四¹/₄片トレイフス商社ヨリ購フヲ得ベシ麵包粉
 ハ甚ダ高シ食品ニ乏シキ地ナリ近傍ニ銃獵スルヲ得ベシ又魚多シ
 アリ然レモ價不廉ナリ
 上陸場ハ波止場ニアリ波止場ト臺場トノ間暗礁許多アリテ甚タ危険ナリ
 解船許多アリ砂得ラルベシ

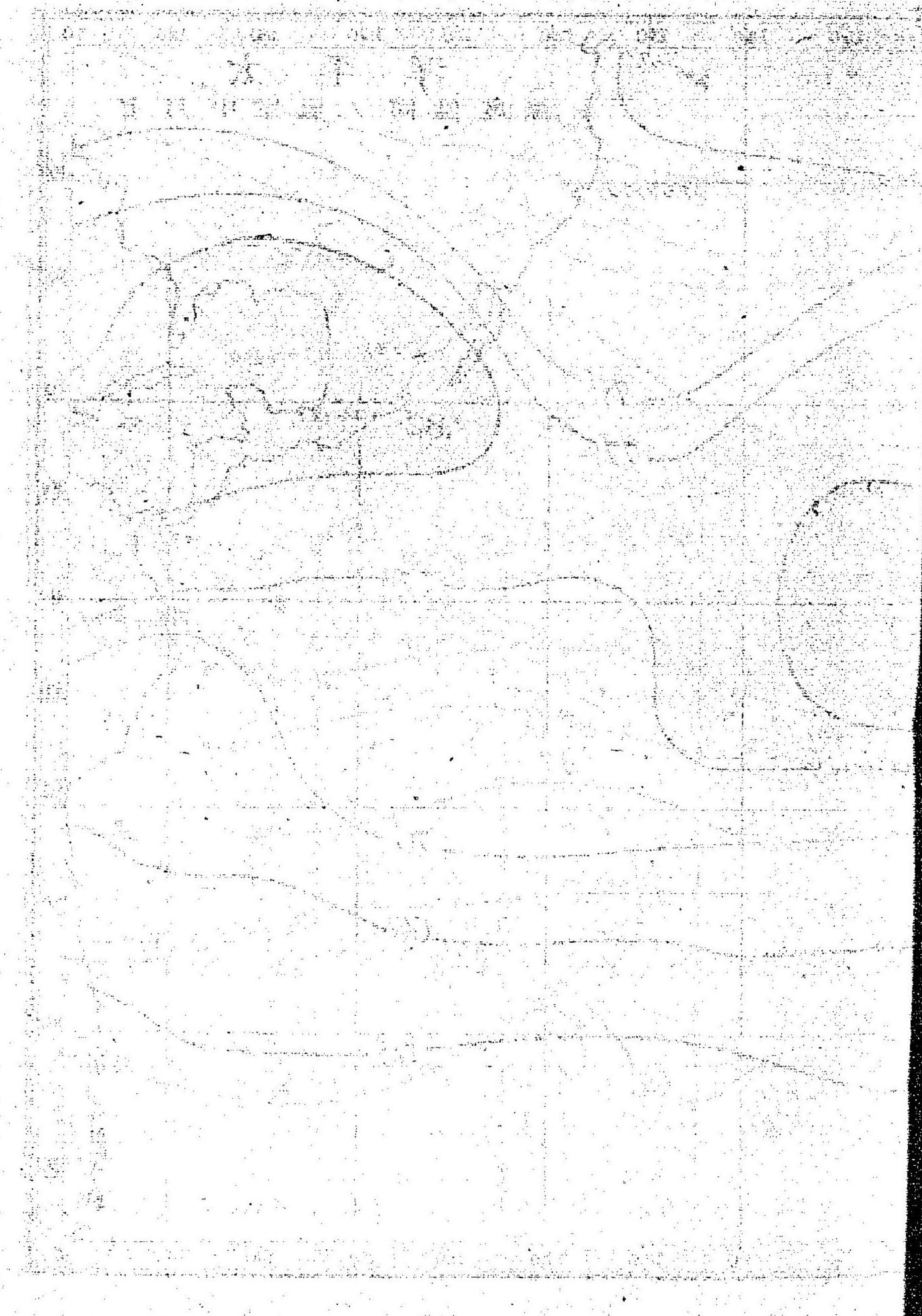
グエイマス (Guaymas)

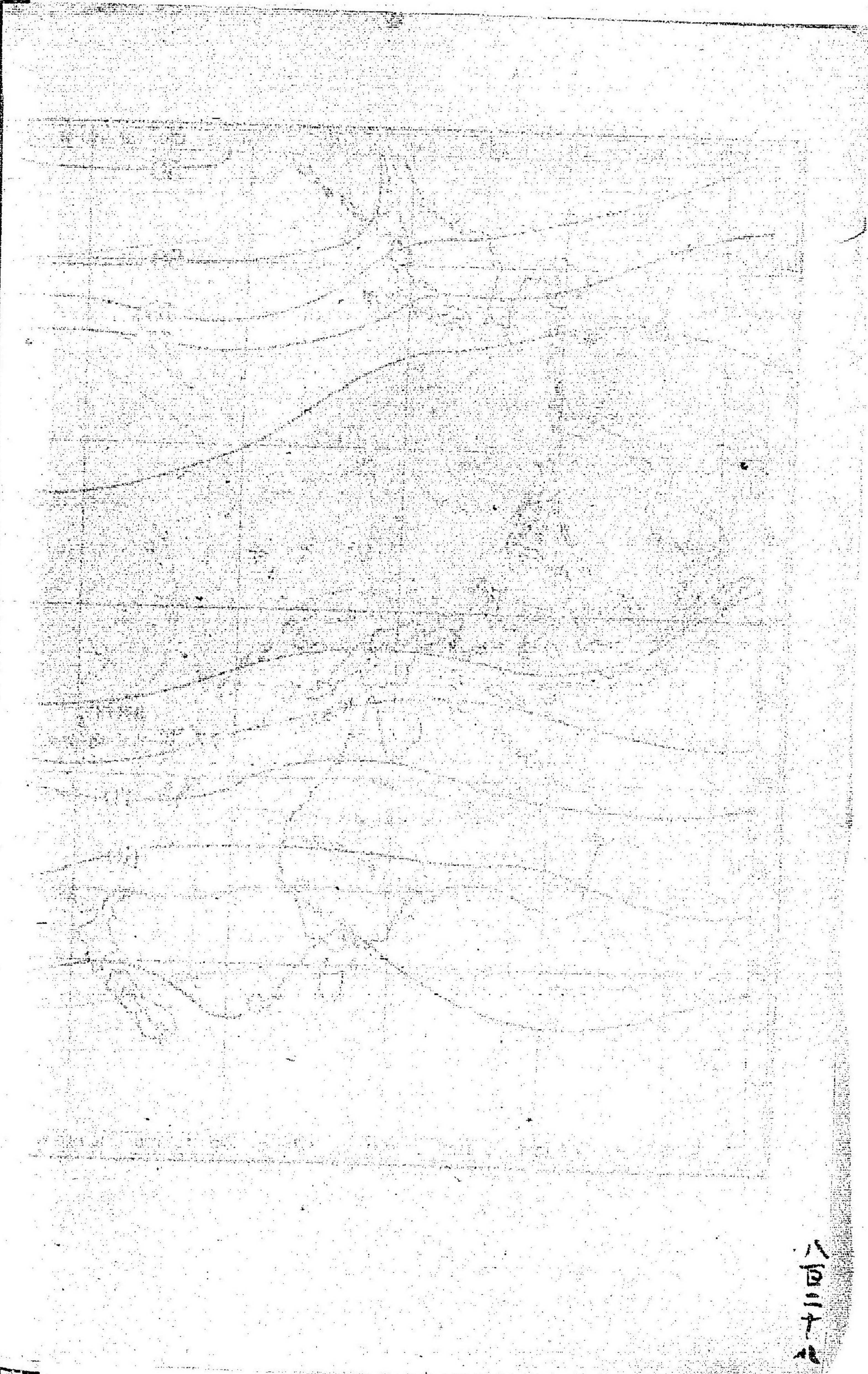
此地ハカリフォルニア海灣中最モ重要ナルノ港ナリ當港ハ商業頗ル繁盛
 ノ地ナレモ築港ノ法甚ダ悪キガタメ外見美ナラズ人口約四千人電線アリ
 テマゼトランニ通ズ

ハロ岬 (Cape Haro)

北緯二十七度五十分三十分
西經百十度五十一分四十分

此港ハ此海岸中最良港ノ一タリ四方能ク風浪ヲ遮護シ水深ハ平均四尋乃





至五尋ナリ

夏季ノ間寒暖計九十二度ヨリ九十八度ニ至ル最高ハ百十一度ナリ冬季ノ間五十六度ヨリ六十度ニ至ル最低ハ四十五度ナリ五月六月七月ノ流行風ハ南東及南西ナリ

コロラド河航汽船會社ニ於テ少額ヲ貯藏ス

牛肉野菜麵包等アリ

上陸場ハ波止場ニアリ砂得ラルベシ

石炭
食品
上陸其外
合衆國

桑港 (San Francisco)

カリフォルニアノ首府ナリ人口約三十万人英國領事並ニ副領事ノ居宅アリ

砲臺角ノ燈臺 (Fort Point light house) 北緯三十七度四十八分三十一秒 西經百二十二度二十八分三十六秒

港口ニ近ク擱口堆アリ其最淺ノ處ハ低潮時四尋ナリ 錨地ハ市街ノ附近ニアリ然レモフランクランド瀛船定繫所ノ上或下ナルヲ要ス此定繫所ハヂヤツクソン街波止場ノ端ヨリゴート島ノ南端迄トミシヨン街波止場ヨリ

位置
錨地

中央太平洋鐵道波止場ノオークランド岸ト相接スル處迄畫シタル兩線ノ間ニシテ直ニ識認スルヲ得ベシ故ニ船舶ハ迴轉シテ此兩線ノ間ニ入ラザル様碇泊セザル可ラズ又波止場ヲ距ル五十ヤードナルヲ要ス下錨地ハ通常上陸スル場所ニ接近セリ然レモ亦上錨地ハ大ニ石炭ヲ積載スルニ便ナリ

水先人

水先人ハスクーナー船ニ乗テ攔口堆附近ニ徘徊ス出港並ニ入港ノ水先料ハ左ノ如シ

氣候其外

五百噸以下ノ船舶吃水一呎ニ付五弗五百噸以上ハ同額ナレモ之ニ登簿噸數毎噸四錢ヲ加フルナリ水先人ヲ謝絶スル時ハ其半額ヲ與ヘザル可ラズ又攔口堆ノ内方ニ至ル迄水先人ノ來訪ヲキ時ハ水先料ハ半額ニ減ズ一年間平均温度ハ約五十六度ナリ夏季ノ平均温度ハ六十度ニシテ冬季ハ五十一度ナリ四月ヨリ十月ニ至ル迄流行風ハ偏西ナリ夏季ノ間ハ午前十時ニ強吹シ始メ日没ニ近テ衰退ス此風大ニ塵埃ヲ起ス又外方ニ霧起ルハ午後ニ至リ港内ニ來ル十一月ヨリ三月ニ至ルノ間風屢々南東ヨリ吹キ南西ニ變轉ス其勢強烈ニシテ陰雨颶風ヲ伴フ此時ニ至レバ攔口堆ニ怒濤起ル時トシテ猛烈ナル北颶數日ニ亘リ一天快晴ニシテ寒冷ヲ覺フルコトア

海上交通

リ
パナマトノ間太平洋郵便汽船 毎月一回發船
エスシアイモルト、プゼット浦等トノ間同會社汽船 毎月三回發船

ホノル、ヲ經テ新西蘭ニウサウスウエールストノ間ハ同會社汽船(英米兩發船) 毎月一回發船
日本及支那トノ間太平洋郵便船及東西汽船會社汽船(英船)約每十七日ニ發船

汽車

諸方ニ通ス中央太平洋線路紐育ニ至ル其極端港内ヲ經テオークランドニ達スオークランド通汽船每半時ニ發船ス英國ヨリ定期郵便ハ大陸ヲ越ヘテ毎週三回到著ス倫敦ヨリハ十六日ヲ要ス

電信

倫敦ヨリ一語ノ電信料ニ志十片港内ヲ横過スル海底線ニアリ一ハベニカ附近ニ至リ木竿及標記ヲ以テ其位置ヲ示セリ一ハオークランドニ至ル此線ハ定繫所ノ中央ヲ通過ス

石炭

ウエルズバンクバー及濠洲炭アリ船舶ニハ大ナルスクーナー形ライダイニテ輸送ス(七十五噸積)價格ハ相場ニヨリ變動スト雖モ通例一噸ニ付十一弗半ナリ濠洲産ハ之ヨリ少シク廉ナリ一日ニ約五百噸ヲ積載シ得ベ

食品

水

修理

上陸其外

シ又時トシテ之ヨリモ多ク積ムコアルベシ
 牛肉一斤ニ付十錢野菜三錢麵包五錢食品甚タ饒ナリ家畜ヲ積込ニ良キ所
 ナリ罐詰等殊ニ然リ
 良水アリ一噸ニ付(二百ガロン)一弗半蒸氣罐ニ入レ舷側ニ輸送ス
 メヤー島ニ合衆國海軍造船所アリ此地ニハ又四千噸ヲ支持スル船渠アリ
 又市中ニモ處々ニ私立製造所アリテ充分ノ修理ヲ辨ジ得ベシハンター角
 ニ乾船渠アリ長サ四百五十呎渠口幅九十三呎渠口底ヨリ高潮面迄ノ深
 (通常ノ大潮時)二十二呎其外小ナル浮船渠アリ錨、錨鎖其他ノ者ヲ引揚
 グルニ良形ノライター及器具アリ
 上陸場ハ波止場ニアリオー克蘭ド汽船々渠ノ附近ヲ最モ良トス(譯者
 曰ク此船渠ハ實際木製ニシテオー克蘭ド汽船出入ノ時此船渠ニ駕スル
 様造リタル者ニシテ乗船ノ旅客ハ必ラズ此船渠ヨリスルナリ寧ロ船臺ト
 謂フ可ナリ然レモ原書 Dock トアルニヨリ此ニ船渠ト譯セリ)
 汽船ノ船渠ヲ出入スル際ハ其甚タ急速ナルヲ以テ通行スル者ハ特ニ注意
 セザルベカラズ舢舨アリ然レモ價不廉ナリ本船ノ蒸氣艇ヲ使用スルニ若
 カズ

バンク
パー島

エスクアイモルト港 (Esquimalt)

位置
錨地
氣候其外

海上交通

電信

北太平洋ニ於ケル英國海軍ノ定繫所ナリ小ナル村落アリ造船所海軍病院
 アリ英領コロンビヤノ首府ウイクトリヤヨリ二里ナリ人口約五千人
 ダンツヘッド (Duntze Head) 北緯四十八度二十五分四十九秒
 西經百二十三度二十六分四十五秒
 狹隘ニシテ全ク靜穩ナリ且ツ甚ダ陸地ニ近シ必ズ雙錨泊ヲナスベシ
 平均温度ハ概シテ英國倫敦ニ同ジ春ハ倫敦ニ比スレバ較、遅クシテ且較
 ヲ寒シ又夏ハ較、乾燥ナリ四月ノ中旬ヨリ十月下旬迄ハ通例雨甚タ少ナ
 シ此季節中ハ南西至北西ノ間ノ風流行ス此風晝間強クシテ夜ニ至テ全ク
 衰フ冬季ニ至レバ降雨頗ル多シ又屢、偏南東颯流行ス十二月一月二月ノ
 間ハ北或ハ北東風吹キ時々快晴ニシテ降霜アリ
 米國太平洋郵便汽船(カナダ政府ノ保護ヲ受ク)毎月三回桑港ニ至ル郵便
 物ハ屢、米國海岸ヲ經テ到着スルコトアリ又ダウンセンド、ニウウエストミ
 ンステル、ナチイモ等ニ至ル定汽船アリ
 ダウンセンド港ニ至ル海底線アリ此地ヨリ陸線ニ接續シテ合衆國ニ通ス

石灰 食品 水 器具 上陸其外 布哇

一語ノ發信料三志一片ナリ
海軍石炭庫アリ重ニナチイモ産ナリ受負人ヨリ得ベシ大ナルライター船
ニテ輸送ス豫メ告知スルキハ巨額ト雖モ一日中ニ積載シ得ベシ
牛肉野菜麵包等受負人ヨリ購フベシ食品ヲ積ムニ良キ處ナリ
良水アリ受負人ヨリ得ベシ二十噸入ノ水罐ニ入レ舷側ニ輸送シ來リ蒸氣
唧筒ニテ船内ニ導ク
造船所ヨリ得ベシ
造船所ニ小ナル製作場アリ善良ノ機械數箇アリ約三噸ノ鑄造ヲ行ヒ得又
グイクトリヤニ私立製作場數處アリ然レモ工事甚高シ當時乾船渠築造中
ナリ
上陸場ハ造船所村落及フォルスター波止場ニアリ舢舨船アリ砂ハ港外エス
シアイモルト禮拜堂ノ南方瀕ヨリ取ルベシ

ホノル、(Honolulu)

ホノル、ハ政廳ノアル所ニシテ布哇列島中重ナル貿易港ナリ位置ハアラ

位置 錨地

ヒユ島ノ南側即下風側ニアリ人口約一万四千人英國總領事及無給副領事
ノ居宅アリ
氣象臺(Observatory) 北緯二十一度十七分五十六秒
西經百五十七度四十八分三十秒
礁ノ内方ニアリ甚ダ安全ニシテ且靜穩ナリ

軍艦ハ陸地ニ接シテ繫泊ス(雙錨)良好ノ波止場アリ商船ハ之ニ横附シテ
荷物ノ積下シヲナス港口ニハ欄口堆アリ水深二十二呎ナリ大船ハ港外ニ
碇泊セザル可ラズ此地ハ遠ク陸地ヲ離レ且常ニ波浪アリ

水先人

港口ニ徘徊ス其料吃水一呎ニ付一弗ナリ然レモ廿四時以上船内ニ止ルキ
ハ外ニ五弗ヲ要ス

氣候其外

一年ノ平均温度ハ約七十五度
暑氣最モ酷シキ月ハ平均八十一度
寒氣最モ酷シキ月ハ平均六十二度
一年九ヶ月ノ間ハ北東恒風港外ニ強吹ス一月二月三月ハ天候甚ダ不定ニ
シテ無風流行ス此際北西至南西ヨリ颶風來襲スルヲアリ此時季ハ又降雨
最モ多シ
太平洋郵便船每二十八日桑港ニ往復ス而シテ英國及米國汽船交互ニ發船ス

海上交通

石炭	ルナリ航海日數七日 通例濠洲バンクローバー、ウエルス産等アリ重モナル倉庫ハアレシ、ウイル ダー、マクフアルレン、シエーフェル商社等ノ所有ナリ價ハ通例皆同額ニ シテ一噸ニ付米國金貨十弗乃至二十弗ナリ品種諸様ナリ故ニ各其品質ニ 因テ價ヲ定ム港内ニ入得ベキ船ハ皆波止場ニ横附スルヲ得ベシ斯ノ如ク セバ一日ニ二百噸ヲ積載シ得ベシ然レモ亦ライターニテ輸送セシムルヲ 得此時ハ一日僅ニ百噸ニ過キズ港外ニ碇泊スルキハ輸送甚ダ遅緩ニシテ 且頗ル困難ナリ
食品	牛肉一斤ニ付四片半野菜二片半麵包二片半受負人數人アリ各種ノ食品アリ 然レモ價不廉ナリ
水	良水アリ水罐ニ入レ輸送セシムルカ又本船ノ端艇ニテ波止場ノ水管ヨリ 取來ルヲ得ベシ其價ハ百ガロンニ付米金貨一弗ナリ
器具	各種アリ
修理	修理ハ製糖機械ヲ製造スル所ニ於テ辦ズルヲ得ベシ當時千八百噸乃至二 千噸ノ船舶ヲ入ル、ニ適スル乾船渠ヲ製造中ナリ
上陸其外	上陸場ハ波止場ニアリ舢舨許多アリ端艇ニテ陸地ヨリ攔口堆ノ外ニ泊ス

佛領タヒチ

ル船舶ニ至ルニハ船舶ノ水道ヲ通過スベシ處々浮標アリテ航路ヲ示セリ

パプアヒット (Papeete)

タヒチ列島政廳ノ地ナリ

英國領事館アリ

位置	モナヒエタ (Mouhita) <small>南緯十七度二十一分三十五秒 西經百四十九度三十四分二十秒</small>
錨地	甚タ安全ニシテ良好ノ錨地ナリ陸地ニ接シテ繫泊(雙錨)スベシ 岩礁間ノ港口甚ダ狹隘ナリ必ラズ水先人ヲ雇フベシ
水先人等	軍艦水先料(外國) 二百五十法
	戰國艦 二百法
	フリゲート艦 百五十法
	コルベツト 七十五法
	小形船 商船水先料(每十噸ノ割合) 三十噸ヨリ百噸 迄

ハ之ヨリ較、南方ニ偏ス且ツ強烈ナル南々西風颶風ヲ伴ヒ三四日ニ亘ル
 十月ヨリ四月迄ノ流行風ハ東北東ニシテ(土人之ヲチエウト稱ス)東北
 々東トノ間ニ變轉ス此風時トシテ北以西ニ轉ズルコトアリ然ルモ多クハ
 颶風ニ變ズ然レモ颶風ノ吹クコト甚ダ稀ナリ諸灣ニ於テハ此二定風即チ信
 風ハ時季ニヨリ多少安全ナルヲ得セシム此諸灣ノ口多クハ南東恒風ノ方
 向ニ直角ナリ故ニ灣内ニハ唯山峽ヨリ變更風ノ吹來スルノミナリ灣内ハ
 概シテ常ニ波浪アリ

ヌカヒバ及タウアタノ諸島ニ於テハ家畜甚ダ多シカヅリツク教會ハロア
 プア島ニ於テ羊千五百疋ヲ有ス又ヒパヲア即ドミニカ島ニ於テ許多アリ
 其外ヒヤウー島ニ於テモ甚ダ家畜ニ富メリ

智利

ヂュアン、フェルナンデズ (Juan Fernandez)

此島ハバルパライグーノ西約三百六十里ニアリテ其長約十二里アリ幅ハ
 最モ廣キ處四里ニ足ラズ此地ハマサフエラト共ニ通例智利政府ノ貸附

食品

位置

地ナリ千八百七十九年瑞西國ノ一紳士之ヲ借リテ住居セシコトアリ
 カンベルランド灣ノ砲臺 南緯三十三度三十七分三十六秒
 西經七十八度四十九分四十五秒
 (Port in Cumberland Bay)

錨地

カンベルランド灣ニアリ陸地ニ接近ス雙錨泊ニナスベシ

食品

精良ノ牛肉及野菜アリ魚許多アリ捕獲スルヲ得ベシ山羊ヲ獵スルヲ得然
 レモ得ルコト難シ

水

甚ダ清良ノ水アリ容易ニ得ラルベシ

上陸其外

カンベルランド灣ノ外上陸容易ナラズ常ニ激シキ怒濤亂入スレバナリ
 乗組員ノ上陸ヲ許スニ良キ地ナリ然レモ決シテ三人ヨリ少ナキ人數ニテ
 上陸セシム可ラズ又地上ノ草ニ失火セザルコトニ注意スベシ一度火起ルモ
 ハ容易ニ消スヲ得ザレバナリ

當海鎮ノ通用貨幣

百セントボ (Centavos) 貨ハ一弗或ペソ (Peso) ニ當ル 英貨三志九片
 コンドル (Condor) 貨ハ十弗及五弗二弗一弗貨アリ

貨幣

智利

金貨

銀貨
銅貨

秘魯

中央亞米
利加諸洲

墨西哥
合衆國

英領コロ
ンビヤ
布哇諸島

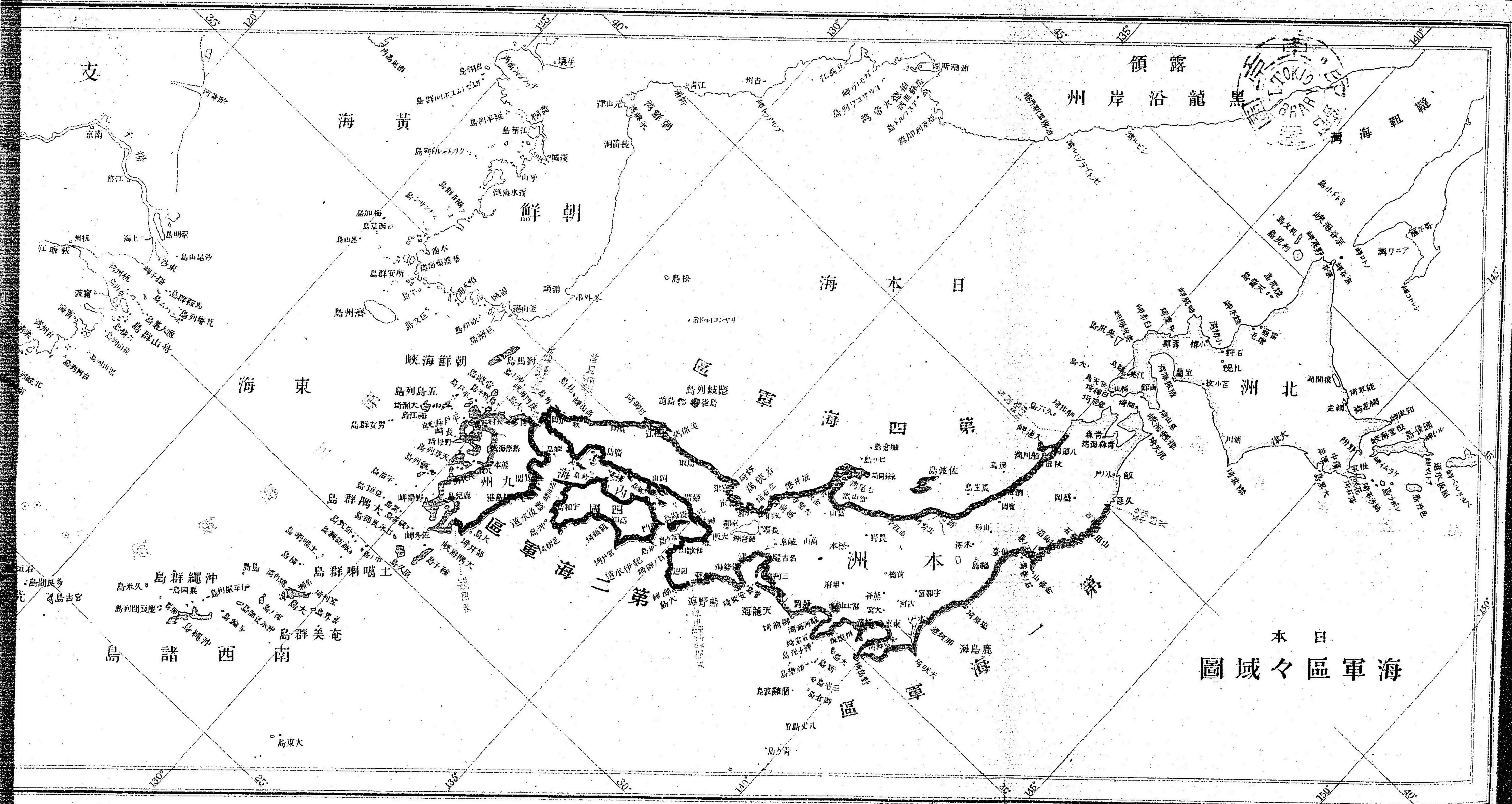
五十錢二十錢及五錢ノ弗或ハペソ貨アリ
一セントポ及半セントポ貨アリ

紙幣多ク通用ス當時用フル度量衡ハメートル式ニ從フ
當時秘魯貨幣ニ就テハ之ヲ記スルヲ難シ智利ト交戦スル前ハ頗ル粗造ノ
紙幣及ニツケル貨幣通用セリ
第一編ヲ見ルベシ

太平洋海岸ニ於テハ米國金貨最モ要用ナリ

米國金貨ヲ本位トナス度量衡ハ英量ニ同ジ

海員必携大尾



支

領露
州岸沿龍黑

海黃

鮮朝

海本日

海東

海四第

洲北

州九關

洲本

島群繩沖
島群喇嘴土
島群美奄
島諸西南

海軍一第

洲本

本日
圖域々區軍海

海軍二第

130°

135°

140°

145°

150°

155°

160°

165°

170°

35°

40°

45°

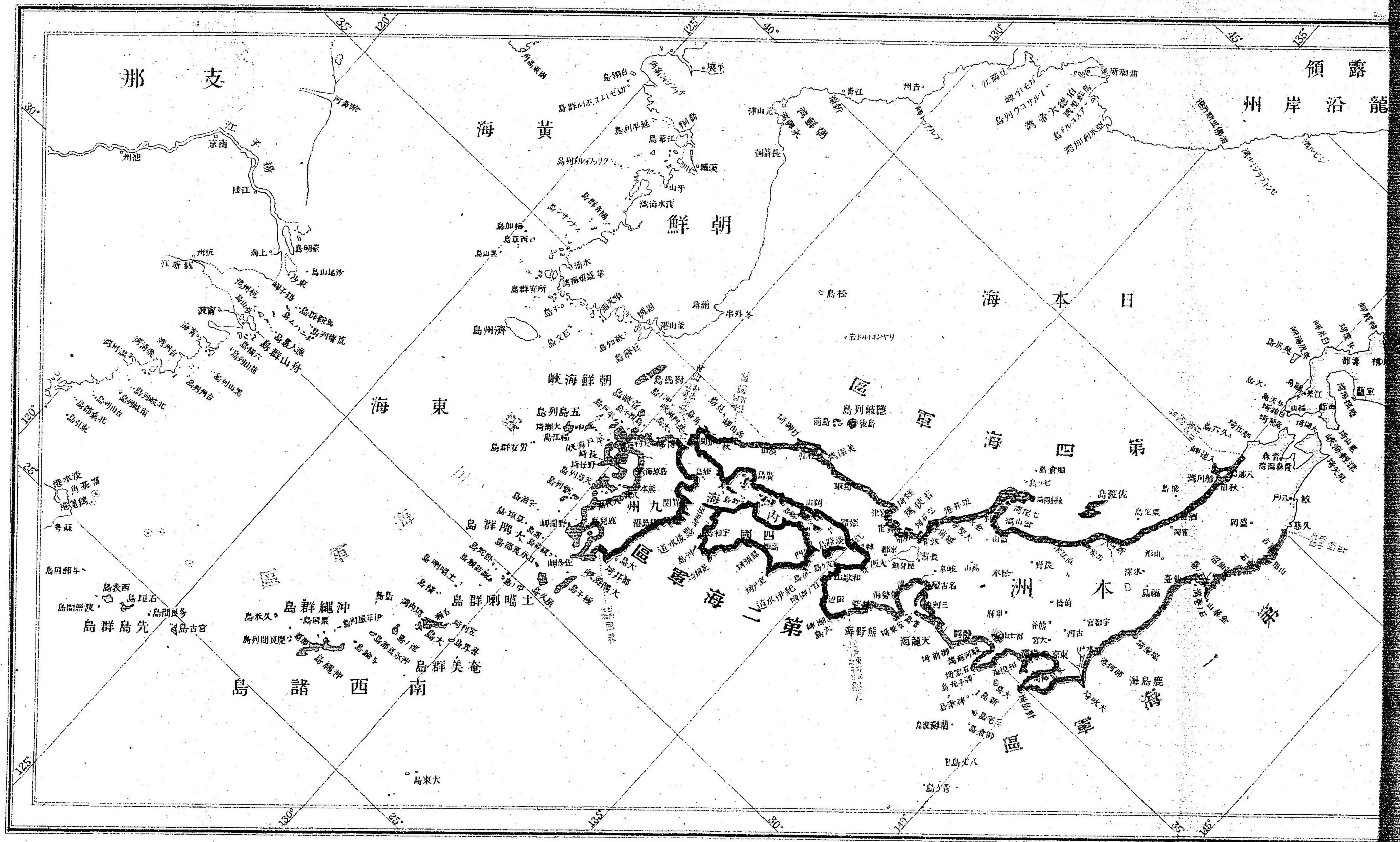
50°

55°

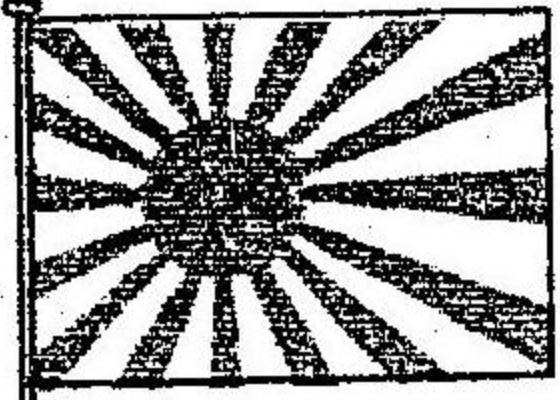
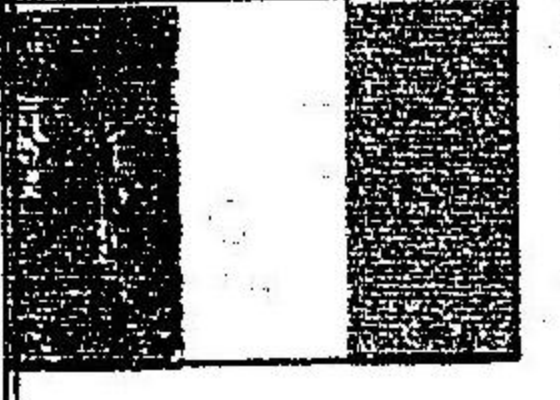
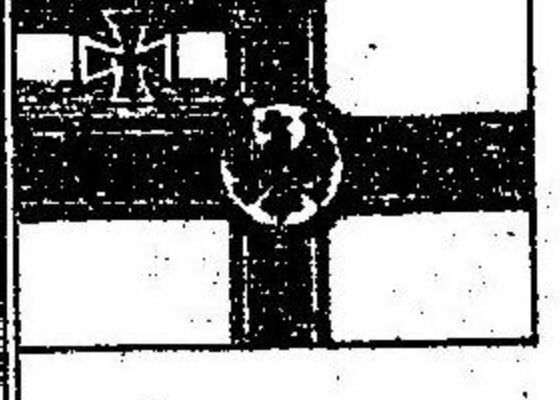
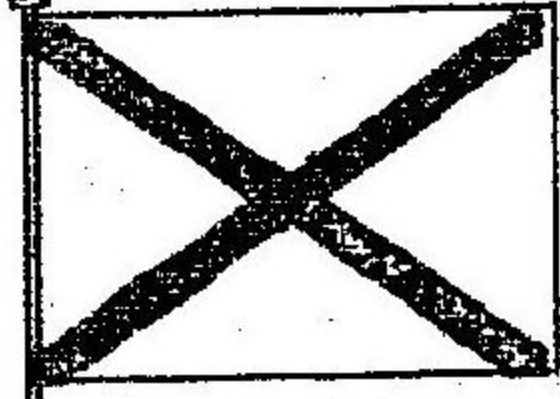
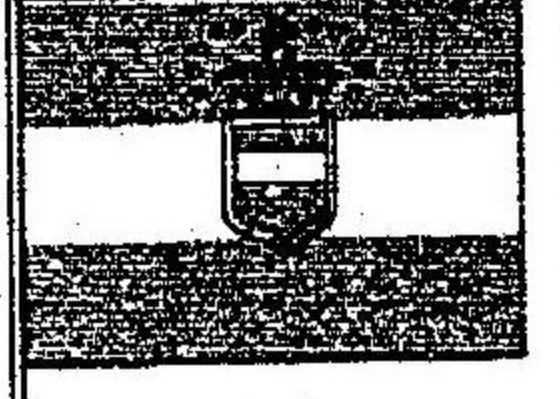


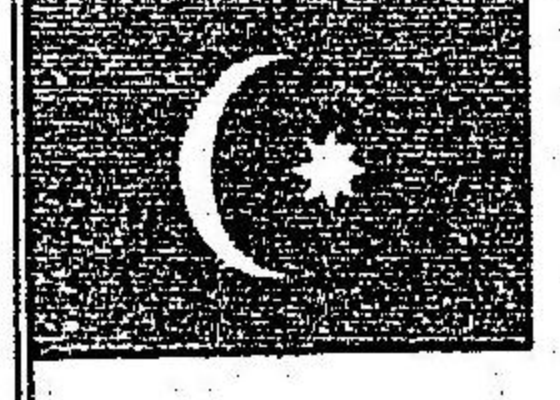


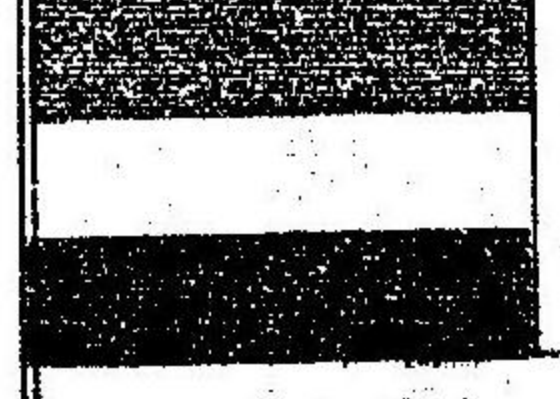


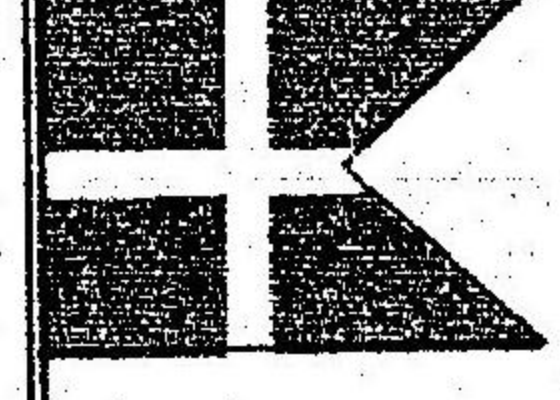
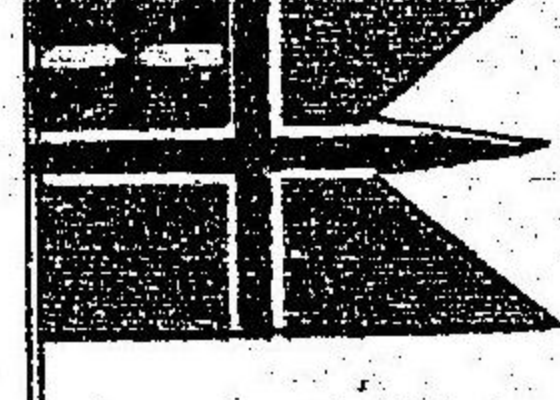
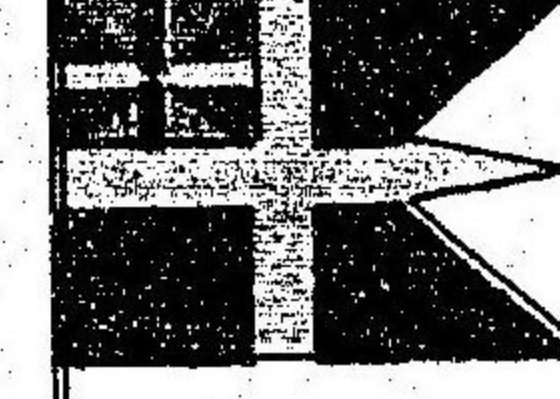


60°

65°

70°



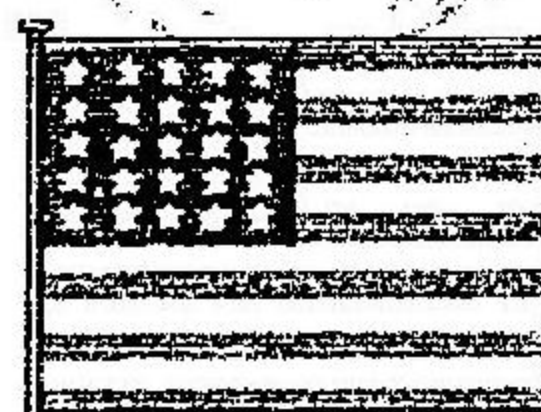
各 國 軍 艦 旗

	日本		佛蘭西		日耳曼
	露西亞		奧地利		西班牙
	以太利		土耳其		埃及
	比利時		和蘭		希臘
	葡萄牙		德丹		挪威
	瑞典		羅馬尼亞		波斯

各 國 軍 艦 旗



支那



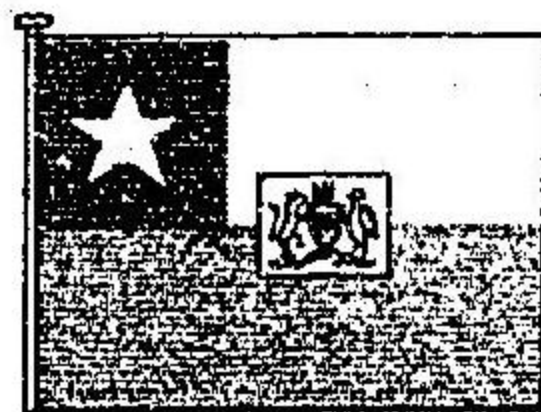
合衆國



伯西爾



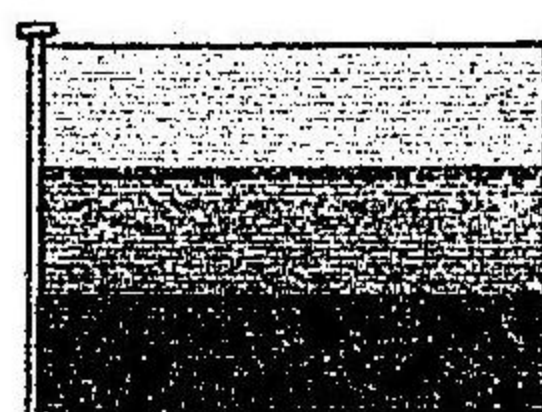
墨西哥



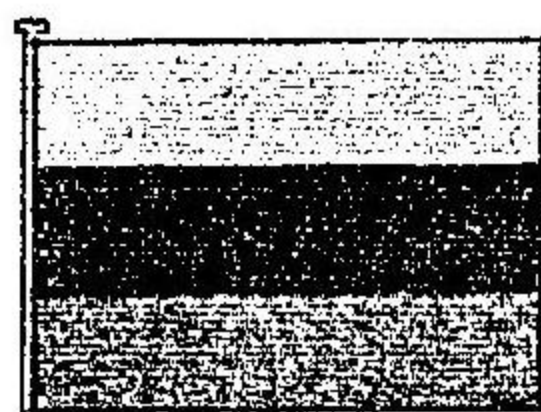
智利



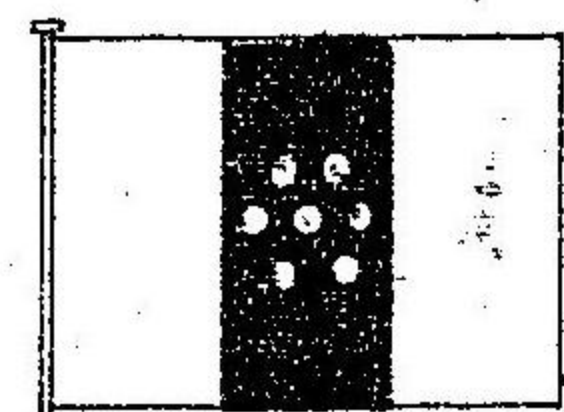
白露



ボリヴァイア



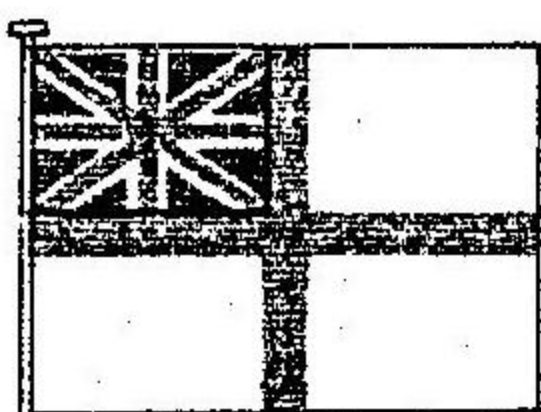
ヴェネツエラ



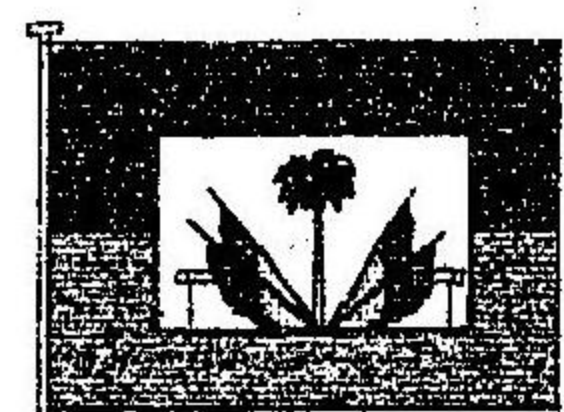
エクアドル



スウェーデン



英國



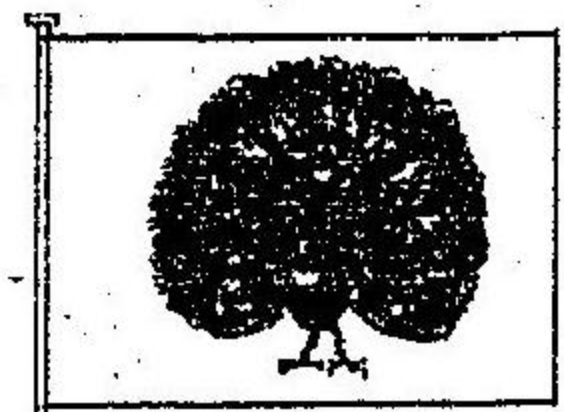
ハイチ



デンマーク



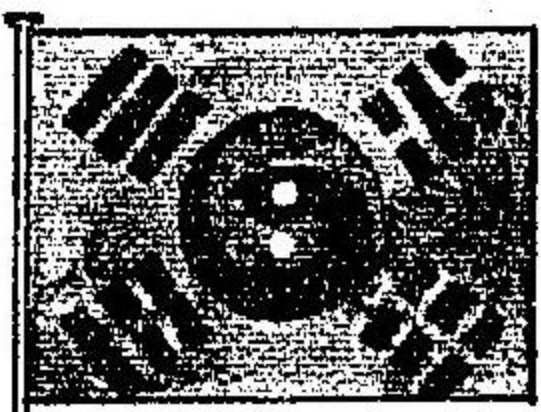
英國



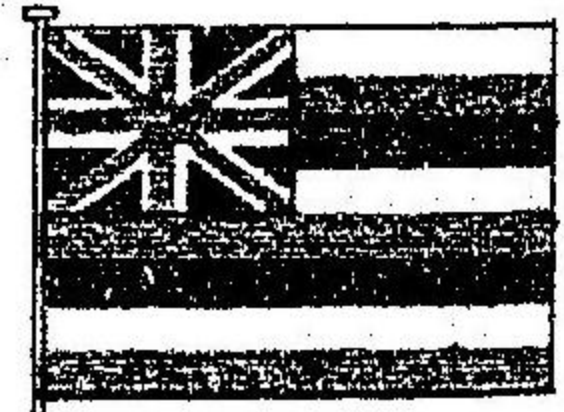
ビルマ



暹羅



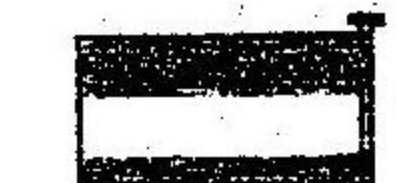


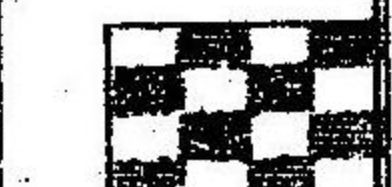







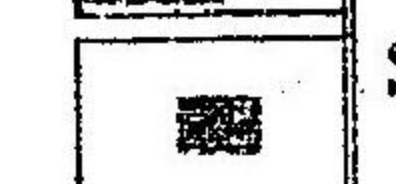




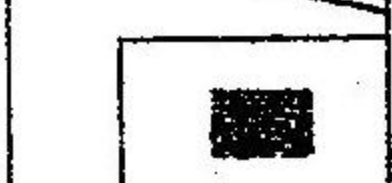













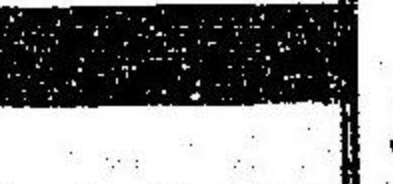



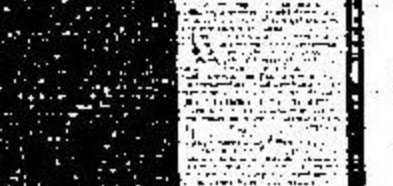













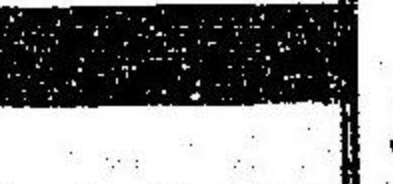



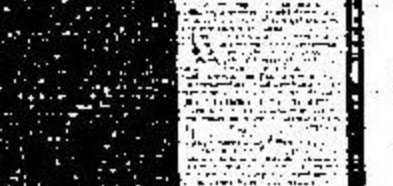













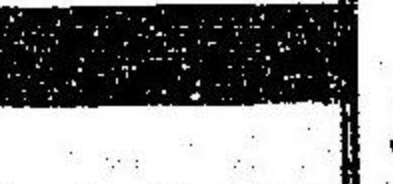



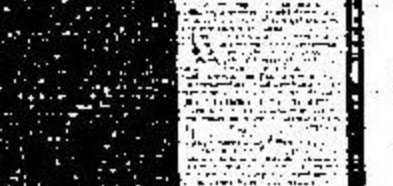

















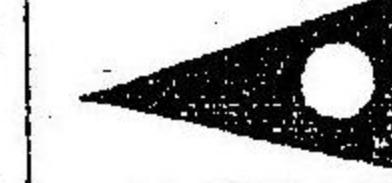
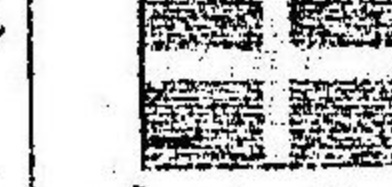





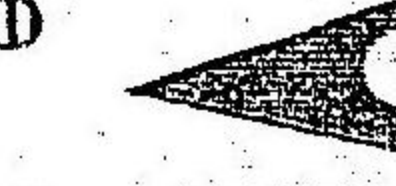







朝鮮



暹羅

萬國船隻信號旗

 N  C 危シ救助 ヲ乞フ	 J  D 汝ハ危シ	 F  N 南西二分 ノ一西	 B  S 陸地信号 場ノ注意ヲ 乞フ	 B  D 其ハ何船 ナルヤ	<p>此旗ヲ注 意シテ テ用アル 片ハ國旗 ノ下ニ揚 グ又ニ揚 グトシテ 用フルハ ハ最見易 シキ處ニ シラ揚グ ヘ</p> <p>流及信號 注及ビ回 答</p>																				
 B  G  H  S キングス トン	 W  P  M 九千九百	 G  S  T 午前十時	 F  H  G 緯六度	 B  R  S 汝ハ我タメニ書 信ヲ送り達ス キヤ	<table border="1"> <tr> <td> T</td> <td> N</td> <td> H</td> <td> B</td> </tr> <tr> <td> V</td> <td> P</td> <td> J</td> <td> C</td> </tr> <tr> <td> W</td> <td> Q</td> <td> K</td> <td> D</td> </tr> <tr> <td></td> <td> R</td> <td> L</td> <td> F</td> </tr> <tr> <td></td> <td> S</td> <td> M</td> <td> G</td> </tr> </table>	 T	 N	 H	 B	 V	 P	 J	 C	 W	 Q	 K	 D		 R	 L	 F		 S	 M	 G
 T	 N	 H	 B																						
 V	 P	 J	 C																						
 W	 Q	 K	 D																						
	 R	 L	 F																						
	 S	 M	 G																						
 D  R  P  W 出帆セン トス	 D  F  Q  R 一ニ於キテ	 M  W  D  R 登簿番号 ニ〇ニニラム プライトル号	 C  D  M  P レー	 C  F  J  R ロー	 リセ 諾  ブラ 然カ  然シ																				

日本海軍
旗章條例

海員必携附錄

日本海軍旗章條例

第一條 海軍旗章ノ名稱ハ左ノ如シ

- 第一 天皇旗
- 第二 皇后旗
- 第三 皇太子旗
- 第四 親王旗
- 第五 海軍大臣旗
- 第六 將旗
- 第七 代將旗
- 第八 先任旗
- 第九 軍艦旗
- 第十 艦首旗
- 第十一 長旗

海員必携附錄

日本海軍旗章條例

第十二 當直旗

第十三 運送船旗

第十四 要招水先旗

第十五 海軍病院旗

海軍旗章ノ制式ハ別圖ノ如シ

第二條 天皇旗ハ

天皇乘御ノ艦船ニ於テ大櫓頂ニ掲ク

天皇旗ヲ掲ケタル艦船ニ於テハ區別旗旒 海軍大臣旗、將旗、代將旒 及長旒ハ

總テ降下ス可シ

天皇乘御ノ端舟ニ於テハ天皇旗ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク

第三條 皇后旗ハ

皇后乘御ノ艦船ニ於テ大櫓頂ニ掲ク

皇后旗ヲ掲ケタル艦船ニ於テハ區別旗旒及長旒ハ總テ降下ス可シ

皇后乘御ノ端舟ニ於テハ皇后旗ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク

太皇太后、皇太后、艦船又ハ端舟ニ乘御ノトキハ前諸項ニ同シ

第四條 皇太子旗ハ

皇太子乘御ノ艦船ニ於テ大櫓頂ニ掲ク

皇太子旗ヲ掲ケタル艦船ニ於テハ區別旗旒及長旒ハ總テ降下ス可シ

皇太子乘御ノ端舟ニ於テハ皇太子旗ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク

皇太子妃艦船又ハ端舟ニ乘御ノトキハ前諸項ニ同シ

第五條 親王旗ハ親王乘御ノ艦船ニ於テ大櫓頂ニ掲ク又端舟ニ乘御ノト

キハ舟首ノ旗竿ニ之ヲ掲ク但親王武官ノ資格ヲ以テ乘艦若クハ乘舟ノ

トキハ之ヲ掲ケス

内親王及親王妃艦船若クハ端舟ニ乘御ノトキハ前諸項ニ同シ

第六條 海軍大臣旗ハ海軍大臣公務ヲ帶ビ乘艦シタル時大櫓頂ニ掲ク又

公務ヲ帶ヒ端舟ニ乘ルトキハ之ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク

第七條 將旗ハ司令官タル將官指揮權ヲ帶ヒ乘艦シタルトキ大將ハ大櫓

頂ニ之ヲ掲ケ中將ニ在テハ前櫓頂ニ之ヲ掲ケ少將ニ在テハ後櫓頂ニ之

ヲ掲ク

少將ニ櫓艦ニ乘艦シタルトキハ將旗ヲ前櫓頂ニ掲ク中將二櫓以下ノ艦

ニ乘艦シタルトキハ將旗風上ノ上隅ニ紅球一個ヲ附シ少將二櫓以下ノ

艦ニ乘艦シタルトキハ將旗風上ノ上下隅ニ紅球各一個ヲ附ス將旗ヲ陸

親王旗

海軍大臣旗

將旗

代將旒

上ノ旗竿ニ掲クルトキモ亦同シ

司令長官司令官タル將官公務ヲ帶ヒ端舟ニ乗ルトキハ將旗ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク但中將及少將ニ在テハ紅球ヲ附スルコト前項ニ同シ

第八條 代將旒ハ司令官タル大佐指揮權ヲ帶ヒ乗艦シタル時大櫓頂ニ掲ク

司令官タル大佐公務ヲ帶ヒ端舟ニ乗ルトキハ代將旒ヲ舟首ノ旗竿ニ掲ク

先任旒

第九條 先任旒ハ同港内ニ二艘以上ノ軍艦碇泊シ司令長官司令官不在ノ

トキ先任艦長之ヲ後櫓頂ニ掲ク但二櫓艦ニ於テハ前櫓頂ニ之ヲ掲ク

軍艦旗

第十條 軍艦旗ハ在役艦ニ於テ後櫓縱帆架若クハ艦尾ノ旗竿ニ掲ク

艦首旗

第十一條 艦首旗ハ在役艦碇泊中艦首ノ斜櫓若クハ艦首ニ掲ク但風雨又ハ操練等ノ節ハ時宜ニ依リ之ヲ掲ケサルコトヲ得

長旒

第十二條 長旒ハ在役艦ノ大櫓頂ニ掲ク但二櫓艦船ニ於テハ後櫓頂ニ之ヲ掲ク

長旒ハ海軍所屬運送船ニ於テ船長海軍將校ナルトキモ亦前項ニ依リ之ヲ掲ク

當直旗

先任旒ヲ除キ他ノ區別旗旒ヲ掲クルトキハ長旒ヲ掲ケサルモノトス

運送船旗

長旒ハ艦船長公務ヲ帶ヒ端舟ニ乗ルトキ又ハ訪問使他ノ艦船ヲ訪問スルトキ舟首ノ旗竿ニ掲ク

第十三條 豫備艦非役艦軍港外ニ在ルトキハ第十條第十一條第十二條ニ依リ軍艦旗、艦首旗、長旒ヲ掲クルモノトス但軍港内ニ在ルトキト雖モ時宜ニ依リ之ヲ掲クルコトヲ得

當直旗

第十四條 當直旗ハ當直艦ニ於テ後櫓頂ニ掲ク

運送船旗

第十五條 運送船旗ハ海軍所屬運送船又ハ運送ノ用ニ供スル爲メ備役スル船舶ノ大櫓頂ニ掲ク但海軍所屬運送船ニ於テ船長海軍將校ナルトキハ之ヲ掲ケス

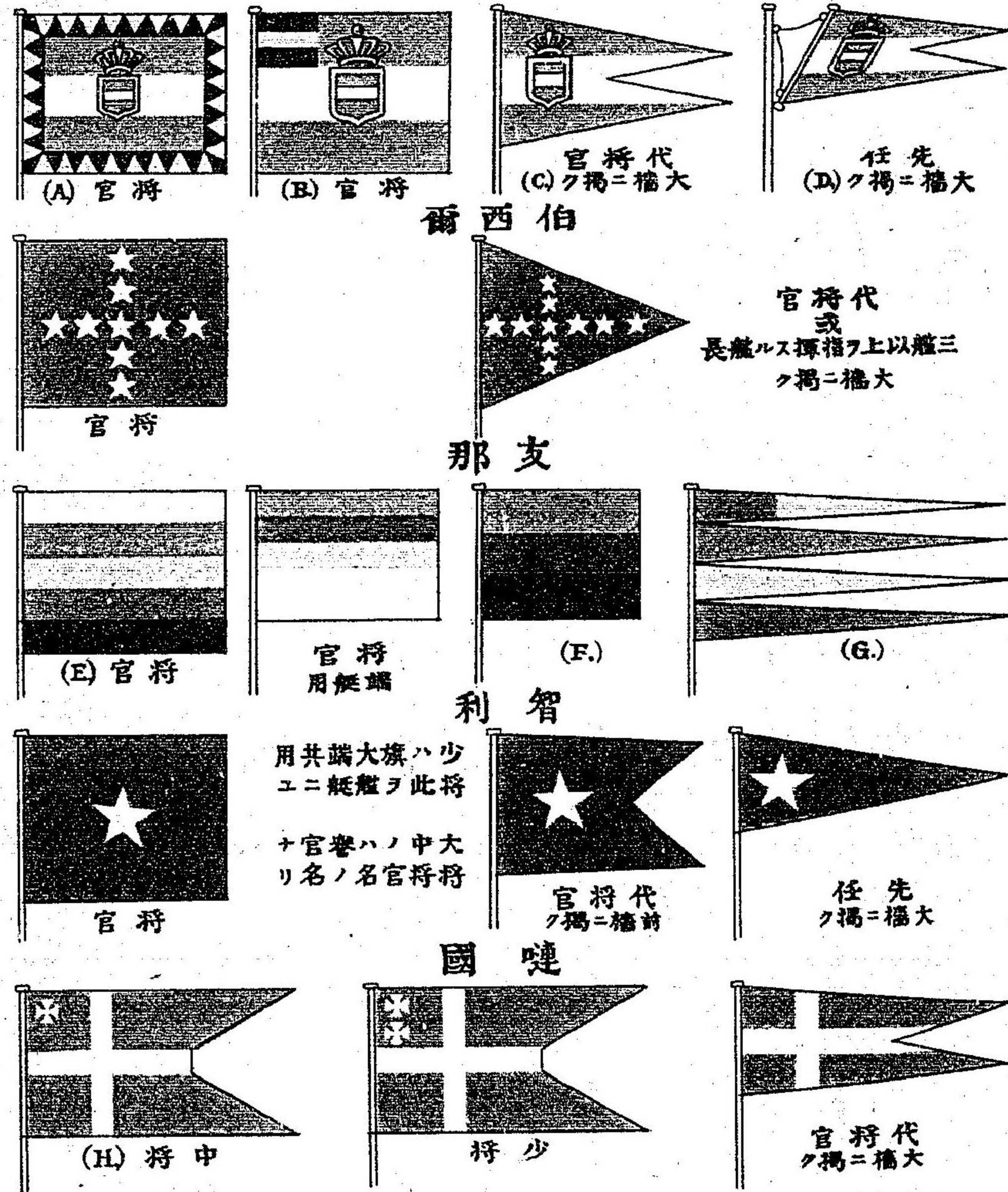
要招水先旗

第十六條 要招水先旗ハ海軍艦船ニ於テ水路嚮導者ヲ要招スルトキ前櫓頂若クハ他ノ見ヘ易キ所ニ掲クルモノトス但普通信號ヲ以テ水路嚮導者ヲ要招スルトキハ之ヲ掲ケサルモ妨ナシ

海軍病院旗

第十七條 海軍病院旗ハ戰時若クハ事變ノ際海軍病院又ハ病院船ニ之ヲ掲ク又病院附屬ノ物品ヲ運送スル舟車等ニ之ヲ用ユルコトヲ得

將官旗等
地埃利



各國海軍
旗章

各國海軍旗章ノ説明

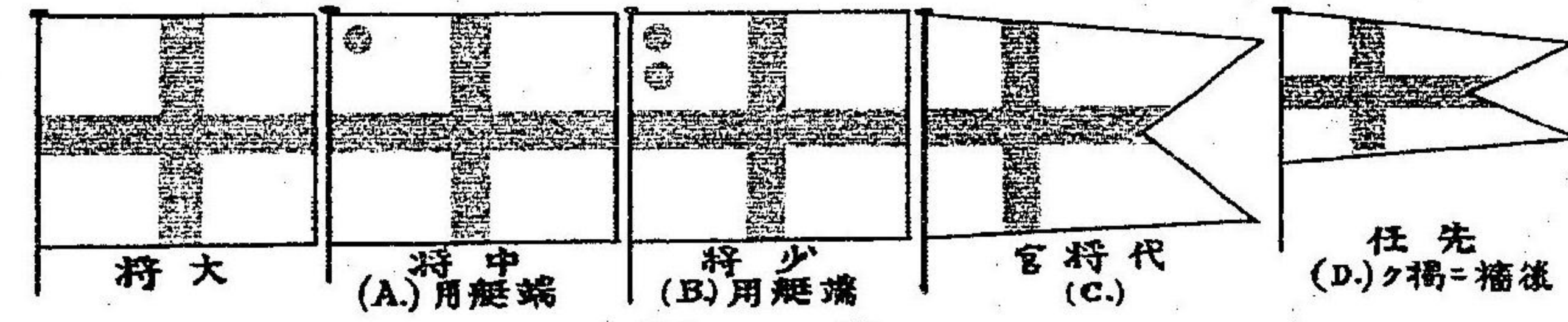
將官ノ其旗ヲ桅檣ニ掲クルノ法ハ各國皆同一ナリ(但三檣ヲ有スル艦ニ就テ云フ)

大將旗ハ 大檣ニ掲ク
中將旗ハ 前檣ニ掲ク
少將旗ハ 后檣ニ掲ク
大將中將少將旗ハ國ニヨリ本艦端艇ヲ問ハス其用旗ニ區別記號ヲ附スル者アリ

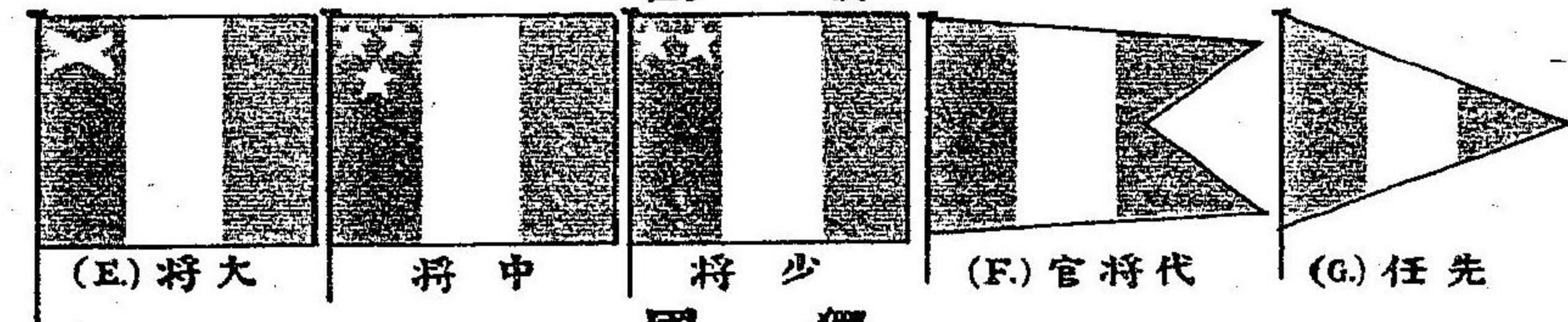
又國ニヨリ其官等ヲ區別スルノ記號ハ二檣以下ノ艦船並ニ端艇ノミニ用ユ
代將旗ハ其官等ノ設ケアル諸海軍ニ於テハ通例之ヲ大檣ニ掲ク唯英國ノミハ代將官ヲ二等ニ分チアリテ一等代將官 (First class Commodore) 二等代將官 (Second class Commodore) ト稱シ二等代將官ハ其旗ヲ前檣ニ掲クルノ制ナリ其外智利ニ於テハ代將旗ハ前檣ニ掲ク
代將官ノ二人或ハ三人同列ニアルキ若クハ先任大佐 (Senior Captain) ニ出會スルキハ特別ナル區別法ヲ用フルアリ

等旗官將

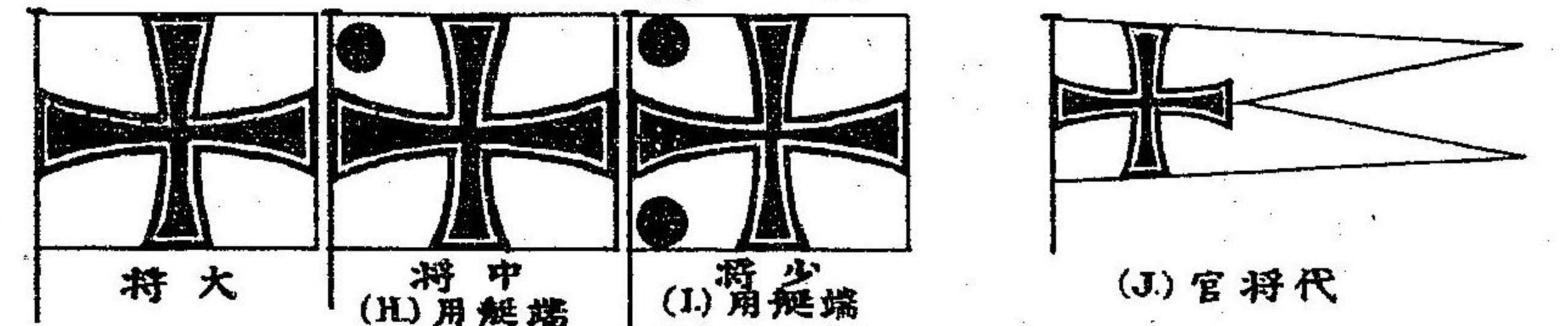
國英



國佛



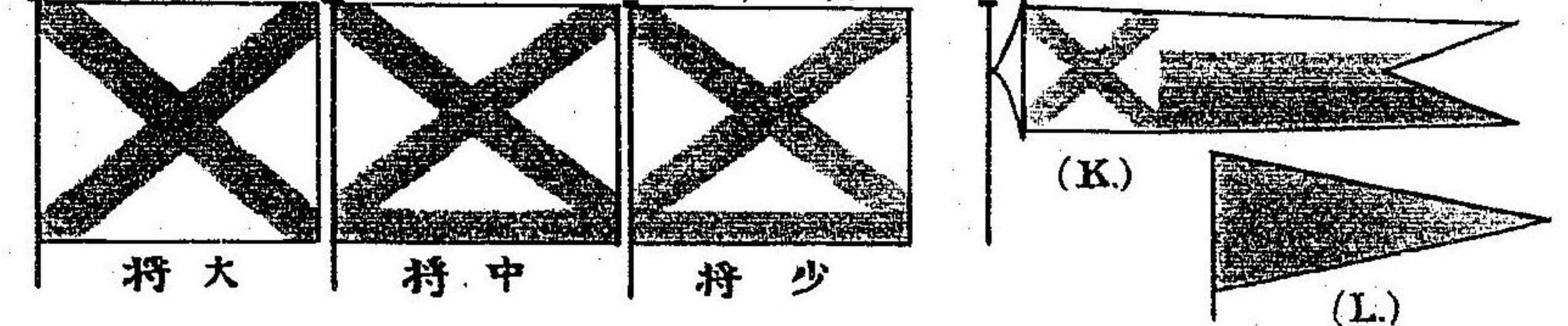
國獨



國伊



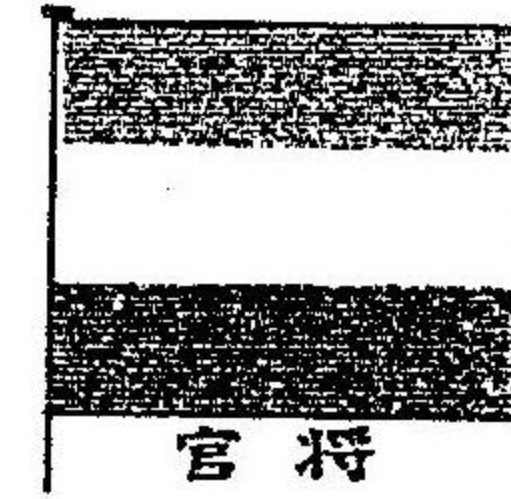
國魯



圖七第

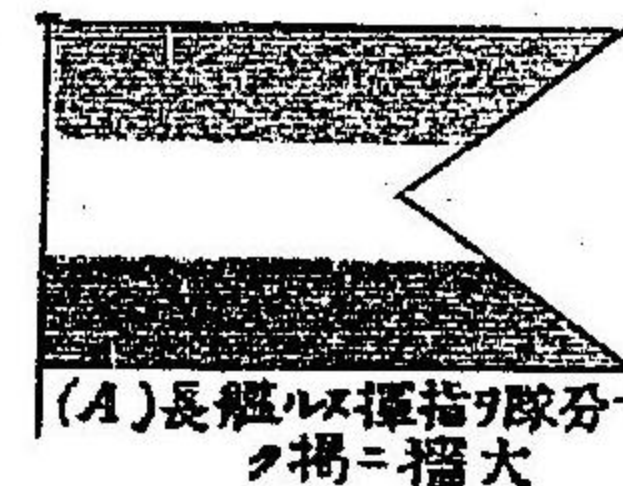
等旗官將

蘭 和

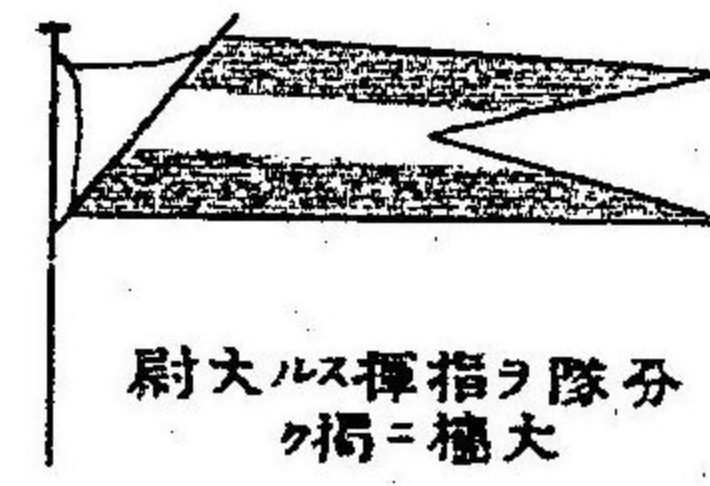


官將

シ官相代於海蘭
名當將テ軍國
ナノ官ハニノ

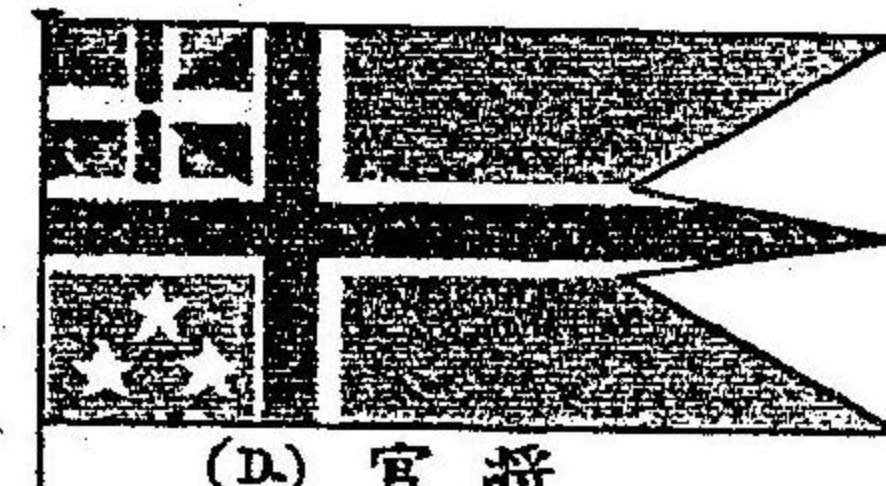


(A)長艇ハ以標指ヲ隊分
ヲ掲=摺大

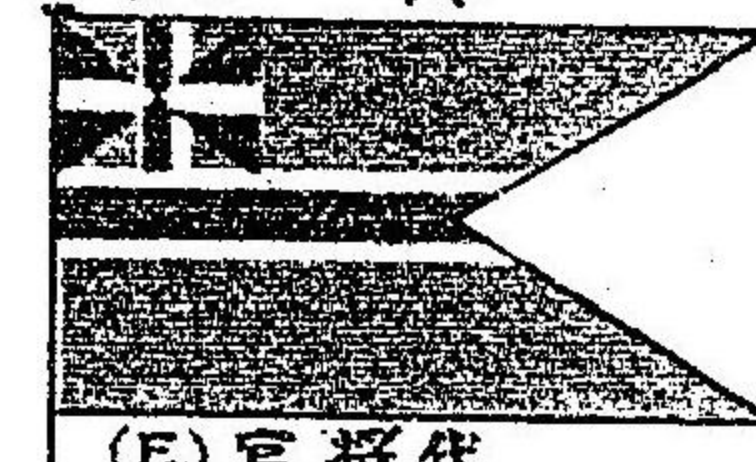


尉大ハ以標指ヲ隊分
ヲ掲=摺大

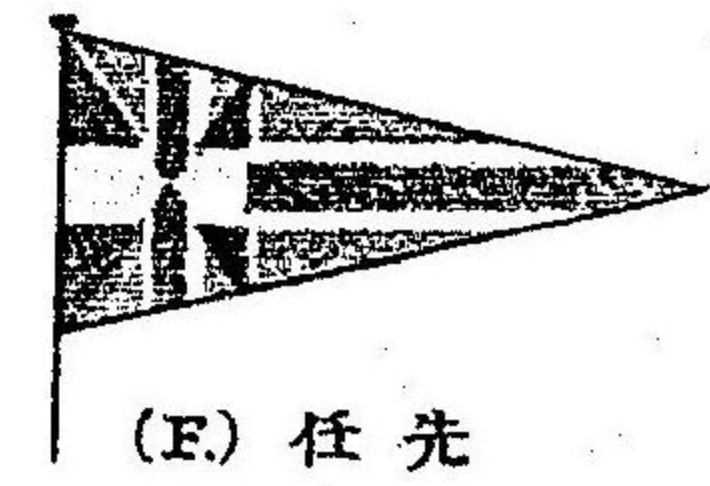
威 諾



(D)官將



(E)官將代



(E)任先

露 白

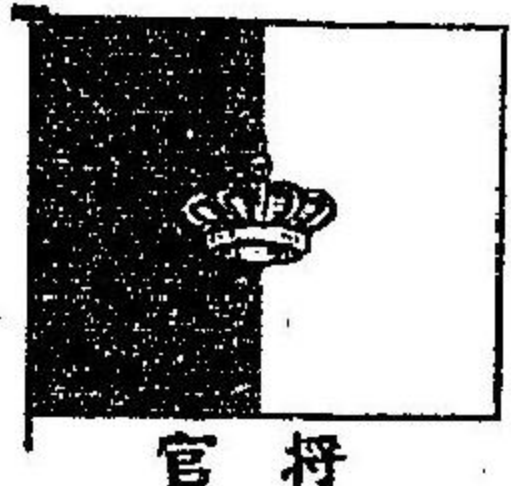


官將



官將代

牙 萄 葡



官將



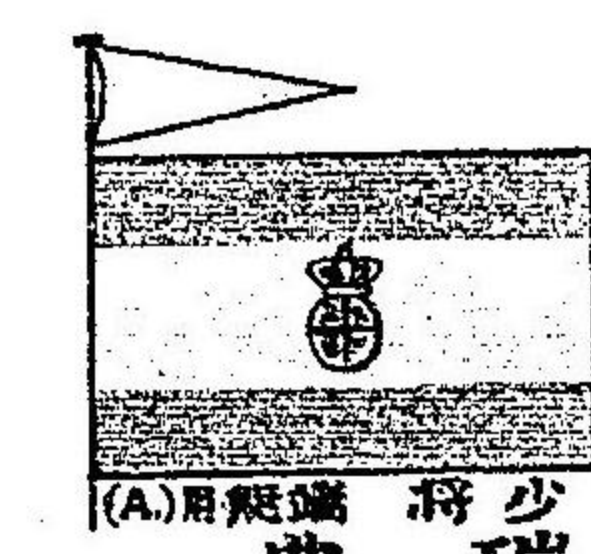
(G)官將代
工用モ=旗任先

等旗官將

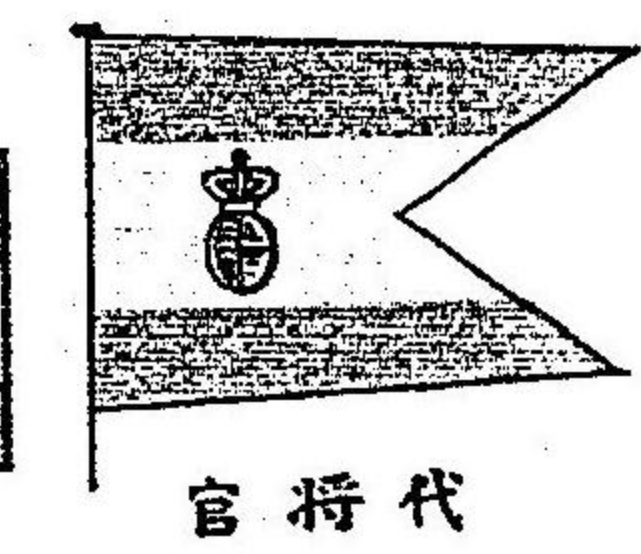
牙班西



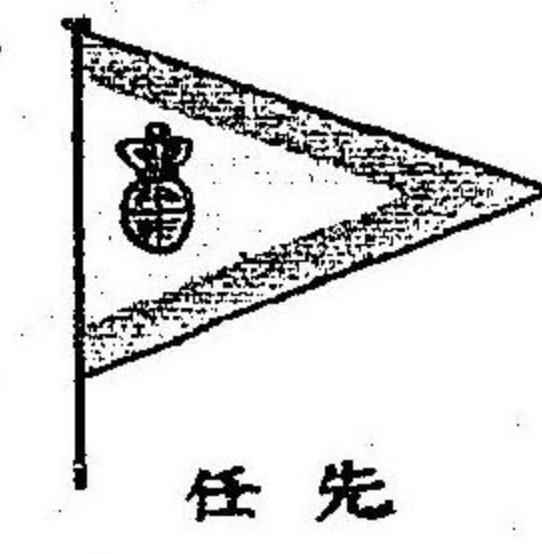
官將



(A) 用飛旗 將少

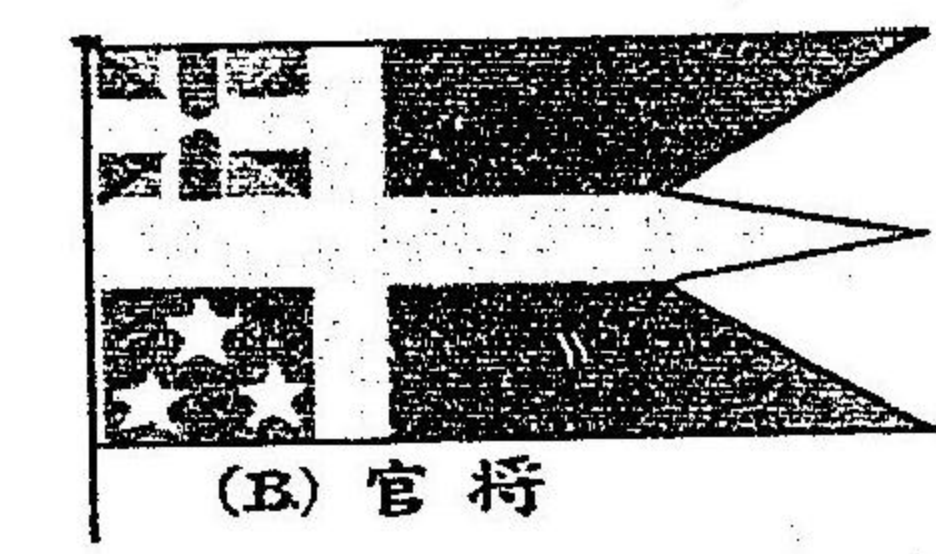


官將代



任先

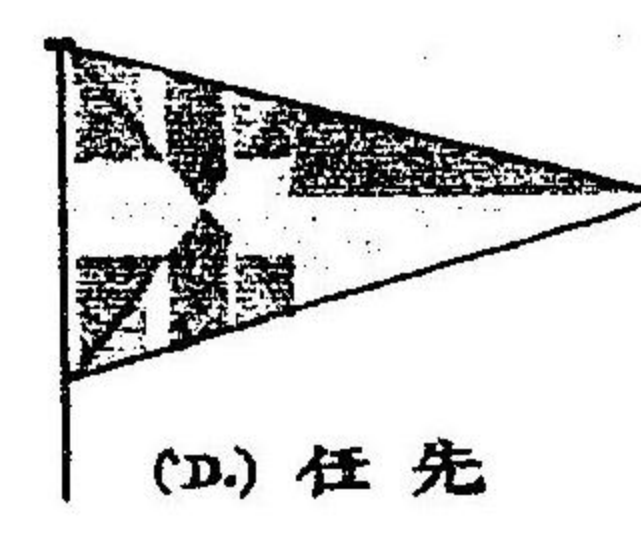
典瑞



(B) 官將

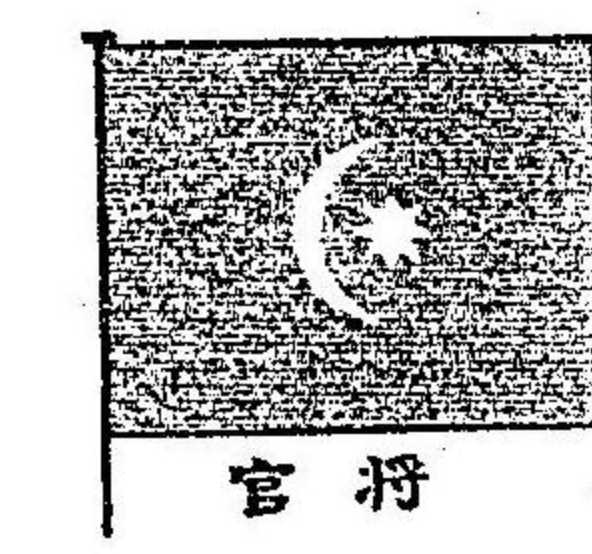


(C) 官將代



(D) 任先

古耳土

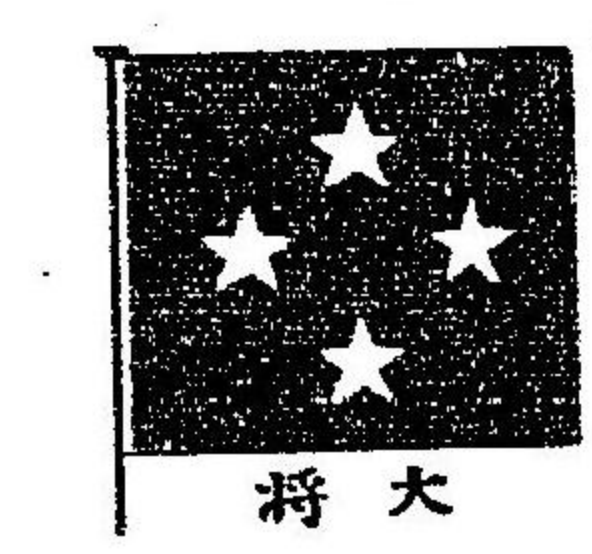


官將



官將代

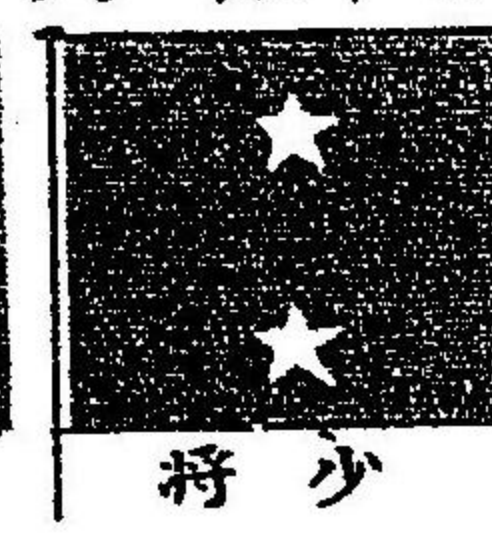
國衆合



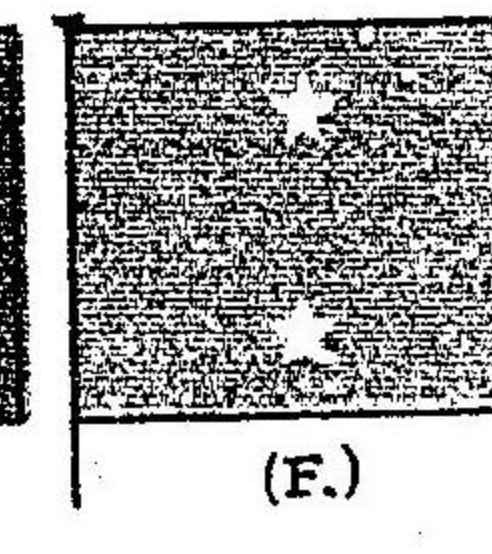
將大



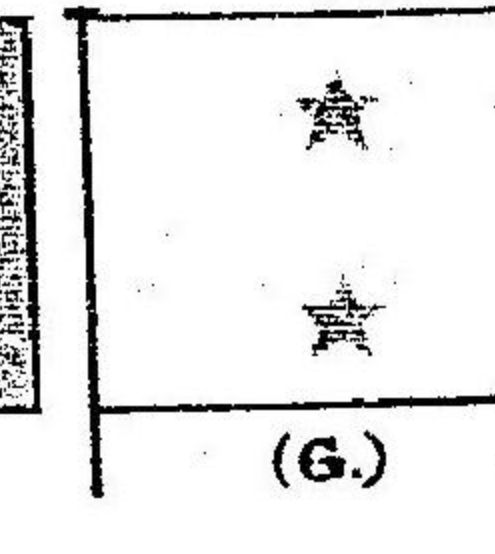
將中



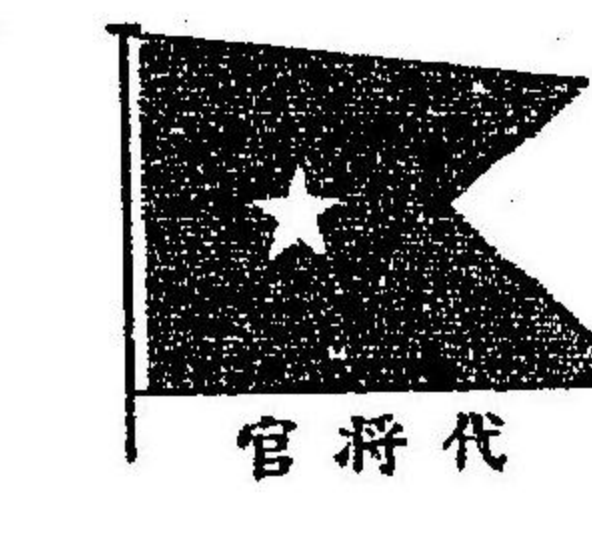
將少



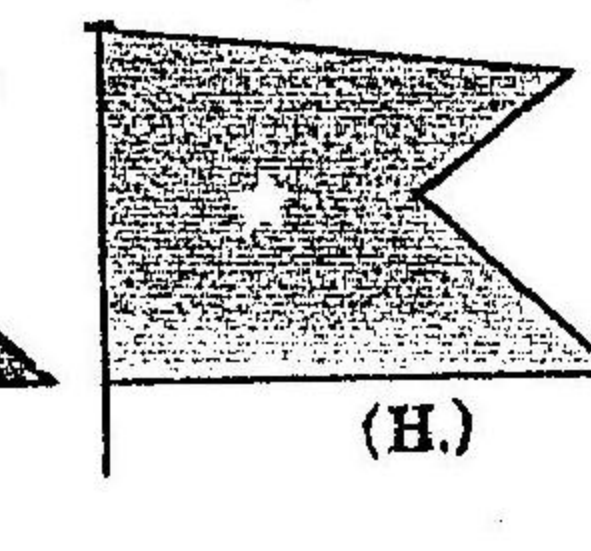
(F.)



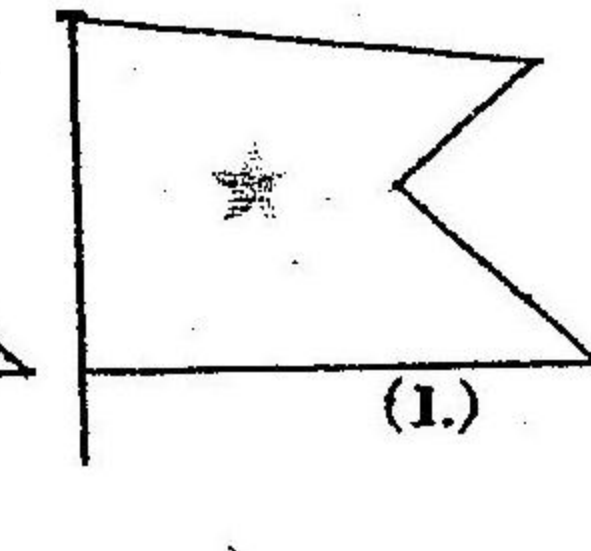
(G.)



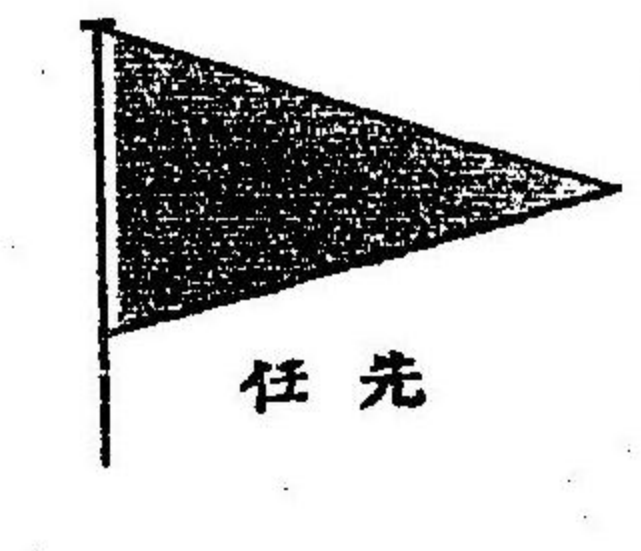
官將代



(H.)



(I.)



任先

先任旒ハ將官若クハ代將旒ヲ掲ケサル軍艦ニ隻或ハ三隻同處ニアルモ先任艦長ヲ表示スルニ用フルモノナリ

第五圖

奧太利

(a) 將旗海軍貴顯旗 (Kommando Flagge) ハ通例軍艦及端艇ニ用ユ

此旗ハ亦奧太利匈牙利ニ居ル陸軍大臣ニ用ヒ又海軍大臣ニモ用ヒ大橋ニ掲ク

(b) 陸軍將官ニ用ユル區別旗ナリ (Distinktions Flagge) 此旗ハ大將ニハ

大橋中將ニハ前橋少將ニハ后橋ニ掲ク

(c) 代將旒 (Kommodor Stander) 此旒ハ大橋ニ掲ク

(d) 先任旒 (Ancienetats Stander) 此旒ハ大橋ニ掲ク端艇ニハ大佐以下ニ用ヒス

將官用端艇ハ其艇首兩側ニ於テ星 (Star) ノ區別符號ヲ記ス大將ハ三箇

中將ハ二箇少將ハ一箇ナリ

本艦端艇共ニ同旗ヲ用ユ將官用艇ニハ通例其艇首ノ兩側ニ旗ヲ畫ク少將ニ對スル官ハ Chef desquadra ト稱ス又英國代將官ニ對スル官ハ Chef de divisao ト稱シ此官ハ大橋ニ三角旗 (Triangular Flag) ヲ掲ク大佐モ亦之

伯西爾

海員必携附錄

各國海軍旗章ノ説明

支那

註

英國

佛國

ニ同シ然レモ三隻以上ノ指揮ヲ司ル時ハ(Capitao de mareguerra)ト稱ス此國ニハ先任旒ヲ用ヒス

(e) 支那ノ海軍將官ハ唯一等アルモノ、如シ而シテ常ニ其旗ヲ前檣ニ掲ク又陸軍將官知事總督其他高等ノ文官等ノ乘艦スル時ニモ此旗ヲ用ユ

(f) 將官以下ノ官或ハ道臺ノ乘艦スル時用ユル旗ナリ

(g) 大佐旗通例上旒ハ青黄ナリ

支那ニ於テハ旗章時々變更スルカ故ニ之ヲ明記スルヲ難シ將旗ニ於テ常ニ同一ナル色ハ上線ト中線ノミナリ青及綠ハ常ニ變更シ時トシテ黒ヲ代用スルヲアリ

第六圖

(a) 及(b) 此旗ハ二檣以下ノ艦船ニ於テ中將及少將ニ用ユ又此等ノ區別旗ハ旗艦ノ端艇ノ兩側ニ畫キアルナリ

(c) 一等代將旒ハ之ヲ大檣ニ掲ク二等ハ前檣ニ掲ク二檣以下ノ艦船或ハ端艇ニテハ其旗ノ檣ニ接シタル方ノ上部ニ於テ赤球ヲ附ス

(d) 先任旒ヲ掲クル艦ハ別ニ大檣頭ニ於テ通常ノ長旒ヲ掲ク

本艦端艇共同旗ヲ用ユ

(e) 將旗ハ青線ノ上部ニ於テ白色交叉符 *Batons d'Amiral en sautoir* ヲ有

ス

若シ同等ノ將官二名以上アルキハ先任ノ者其旗ヲ掲ク第二先任者ハ其旗ノ白線部ニ於テ二箇第三先任者ハ三箇ノ青色交叉符ヲ有スル旗ヲ掲ク其餘之ニ準ス

將官用端艇ハ特達ノ條例ナシト雖モ其艇首ノ兩側ニ於テ星符ヲ畫スル事通例ナリ

(f) 代將旒(*Guidon*)大檣ニ掲ク

二人以上ノ代將官アルキ先任者ハ其旗ヲ大檣ニ掲ク其他ハ前檣ニ掲ク二隻以上同行スルカ若クハ同處ニ碇泊スルキ先任官大佐ナルキハ亦 *Guidon* ヲ大檣ニ掲ク

(g) 二隻以上ノ先任官ニ用ユ

少佐ハ大檣大尉ハ前檣ニ掲ク

(h) (i) 此等ノ旗ハ又二檣以下ノ艦船ニ於テ中將及少將ニ用ユ

(j) 代將旒ハ甚タ長クシテ其兩端ノ長サハ幅ニ比スレハ約四倍トス

代將官ニシテ二隻以上ノ甲鐵フリゲート艦ヲ指揮スル時ハ其旒ヲ大檣ニ

獨逸

掲ク然レモフリゲート艦以下假令ハ巡航コルベツト艦等ノ如キ小形艦ノ艦隊ニ在テハ其旒ヲ前檣ニ掲ク

(k) 若シ艦隊ヲ編制セシニアラスシテ二隻以上ノ軍艦相會スルキハ其内ノ先任大佐同旗ヲ后檣ニ掲ク

本艦並端艇共同旗ヲ用ユ司令官ノ用艇ニハ其艇首ニ於テ眞鍮ノ區別星 (Distinguishing Stars) ヲ附ス即チ大將ハ三箇中將ハ二箇少將ハ一箇ナリ

(l) 先任旒ハ常ニ后檣ニ掲ク

中將及少將旒ハ (d) ト同一ナリ然モ中將旒ニハ星二箇少將旒ニハ星一箇ヲ附ス

(c) 代將旒ハ大檣ニ掲ク

(f) 先任旒モ亦大檣ニ掲ク

當時秘魯ニハ軍艦ヲ有セス此等ノ旗ハ舊時用ヒシ者ナリ

第八圖

秘魯
葡萄牙

諾威

露西亞

伊太利

西班牙

瑞典

土耳其

合衆國

(a) 少將ニ用フル旗ニシテ二檣ノ時ハ前檣ニ掲ク

端艇ニ於テハ大將ハ其旗ヲ端艇ノ中央ニ樹立シ中少將ハ艦首ニ掲ク

中少將旒共同一ナリ然モ中將旒ニハ星二箇少將旒ニハ星一箇ヲ附ス

(c) 代將旒ハ大檣ニ掲ク

(d) 先任旒モ亦大檣ニ掲ク

土耳其ニハ少將ノ官ナシ艦隊司令官或ハ海軍大臣ハ其用艇ニ三箇ノ星ヲ附ス大將ハ二箇中將ハ一箇ヲ附ス

先任旒ハ特別ノ令アルニアラサレハ之ヲ用ヒス

大將及中將ノ官ハ名譽官 (Honorary distinction) ナリ

(f) (g) ハ二名或ハ三名ノ少將同列ニアルキニ用フルナリ旒ハ第二先任旒ハ第三先任トシテ用ユ

(i) (j) 代將官ニ同シ此旒ハ大檣ニ掲ク

(k) 先任旒ハ后檣ニ掲ク

万国電信條約

万国電信條約書拔萃

電報書法(附受付)

目第六條

第一節電報ハ普通語或ハ隱語或ハ秘辭ヲ以テ書載スルコトヲ得ヘシ
第二節隱語或ハ秘辭ヲ以テ書載スル電報文中ノ一部若クハ數部ニ普通語ヲ書載スルコトヲ得此場合ニ於テハ其前后ニアル普通語ト區別スルタメニ括弧ヲ以テ隱語或ハ秘辭ヲ圍ムヘシ

目第七條

第一節通常電報ハ羅匈語又ハ同盟各國ノ管領地ニ通用スル國語ノ中孰レニテモ之ヲ用ヒ其文意ノ曉解シ易キ様書載スルヲ要ス

目第八條

第一節隱語トハ每語ニハ讀得ヘキ意味アリト雖モ作文全体ニ於テハ電信局ニテ曉解シ難キモノヲ云フ
第二節隱語ハ万国通信上隱語ヲ作ルノ法ニ從テ編纂シタル語集ヨリ採擇スヘシ

第三節隱語ノ電報ヲ作ルニハ日耳曼、英吉利、西班牙、佛蘭西、伊太利、荷

蘭、葡萄牙及羅匈ノ國語ニシテ多クモ字數十字ヲ超過セサル語字ヲ用ユルモノトス但其電報ハ前記ノ國語ニテ參雜書載スルコトヲ得ヘシ
第四節語集ヲ編纂スルニハ固有有名詞ヲ用フ可ラス但隱語ノ電報中ニ之ヲ用フルキハ其固有有名詞ノ本義ヲ示スモノニ限ルヘシ

目第九條

第一節左ノ電報ハ總テ秘辭ト見做ス可シ

a 數字又ハ秘辭ノ意味アル文字ヲ以テ作りタル電報

b 數字又ハ文字ヲ聯集シ發信局ニ於テ其文意ノ曉解シ難キモノ又ハ普通語及隱語ノ條目ニ準據シ難キ國語名詞若クハ文字ヲ集タル電報

第二節秘辭ノ電報ハ全ク羅馬文字又ハ全ク亞羅比亞數字ヲ以テ書載シ決シテ兩種ノ文字ヲ混用スヘカラス

第三節歐羅巴外ノ各電信局ニ於テハ秘密ノ意味アル文字ヲ以テ作りタル私報ハ其管下ノ線路ニ發着スルコトヲ拒絶スルノ權アリ

目第十條

第一節電報ハ万国電信字號ニ翻書スヘキ文字(第十一條ニアル文字)ニシテ且其着信局ノ國ニ通用スル文字ヲ以テ明瞭ニ書載スルヲ要ス

第二節 受信人ノ名所ハ本文ノ首ニ書スヘシ但其名所ハ畧体ヲ用フルモ妨ナシ然レ此畧名電報ヲ配達スルコトヲ許可スル特典ハ受信人ト電信局トノ間ニ於テ豫メ約定アル者ニ限ルヘシ
右名所ハ少クトモ二語ヲ用ヒ一ハ受信人ノ名一ハ着信地ノ電信局名ヲ示スヘシ

第三節 同盟國ノ各電信局ニ於テハ宛名ノミアリテ本文ナキ電報ノ發送ヲ許シ又ハ之ヲ拒ムノ權アリ然レ此電報ヲ繼送シ及配達スルコトハ之ヲ拒ムヲ得ス

第四節 發信人ノ記名モ亦畧体ニテ之ヲ書シ若クハ全ク記名セサルコトヲ得ヘシ而シテ其記名傳送スヘキ者ハ電報本文ノ終リニ之ヲ書載スヘシ其記名ナキ電報ニ關シ局報ヲ用フル時ハ其電報タルコトヲ示スタメニ文中ノ末語ヲ以テ記名ニ代用スヘシ

第五節 發信人ハ配達方法返信料前納受信報知至急電報照校電報追尾電報無絨配達等ノ指定ヲ信紙中名處ノ前ニ記入スヘシ

第六節 右指定ハ電信局中ニ於テ用フル所ノ畧符號ヲ以テ書スルコトヲ得但其畧符號ハ括弧ニテ之ヲ圍ミ一語ニ計算スヘシ若シ普通語ヲ以テ之ヲ

書スルキハ佛語ヲ用フ可シ
第七節 原信ノ文言ヲ加削改正スルキハ發信人若クハ其代人ニテ憑證ヲナスヘシ

目第十一條

電報ノ作文ニ用フル文字左ノ如シ

文字

A B C D E F G H I J K L M
N O P Q R S T U V W X Y Z

數字

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

句讀點其他記號

[?] (:) (;) (,) (.)

終點
讀
小讀
重點
問標

感符
 畧符
 連續點
 括弧
 轉倒句讀
 分數母子間歸除線
 字下線

{ } [] () [] [] []

語數算法

目第二十六條

第四節發信人ハ電報本文中ニ月日等ノ全部又ハ一部分ヲ記載スルヲ得
 シ此等ハ皆有料語數ニ算入ス

目第二十七條

第一節莫爾斯假字ハ十五字ヲ以テ一語ノ極ト定メ之ニ超タルモノハ復タ
 十五字ニ臻ルマテ一語ニ計算ス

第二節歐羅巴外ノ方法ヲ用フル通信ハ十字ヲ以テ一語ノ極ト定ム

第三節歐羅巴内ノ方法及歐羅巴外ノ方法ヲ用フル通信ニ於テモ万国局名
 錄ニ登載スルカ如キ固有名詞ハ名處中ニ記スル着信局名及着信國名ニ
 限リ其所用ノ字數ニ拘ハラズ各一語ニ計算ス

第四節連續點(·)ヲ以テ繋キタル語ハ其每分語ヲ一語ニ計算ス

第五節畧符ヲ以テ分チタル語モ亦其每語ヲ一語ニ計算ス

第六節國語ノ用法ニ反シテ語辭ノ聯綴シタルモノ若クハ省畧シタルモノ
 ハ之ヲ許サズ然ル府名人名地名大街名小街名船名等ニ文字ヲ以テ記載
 セシ數目ハ發信人ニテ之ヲ顯明スル爲ニ用ヒタル語數ニ依リテ計算ス

第七節數字ニテ記シタルモノハ五箇マテハ一語ニ計算シ之ニ超タルモノ
 ハ又一語トス文字ノ聯集シタルモノヲ算スルニモ亦此例ヲ用フヘシ

歐洲外ノ方法ヲ用フル通信ニハ數字或ハ文字ノ聯集ハ其聯集毎ニ之ヲ
 三除シ其商ヲ以テ語數幾個ト定メ殘餘ノモノハ又一語トナシテ計算ス

第八節文字又ハ數字ニテモ孤立シタルモノハ各一語ニ計算ス
 字下線ニモ亦此例ヲ用フヘシ

第九節句讀諸點連續點(·)畧符(·)轉列倒讀(·)括弧()新章()ハ語數ニ計算セ

ス

但歐羅巴外ノ線路ニテハ必スシモ此等ノ記號ヲ送ルヲ要セス
第十節數字中ニ用フル分數點讀點及歸除線ハ其一箇ヲ數字一字ト見テ計
算ス

第十一節順序數ヲ作ルタメニ數字ニ加ヘタル文字ハ各一數字ト見テ計算
ス

第十二節發信局ノ語數計算ハ万国間ノ傳送並ニ計算上ニ於テモ之ヲ確定
ノ者ト認定スヘシ然ル着信局ニ於テハ其國語ヲ以テ記シタル電報ヲ受
領シタル其國語ノ用法ニ反シタル語辭ノ聯綴ヲ含ムモノアラハ其不足
ノ料金額ヲ受信人ヨリ徴収シ以テ着信局ノ所有トナスコトヲ得ヘシ此
ノ如ク施行スルニ當リテハ補足料金ヲ納メタル后ニアラサレハ電報ヲ
受信人ニ交付セス若シ受信人ニ於テ古支辨方ヲ拒ミタルトキハ局報ヲ
以テ其旨ヲ發信人ニ報知スヘシ

目第二十八條

語數計算ノ譯解トシテ左ニ凡例ヲ擧ク
字數相當

歐羅巴内
ノ方法

歐羅巴外
ノ方法

Responsibiliti	一語	二語
Aujourdhui	一全	一全
New-york	一全	一全
New-york	二全	二全
New South Wales	三全	三全
Newsouth.wales (十二文字)	一全	二全
444 數字記號併セテ五個	一全	二全
444½ 全	二全	二全
444,5 全	一全	二全
444,55 數字記號併セテ六個	二全	二全
10 francs 50 centimes	四全	四全
10 fr. 50 c.	四全	四全
L'affaire est urgente; (七語並字)	九全	九全
partir sans retard (下線二所)	九全	九全

上海港規則

上海港規則

- 左ニ掲クル條規ハ上海ニ於テ條約國領事ノ一致制約シタル者ナリ
- 第一條 イーストゲートクワイクトボイド商會新船渠構内ノ東側トノ間ヲ以テ外國船ノ碇泊所ト定ム
- 第二條 碇泊所ニ投錨セントスル船舶ハ副知港事之ニ乘込ミ而シテ之ヲ適當ノ錨地ニ導ク者トス
- 第三條 一定ノ錨地ヲ有スル川蒸汽沿岸蒸汽及飛脚船ハ爆裂物又ハ傳染病者ヲ積載セサルキニ限り自由ニ錨地ニ到着スルヲ得但積載スルキハ港則第十二、十三、十五及第十六條ニ照シテ處分ス
- 第四條 アッパリーチニ於ケル四錨地ハ軍艦ノ需用ニ供ス
- 第五條 船舶ハ知港事ノ命令ニ從テ双錨泊シ決シテ各自ノ錨地ヲ遷シ又ハ特別ノ免許ナクシテ碇泊所ヲ去ルヲ許サス但既ニ外國航海ニ確定シ其出帆免狀ヲ有スルモノハ此限りニアラス
- 第六條 錨地變遷願ハ船長若クハ一等官或ハ乗組ノ水先者自カラ稅關内地港事務局ニテ手續ヲ經タル後錨地ニ係ハル必要ノ命令ヲ受クルヲアル可シ

- 第七條 碇泊中ノ船舶ハ日没ヨリ日出マテ白光ヲ點スル者トス但其點處ハ他ヨリ觸目ス可キ最好處ニシテ甲板ヨリ二十フヒート以上ノ高サニ定メ且ツ四方一里以外ヨリ見ユル可キ光力ヲ要ス
- 第八條 軍艦ヲ除キ他ノ船舶ハ港内ニテスウインギングブームヲ用ユルヲ禁ス但軍艦ノスウインギングブームハ日没ヨリ日出マテ之ヲ取收ムルヲアル可シ
- 第九條 他ノ船舶ヲシテ必要ニ應シテ其錨地ヲ變遷スルノ便ヲ得セシメシメ爲メ船舶ハ各其錨鎖ノアル所ヲ判然タラシメ且浮標及波止場外ニ錨鎖ヲ用ユルヲ禁ス朔望高潮ニハ殊ニ注意ス可シ
- 第十條 荷物揚卸船及其他ノ小舟ハ當港ニ往來スル諸船舶ノ進路ヲ防クルニ足ル可キ舉動又ハ繫合セニテ航通ス可カラス
- 第十一條 商船ハ知港事ノ免許狀ヲ有セスシテ當港ノ境界内ニテ大小砲ヲ發射スルヲ許サス
- 第十二條 多少ノ裝藥彈一百バウンド以上ノ火藥二萬發以上ノライフルスポーチングカトソングミトレリユース及ピストル彈ヲ積載シテ入港スル船舶ハ下部喫ヲ距ル一里以下ニ碇泊シテ晝間ハ前檣ニ赤色旗

(第五マリヤツ)ヲ翻ヘシ税關ノ命令ニ從ヒ荷物ノ陸揚ヲ待合スルアル可シ
(ト或ビ一旗)

第十三條 量ノ如何ニ拘ハラス左ノ物品ヲ積載スル船舶ハ港則第十二條ニ服從ス可キ者トス
窒素蜜ガンコットンフアルミチーチングマーキユーリーダイナマイト

リツフラクチューア及荷毛爆裂性アル物品

第十四條 港則第十三條ニ記載スル物品ハ特別ニ詳記ノ數及量ヲ超ヘテ積載スルヲ許サス但當港ノ下部堺ヲ距ル一里以外ノ處ニテ積載シ而シテ進路ヲ吳淞外ニ取ル者ハ此限リニアラス

第十五條 石炭油ヲ積載シテ入港スル船舶ハ當港ノ第九區ノポイント側ニ投錨セシム但其荷物ヲ陸揚シ終ルマテ此處ニ止マラシム

第十六條 傳染病者ヲ積載シ入航スル船舶ハ當港ノ下部堺ヲ距ル二里以内ニ接近ス可カラス其間黄色旗ヲ前橋ニ掲ケシム又知港事ノ許可ナクシテ該船ニ交通スルヲ許サス

第十七條 灰燼或ハ塵芥ヲ船外ニ遺棄ス可カラス
第十八條 當港在泊ノ船舶ハ必要ニ應シテ錨鎖ヲ揚卸スルニ足ル可キ充

分ノ人數ヲ乗組マセ置クヲ要ス

第十九條 當港ニ入港スル船舶ハ迅速ニギッブブームヲ取収メ其後ハ知港事ノ許可ナクシテ之ヲ出スヲ得ス

第二十條 知港事若シ船舶ノ双錨碇泊ヲ約認スルニアラズンハ浮標ヲ置カス不用ノ浮標ハ日没ヨリ日出マテ之ヲ照スヲアルベシ

第二十一條 既ニ裝置シタル浮標ハ知港事ノ支配ニ屬スル者ニシテ船舶ノ航通又ハ錨地ノ節縮ニ不便ナルキハ知港事自由ニ之ヲ遷スヲアル可シ若シ知港事ノ命令ヲ拒ミ又ハ怠リテ其位置ヲ遷ササル者ハ危險ニ臨ミ自カラ之ヲ遷サシムルヲアル可シ

第二十二條 當港ニ於ケル一船晝間失火シタルキハ其船及其前後ノ船舶ヨリ半鐘ヲ打チ又成ル可クハ失火船ヨリ二一〇九信號(マリヤット多ハ)ヲ掲ケ前後ノ船舶又是ニ應ス可シ夜間ハ點光ヲ絶ヘス上下シ水上警察及最近ノ陸上警察ヘモ報告ス可シ

第二十三條 當港ニ許可ノ分量ヲ超過シ當港ノ境界内ニテ港則第二十三條ニ觸ル、者ハ知港事之ニ報告シテ下部堺ヲ距ル一里以外ニ碇泊セシム但シ此報告ヲ承認セザル内ハ其入港業務及免許狀トモ税關ノ禁止スル

所トナル可シ又第二第五第六條ニ從テ各定リタル錨地ヲ占メサル船舶
ハ同シク知港事ノ指揮ニ從フテ投錨セサル内ハ其入港業務及免許狀ト
モ稅關ノ禁止スル所トナル可シ
船長若シ他ノ諸規則ヲ犯スキハ領事長官之ヲ處分ス

吳淞港規則

吳淞港規則

左ニ掲クル條規ハ吳淞ニ於テ條約國領事ノ一致制約シタル者ナリ

第一條 上海ニ運送センカ爲メ外國航通船ヨリ荷船ニ輸入品ヲ荷卸シ又
ハ上海ヨリ運送セル輸出品ヲ受取ル可キ吳淞碇泊所ノ境界ハ左ノ如シ

外郭ハ吳淞燈臺ヨリ直線ニ南東ニ至ル
内部ハ稅關ノ左岸二千五百ヤードニ位スルビーコンヨリ直線ニ北三十
度東ニ至ル

第二條 運送船ニテ荷物ヲ運輸セス自カラ閉州ヲ通航セントスル内國運
輸船舶ハ若シ其荷物多クシテ通航シ難キ場合ニハ潮ノ適度ヲ得ルマテ

吳淞スピットボイノ外郭ニ投錨セシム

第三條 上海マテ運送船ニテ運輸センカ爲メ吳淞ニテ荷物ヲ陸揚セント
スル内國船舶ハ吳淞スピットボイニ近ヅク時前檣ニレンデハス旗(マ

リヤット)ヲ掲ク可シ然ラハ碇泊所ノ外郭ト知港事局トノ間ニテ稅關

知港事局員 之ニ乗込ミ以前錨地ヲ有セザル船舶ナレハ其有ス可キ錨地ヲ長

官ニ報知シ若シ以前有スレハ其錨地ヲ承認シテ新錨地トスルカ又ハ他
ノ錨地ヲ撰ミ其船舶ヲシテ遷ラシムルコアル可シ斯ノ如キ船舶ニ乗組

ノ水先者ハ乗船ノ便ヲ錨地官ニ與フルコアル可シ

第四條 船舶ハ閉州ヲ通スル海峡ノ標タルフェーアウエーマークス線内ニ投錨ス可ラス線内トハ該船ノ後面五百ヤードヨリ進路ノ前一百ヤードトノ間ヲ云フ

第五條 知港事務局員ハインナーバーヨリ吳淞スピットボイニ至ルマテ船舶ノ航路タル海峡ヲ掌ドル而シテ此海峡ノ自由航海ヲ妨クル位地ニ碇泊スル船舶アレバ隨意ニ其錨地ヲ遷サシムルモ亦知港事務局員ノ掌ル所トス

第六條 知港事務局員ノ命令ヲ蒙リナガラ船舶ヲ遷スコトヲ拒ミ他船ト衝突スルコトアレハ自己ノ損害ハ勿論他船ノ損害モ總テ其責ニ任スル者トス
第七條 船舶ハ知港事務局員ノ承認シタル錨地ニ碇泊セザル内ハ積荷ヲ陸揚スルヲ許サズ

第八條 知港事務局員ハ唯タ其占有ス可キ錨地ヲ船舶マテ報告スル者ニシテ其錨地ヲ採用スル船舶ノ支配ハ水先者ノ任トス

第九條 吳淞ニ達スル爲メ引船ヲ要スル入港ノ航海船アルキハ其報告ヲ得テ知港事務局員之ニ乗込ムコアル可シ

第十條 吳淞ニ碇泊中ノ諸船舶ハ日没ヨリ日出マテ白色ノ光ヲ點スル者トス但シ其占所ハ他ヨリ觸目ス可キ最好處ニシテ甲板ヨリ二十フヒー以上ノ高さニ定メ且ツ四方一里以外ヨリ見ユ可キ光力ヲ要ス

第十一條 吳淞ニ於ケル知港事務局員ハ傳染病者ヲ塔載スル船舶ヲ他船舶ニ害ヲ及ボサザル距離ニ退轉セシメ且ツ前橋ニ黃色旗ヲ掲ク可キ命令ヲ與フルコトヲ得可シ

船長若シ他ノ諸規則ヲ犯スキハ領事長官之ヲ處分ス
上海ニ於ケル税關長ニ特別ノ嘆願ヲ以テ吳淞ニテ荷物ヲ積卸スル許可ヲ受クルヲ得

蘇士運河條例

蘇士運河行船條例拔萃

此條例ハ運河免許條例第十七條ニ基ツキテ設クルモノナリ即チ

運河會社ハ該運河ノ計畫、維持及工事等ニ負擔セル諸費ヲ補償センガ
爲メ前記第十七條ノ一項及三項ニ定ムル如ク該運河及之ニ屬スル港灣
ヲ通過シ若クハ入航スル船舶ニ對シ航行稅、水先料、挽船料或ハ港稅ヲ
徵收スルノ權ヲ有ス而シテ此稅則ハ會社ニ於テ左ノ諸項ヲ確守シ時宜
ニ從テ變更スルヲ得

(一)此諸稅ハ公平無私ニ等シク諸船舶ヨリ徵收スル

(二)此稅則ハ實施ノ三ヶ月前ニ該運河ニ關係ヲ有スル諸國ノ首府及重
ナル貿易港ニ公布スル

(三)運河通航ノ稅率ハ船舶ハ每一噸船客ハ每一人ニ付十法トス

第一條 船舶ハ其何國ニ屬スルヲ問ハズ吃水七米突五十珊米突(英二
十四呎七吋)以下ノ者ナレバ蘇士運河ヲ通過スルヲ得運河ノ
水深八米突(英二十六¹/₄呎)ナレハナリ
汽船ハ直ニ其自己ノ機力ニヨリ運河ヲ通航スルヲ得ベシト雖

モ五十噸以上ノ帆走船ハ該會社ニ備フル所ノ挽船ヲ以テ之ヲ
挽クベシ

汽船ニシテ挽船ヲ要スルキハ該會社ニ掛ケ合ヒ其契約ニ從フ
ベシ而シテ挽カレタル船舶ハ自己ノ索具ヲ用フベシ

第二條 運河ヲ航スル船舶ノ速力ハ暫ラク十吉米突(英五節四)ヲ以テ
其極トス

第三條 百噸以上ノ船舶ハ運河航行中該會社ノ水先人ヲ使用スル者ト
ス而シテ該水先人ハ船舶ニ向テ其航路ヲ指示スベシ

但シ船舶ノ運轉ニ就テハ船長其責ニ任ズ

第四條 運河ヲ通過スルタメ船舶ポートセード或ハ蘇士ニ碇泊シタル

キハ船長ハ先ツ Transit officeニ其旨ヲ照會シ且ツ運河稅水先
料、挽船料其他繫泊ノ必要ナルキハ繫泊料ヲ拂ハザルベカラ
ズ而シテ會社ハ之ニ對スルノ領收證ヲ交付スベシ船長ハ別ニ
左ノ諸件ヲ記載シテ差出スベシ

一船名及其屬スル國名 一船長ノ姓名 一所有者及免狀所
有者ノ姓名 一解纜セル港名 一指定港ノ名 一乗客ノ員

第六條

數 一本國政府ノ制規ニ從ヒ定ムル所ノ船舶ノ大サ
運河ニ入航スル船舶ハ其帆架ヲ斜メニシ且水先人ノ指令次第

第七條

直ニ投錨ナシ得ル様船ノ首尾ニ各一個ノ錨ヲ用意シ置クベシ
(一)船舶ハ各一艇ヲ拽キ之ニ牽纜ヲ用意シ要スルキハ運河
ノ兩岸ニ布置セル繫船柱(Mooring Post)ニ此纜ヲ導クベシ
(二)船長ハ晝夜共ニ甲板上ニ看守人ヲ置キ要スルキハ之ヲソ
索具ヲ切斷セシムルカ若クハ解脱セシムルノ準備ヲナシ置ク
ベシ

(三)夜中ハ制規ニ從ヒ燈火ヲ點ジ船首ニ看守人ヲ置クベシ

(四)漁船挽船ヲ論ゼス航行中他ノ船舶ニ出會スルカ若クハ浚
漉船或ハ其他ノ物体ニ近ツクキハ汽笛ヲ鳴スベシ

(五)船舶反對ノ方向ニ出會スルキハ速度ヲ緩ニシ互ニ右舷岸
ニ接シ進行スベシ又水先人ノ勸告アルキハ其進行ヲ停止スベ
シ

(六)同方向ニ進行スル船他ノ船ヲ通過セント欲セバ船長ハ他
船ニ向テ其旨ヲ信號スベシ而シテ速度ヲ遲緩ナル船ハ右舷岸ニ

第八條

向ヒ成ル可ク其速度ヲ減ズベシ

(一)止ヲ得ズシテ運河内ニ停止スルキハ船舶ハ必ラズ勤メテ
上風岸ニ接シ双錨泊ヲナスベシ

(二)船舶止ヲ得ズシテ停止セントシ適當ノ繫船所ニ至リ得ザ
ルキハ船長ハ直ニ晝間ハ特ニ信號ヲ設置シ夜間ハ船ノ首尾ニ
燈火ヲ點ズベシ然レモ成ル可ク適當ノ繫船所ニ至ルヲ勤ム
ベシ

(三)船舶擱觸シタルキハ本會社支配人ハ之ヲ浮泛セシムルノ
方法ヲ指示スルカ又止ムヲ得ザルキハ貨物ヲ卸下セシムルノ
權ヲ有ス而シテ之ガ辨償ハ皆過失ヲ招キタル者ノ負擔スルモ
ノトス

第九條

(一)船長ハ危急ノ場合又ハ水先人ノ勸告アルニ非ラザレバ運
河ニ碇泊スルヲ許サズ

(二)運河ニ錘重、火燼芥塵等ヲ投棄スルヲ嚴禁ス

(三)過テ運河中ニ物品ヲ落シタルキハ直ニ其旨ヲ水先人ニ告
グベシ水先人ハ之ヲ最近見張所ノ支配人ニ復申ス

(四) 船長ハ會社支配人ノ許諾ナクシテ運河ニ落シタル物品ヲ搜索スルヲ許サズ

(五) 運河中ニ落シタル物品ヲ引揚クルノ費用ハ總テ船長ノ負擔スルモノトス而シテ其費用辨償ノ后ニアラザレバ之ヲ受クルヲ得ザルモノトス

第十條 船長ハ運河ニ進入スルニ先ダチ現行條例ニ載スル所ノ諸箇條ヲ遵奉シ之ガ實行ヲ承認スベキモノトス

第十一條 運河通行稅ハ挽船料及碇泊料ト同ジク噸數ニ依テ算スルモノトス

此噸數ハ各船舶ノ登簿噸數ニ準ジテ之ヲ徵收ス而シテ航稅ハ每一噸ニ付十法每一人ニ付十法ヲポートセード或ハ蘇士ニ入港ノ上拂フ可キモノトス

挽船料ハ每一噸ニ付二法トス

ポートセード、イスマイリア、或ハ蘇士近傍ノ碇泊所ニ碇泊スルキ拂フベキ稅(二十日ヲ超ユ可カラズ)ハ港長ノ指定セル場所ニ於テ一日一噸ニ付五珊トス

水先料

水先料ハ吃水ニ準ジテ之ヲ課スルモノトス即チ左ノ如シ

吃水每¹/₁₀米突(英約四吋)ニ付

三米突(英九呎一〇吋)

迄 五法

全

ヨリ 四米突五〇(英一四呎九吋)迄 一〇

四米突五〇(英一四呎九吋)ヨリ 六米突(英一九呎九吋)

迄 一五

六米突(英一九呎九吋)

ヨリ 七米突五〇(英二四呎七吋)迄 二〇

碇泊ノ際水先人ヲ船中ニ止ムルキハ一日二十法ヲ拂ハサル可ラス

新嘉坡港

新嘉坡港則拔萃
港界

タンジョンカトン (Tanjong Katong) 上ノ方尖石碑ヨリピーク島マデ直線ヲ畫シ夫ヨリ該島ノ北濱ニ沿ヒ其北西角ニ達セシメ此ヨリバラカン、マチノ最南角ニ直線ヲ引キ夫ヨリ該島ノ東及北ノ二濱ニ沿フテ最北西角ニ達セシメ此ヨリ新嘉坡島ノバツブレイル (Batu Blah) ニ設置シタル一標ニ直線ヲ引キ夫ヨリ新嘉坡島ノ濱岸ニ沿フテタンジョンカトンノ方尖石碑ニ達セシム但シ新嘉坡河口ハキンセン橋マデヲ包括シ運河口ハ一端ヲアルドナンス橋ニ限リ一端ヲアウトラム泊船所ニ限リテ之ヲ包括シ又ロ一チヨル河口ハカンボンケルポー橋マテカラン河ハ鐵橋マテガイラン河ハガイラン巡查屯所マテヲ包括シ而シテ此詳記シタル港界中ニ右諸河岸ニ沿フテ造リタル或ハ將來ニ造ル可キ市街道路ヲ含有シ又新嘉坡島濱ニ沿フテ設ケタル或ハ將來ニ設ク可キ總テ公共ノ上陸場階段埠頭或ハ波止場ヲ含有ス

軍艦錨地

(二) 商船々長ハ新嘉坡泊船所ノ中央水道中ニ於テカンニン砲臺ノ旗及ダルホーシー石碑 (Dalhausie Monument) 下水深十一尋ノ處ニ浮置シタル浮標トヲ一線ニ見ル處ニ碇泊スルヲ禁ス此水道(濶サ一鏈ヨリ狭カラス)ハ各國軍艦ノ爲メ常ニ備ヘ置クベシ

港内船舶ノ錨地

(三) 此港ニ於テ船舶ノ錨地ニ關シテ指圖シ且ツ強要スルハ港務官或ハ其代理者ノ法權トス

新港 (New Harbour) 内ノ錨地

(四) 凡ソ船隻端艇或ハ筏ハ緊急ノ場合カ或ハ港務官ノ許可ヲ得ルニ非ザレバ新港ノ好路中ニ碇泊ス可カラズ

(五) 凡ソ新港ヲ通過スル所ノ土人ノ船、端艇或ハ筏ハ汽船ノ通路外ニアルベシ而シテ碇泊セントセバ成ル可ク濱岸ニ寄り且ツ夜中ハ船欄上ニ於テ一里外ヨリ望ミ得可キ燈火ヲ點スベシ

河ノ妨碍

(六) 凡ソ端艇ハ新嘉坡河ノ好路中ニ碇泊シ或ハ橋下ニ繫泊シ爲メニ通商ヲ妨碍スルヲ禁ス

新港錨地

河ノ妨碍

浮標ニ繫ク

浮標ニ繫ク

罰金

(七) 凡ソ端艇筏等ヲ浮標立標或ハ海標ニ繫キ止ムルヲ禁ス

罰金

〔注意〕 右港則ノ一ヲ犯スモノハ五十弗ヲ越ヘザル罰金ニ處セラレ或ハ

有司ノ面前ニテ其罪科ヲ處分セラルベシ

火災

船内火災

(九) 泊船處、河及水道ニアル船若クハ新港埠頭ニ横附シタルモノ、船内ニ

失火アルノ場合ニ於テハ

晝間ハ船長ハ大櫓ニ國旗ヲ揚ケ下ニNMナル信號ヲ示シ而シテ救助

者ノ來ルマデ船ノ鐘ヲ烈シク打鳴スベシ又成ル可クハ大砲ヲ放ツベ

シ

夜中ハ救助者ノ來ルマデ成ル可ク大砲ヲ放チ青光ヲ燃シ烽火ヲ揚ケ

鐘ヲ打鳴シ而シテピーク或ハ櫓頭ニ少ナクモ十呎相離レテ紅綠二燈

ヲ上下ニ掲クベシ

〔注意〕 船長ハ失火ヲ發見シタル後成ル可ク速カニ船内ニアル火藥精酒

其他燃性物ヲ舷外ニ取り出シ或ハ浸潤セシムベシ

戒令及警

諸船長ニ對スル戒令及警戒

凡ソ新嘉坡殖民地某旗竿ノ信號區内ニ達シ該殖民地ノ港内ニ入ラント

欲スル船隻ハ國旗或ハ社旗或ハ船名ノ普通信號ヲ掲ケ而シテ殖民地信

號所ヨリ應答ヲ得ルマテ之ヲ掲ケ置クベシ

港界内ニアル各船ハ錨鎖ヲ弛メ錨ヲ投シ桁ヲ斜メニシ或ハ不慮ノ事故

アル時端艇ヲ卸スニ充分ナル人員ヲ常ニ船内ニ在ラシムベシ 船隻若

シ其索具ヲ解脫シ航海ヲナサルノ場合ニ於テハ港治官ハ其船ノ碇泊

スヘキ場所ヲ定メ而シテ本條例ノ施行ヲ免許スヘシ

第十八條 凡ソ船隻ハ港務官港長或ハ其筋ノ官吏ヨリ發シタル出港免狀

ヲ所持セザレバ殖民地中何レノ所ヲモ出發ス可カラズ 此條例ニ違犯

スル所ノ船主或ハ船長ハ五百弗ヲ越ヘザル罰金ニ處セラルベシ

各船長ハ水夫ニ外出ヲ許ス時水夫ヲシテ鞘付刀或ハ振打彈等ノ如キ危

險ノ武器ヲ携帯シテ上陸セシメザル様注意スベシ 若シ身邊ニ右武器

ノ一ヲ附スルモノアルヲ發見スルキハ巡查ハ之ヲ拘留シ其物品ヲ沒收

スベシ 船長ハ水夫外出スルキ其脫走者タルノ嫌疑ニ由テ逮捕サレザラン爲メ

檢疫條例

自由切符ヲ與フベシ
 本港ハ鱈或鰐魚多キヲ以テ泊船所或ハ埠頭近傍ニテ游泳スルヲ禁ス
 船舶ノ當港ニ來着スルキハ港則一部ヲ給スヘシ船長ハ此港則ニ關シ不
 明ノ件アルキハ須ク港務官ニ就テ質問スヘシ
 淡水ヲ要スル船ノ船長ハ船首ニJ或ハKナル信號字ヲ掲ケテ之ヲ知ラ
 シムベシ即チ蒸氣水艇會社ヨリ水艇ヲ横附シ來ルベシ但シ土人艇ノ水
 ハ健康ニ害アルヲ以テ之ヲ求ム可カラズ
 商船内ニ於テ水夫旅客其他ノ者死亡スルキハ直ニ其旨ヲ港務官ニ報告
 スベシ
 諸外國船ノ水夫若シ港界内ニ於テ港則ヲ犯シタルキハ港則ニ照シテ處
 分スヘシ

檢疫條例

船内ニ虎烈刺瘡熱病其他危險ナル性質ノ傳染病ヲ發スルカ若クハ病者
 フ乗セ著港シタルキニハ殖民地ノ港界外ニ止マリ又若シ在港ノ船ナレハ
 直ニ港ノ檢疫地ニ轉スベシ而シテ各場合ニ於テ該港ノ港務官或ハ港長ニ
 之ヲ報スベシ即チ該港務官或ハ港長ハ直ニ同港ノ衛生官ニ之ヲ報ズベシ

水先規則

水先規則

各水先人ハ白赤(横)旗ヲ示スベシ該旗ハ上半部ヲ白色ニシ中央ニ青P
 字ヲ書シ其大キサハ縱六呎幅四呎ナルヘシ
 水先人船舶ヲ導クキ左記ノ信號旗ノ一ヲ最モ見ヘ易キ所ニ掲ケ以テ該
 船ノ赴ク可キ埠頭若クハ泊船所ヲ示シ各信號所ノ信號者ヲシテ成ル可
 ク速カニ記號ヲ顯ハサシムベシ埠頭及泊船所旗ハ即チ左ノ如シ

- N タンジョンバガル埠頭
- R ボルチオ會社ノ埠頭
- L 新港船渠
- S 泊船所

水先料

水先料

新港 入港

吃水每呎

シーレン淺灘ヨリ新港船渠マデ……………○、七五
 シーレン淺灘ヨリ新港ノ他部或ハ新港ヲ通過シテ東方マデ……………一、〇〇
 東方ヨリタンジョンバガルマデ……………○、七五

東方ヨリ新港ノ他部或ハ新港ヲ通過シテシーレン淺灘マデ……………一、〇〇

出港 タンジョンバガルヨリ東方マデ……………〇、七五

新港ノ他部ヨリ或ハ新港ヲ通過シテ東方マデ……………一、〇〇

新港船渠ヨリシーレン淺灘マデ……………〇、七五

新港ノ他部ヨリ或ハ新港ヲ通過シテ西方シーレン淺灘マデ……………一、〇〇

シーレン淺灘トサルタン淺灘トノ間往ハ前記ノ割合ノ半額ヲ附加ス

新港ノ一部ヨリ他部マデ……………〇、七五

南水道ペナン

南ヨリ通過スルキ……………一、〇〇

吃水每呎……………〇、七五

北ヨリ入津スル船舶ハ只碇泊税ヲ課スベシ……………五、〇〇

双錨泊及單錨泊ノ船ハ水先税ヲ課セザルキ各……………五、〇〇

商法

商法拔萃

第二編 海商

第一章 船舶

船舶

第八百二十四條 日本人民ノ所有ニ專屬シ又ハ日本ニ主タル營業所ヲ有シ且日本ノ裁判權ニ服從スル會社其他ノ法人ニシテ合名會社ニ在テハ總社員、合資會社ニ在テハ少ナクトモ社員ノ半數株式會社ニ在テハ取締役ノ總員、其他ノ法人ニ在テハ代表者ノ總員カ日本人民ナルモノノ所有ニ專屬スル商船其他ノ海船ハ日本ノ船舶ニシテ日本ノ國旗ヲ掲クル權利ヲ有ス

第八百二十五條 總テ日本船舶ハ航海ノ用ニ供スル以前ニ法律、命令ニ從ヒ職權アル者ノ測度ヲ受ク可シ若シ其積量十五噸以上ナルトキハ管海官廳ヨリ船舶證書ヲ受ケタル後船舶港ヲ管轄スル裁判所ニ於テ船舶登記簿ニ登記ヲ受ク可シ
端舟其他構櫂ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ構櫂ヲ以テ運轉スル舟ニハ本編ノ規定ヲ適用セス

第八百二十六條 船舶登記簿ニハ左ノ諸件ヲ登記シ且年月日ヲ記ス可シ

第一 船名及ヒ船舶港

第二 船舶構造ノ時及ヒ地ノ知レタルトキハ其時及ヒ地又船舶カ日本ノ船舶ニ歸シタルトキハ其時及ヒ事情

第三 官ノ測度證書ニ基キタル船舶ノ種類、大小、積量及ヒ詳細ナル記載

第四 船長ノ氏名及ヒ國籍

第五 一人又ハ數人ノ所有者ノ氏名、住所及ヒ詳細ナル記載又船舶ノ所有權ニ付キ所有者ノ股分ノ割合及ヒ所有權取得ノ合法ノ原因

第八百二十七條 登記ハ一人若クハ數人ノ所有者又ハ委任狀ヲ有スル代人ノ陳述書ニ依リテ之ヲ爲ス其陳述書ニハ必要ナル證明書ヲ添フルコトヲ要ス

登記ヲ爲シタルトキハ其登記ト同文ノ船舶登記證書ヲ作リテ之ヲ所有者ニ交付ス

第八百二十八條 船舶證書及ヒ船舶登記證書ノ交付前ニハ國旗ヲ掲グル權利ヲ行フコトヲ得ス

船舶カ沈没シ又ハ日本ノ船舶タル資格ヲ失ヒタルトキハ其船舶ノ登記ノ取消ヲ爲シ且船舶登記證書ヲ還納ス可シ

第八百二十九條 登記シタル事實ニ變更ノ生スルトキハ船舶登記簿及ヒ船舶登記證書ニ其變更ノ附記ヲ受ク可シ

登記シタル船名ハ管海官廳ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第八百三十條 船舶港外ニ於テ日本人民、會社其他ノ法人カ船舶ヲ取得

シタルキハ其船舶港ニ到着スルマテハ外國ニ在テハ其取得ノ地若クハ其近傍ニ駐在スル日本領事、内國ニ在テハ地方官廳ヨリ假證書ヲ受ケ

之ヲ船舶證書及ヒ船舶登記證書ニ代フルコトヲ得此場合ニ於テハ領事又ハ地方官廳ハ其證書ノ謄本ヲ管海官廳及ヒ船舶港ヲ管轄スル裁判所

ニ遅延ナク送付スルコトヲ要ス

前項ノ證書ノ効用ハ領事ヨリ交付シタルモノハ一年、地方官廳ヨリ交付シタルモノハ半年ヲ以テ限トス

第八百三十一條 船舶證書又ハ船舶登記證書ノ喪失シ毀損シ又ハ用ユ可カラサルモノト爲リタルトキハ之ニ換ヘテ新ナル船舶證書、船舶登記

證書若クハ前條ノ假證書ノ交付ヲ求ムルコトヲ得

第八百三十二條 船舶カ國旗ヲ掲クル權利ヲ有セスシテ之ヲ掲クルトキハ千圓以下ノ罰金ニ處ス又事情ニ從ヒ殊ニ不正ノ船舶證書又ハ船舶登記證書ヲ用キタルトキハ其船舶ヲ沒收ス

日本ノ船舶カ外國ノ國旗ヲ掲ケテ外國ノ國籍ヲ冒シタルトキハ前項同一ノ罰ニ處ス但敵ヲ避クル場合ハ此限ニ在ラス

第八百三十三條 日本ノ船舶カ船舶證書及ヒ船舶登記證書ノ交付前ニ國旗ヲ掲ケ其他本章ノ規定ニ違フトキハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二章 船舶所有者

第一節 船舶所有權ノ取得及ヒ移轉

第八百三十四條 商船其他ノ海船ハ之ヲ動産トス但本法ニ例外ヲ定メタル場合ハ此限ニ在ラス

第八百三十五條 船舶構造ノ契約及ヒ賣買其他ノ權利行爲ニ因リテ船舶ノ全部若クハ股分ヲ取得スル契約ハ特ニ作レル契約證書ヲ以テスルニ

非サレハ之ヲ取結フコトヲ得ス

相續、結婚其他此類ノ事由ニ因レル船舶所有權ノ移轉ハ公正ノ證書ヲ

船舶所有者

以テ之ヲ證スルコトヲ要ス

第八百三十六條 船舶ハ其所有者タラサル者ニ在テハ所有者ノ明示ノ委任ニ依ルニ非サレハ有効ニ之ヲ賣却スルコトヲ得ス然レトモ船長ニ在テハ明示ノ委任ヲ受ケサルモ避ク可カラサル必要アリテ官ノ證認ヲ經タル場合ニ於テハ特ニ競賣ヲ以テ有効ニ之ヲ賣却スルコトヲ得

第八百三十七條 船舶ノ取得時効ノ期間ハ二十年トス但船長ハ時効ニ因リテ船舶ヲ取得スルコトヲ得ス

第八百二十八條 船舶ノ所有權ハ別段ノ契約アルニ非サレハ航海ノ爲メニスル總テノ艤裝物殊ニ桅檣、帆具、綱具、機關、碇、船用器具、端舟、貯蓄品及ヒ糧食ノ所有權ヲ包含ス但船長又ハ海員ノ一身ニ屬スル所有物ハ此限ニ在ラス

第八百二十九條 航海中ニ船舶ヲ讓渡シタルトキハ其航海ヨリ生スル利益及ヒ損失ハ別段ノ契約アルニ非サレハ取得者ニ移ル

第八百四十條 任意ニ爲ス船舶ノ賣却ハ船舶債權者ノ債權ニ對シテ船舶ノ負擔スル責任又ハ其賣買價額ノ負擔スル責任及ヒ讓渡人ノ一身上ノ義務ニ變更ヲ生スルコト無シ強制賣却又ハ必要賣却ノ場合ニ在テハ船舶ノ負擔スル責任ハ當然賣買價額ニ移ル

第二節 船舶所有者ノ權利及ヒ義務

第八百四十一條 船舶ノ所有權カ二人以上ノ股分所有者ニ屬スルトキハ航海ニ關スル一切ノ業務ニ付キ其代理トシテ船舶管理人ヲ置クコトヲ要ス

第八百四十二條 所有者ハ船長及ヒ海員ノ職務施行ニ關スル行爲ニ付テハ船舶及ヒ運送賃ヲ以テ責任ヲ負フ若シ船長カ同時ニ所有者ナルトキハ船長ハ無限ノ責任ヲ負フ然レトモ股分所有者ナルトキハ過失ノ爲メ自己ニ不分ノ責任ノ歸セサルトキニ限り其股分ノ割合ニ應シテ責任ヲ負ヒ尙ホ不足アルトキハ其不足額ニ對シテ無限ノ責任ヲ負フ

第八百四十三條 所有者ハ船長ヲ任シ又隨意ニ之ヲ免スルコトヲ得又書面ノ契約アルニ非サレハ船長ニ對シテ損害賠償ノ責ニ任セス

第八百四十四條 船長カ同時ニ股分所有者ナル場合ニ在テ其意ニ反シ罷免セラレタルトキハ自己ニ屬スル股分ノ價額ノ支拂ヲ求ムルコトヲ得但其價額ハ鑑定人ノ鑑定ニ從フ

第八百四十五條 二人以上ノ股分所有者ノ間ニ在テハ船舶ニ關スル總テ

ノ事件ハ議決權ノ過半數ヲ以テ決定ス其過半數ハ各所有者ノ股分額ニ從ヒテ之ヲ算ス
過半數ノ決議ヲ得ルニ至ラサルトキハ議決權ノ半數ノ決議ヲ以テ船舶ノ競賣ヲ求ムルコトヲ得
或ル股分所有者カ必要ナル新支出ニ同意セサルトキハ其所有者ハ自己ノ股分ヲ他ノ股分所有者ニ委付シテ賦課金ノ義務ヲ免カルコトヲ得但股分額カ賦課金ヲ超ユルトキハ其超過額ノ支拂ヲ受クルコトヲ得
第八百四十六條 各船舶所有者ハ總テノ費用及ヒ損失ヲ扣除シタル後ニ非サレハ航海ニ因リテ生スル利益ヲ請求スル權利ナシ
第八百四十七條 股分所有者ハ他ノ股分所有者又ハ船舶管理人ノ承諾ヲ受ケスシテ何時ニテモ自己ノ股分ヲ自由ニ讓渡スコトヲ得
第八百四十八條 船舶股分ノ所有權ノ移轉ニ因リテ船舶カ其國籍ヲ失フ可キトキハ他ノ股分所有者ハ右ノ股分ヲ自己ノ計算ニ引受ケ又ハ其股分ヲ所有スル資格アル者ニ競賣センコトヲ求ムル權利アリ但自己ノ計算ニ引受クル場合ニ在テ已ムヲ得サルトキハ裁判上ノ手續ヲ以テ其股分ノ價額ヲ定ム

會社社員ノ變更ニ因リ船舶カ其國籍ヲ失フ可キトキハ會社ハ其社員ノ持分ヲ之ヲ所有スル資格アル者ニ競賣センコトヲ求ムル權利アリ

第三章 船舶債權者

第八百四十九條 船舶ハ第三者ノ占有ニ在ルキト雖モ其附屬物及ヒ未收ノ運送貨ト共ニ左ニ掲グル債權ノ爲メ以下ノ順序ニ從ヒテ責任ヲ負フ

第一 船舶ノ強制賣却及ヒ其賣却金ノ分配ニ係ル裁判上其他ノ費用、強制賣却ノ開始以來船舶及ヒ附屬物ノ監守並ニ保全ノ費用

第二 船舶航海ノ諸稅即チ港稅、噸稅、燈臺稅其他ノ稅

第三 入港以來船舶及ヒ附屬物ノ保全ノ費用、水先案内料及ヒ挽船料

第四 最後ノ航海中ノ共同海損及ヒ救援、救撈其他救助ニ付テノ費用

第五 最用債最後ノ雇入契約期間中其契約ヨリ生スル船長及ヒ海員ノ債權

第六 最後ノ航海中船舶ノ需用ノ爲メ船長ノ爲シタル借入ニ付テノ債權及ヒ同一ノ目的ノ爲メ船長ノ賣却シタル積荷、船長ニ渡シタル物若クハ給シタル勞役ニ付テノ求償權

- 第七 未タ航海ヲ爲ササル船舶ノ賣却、構造又ハ艤裝ヨリ生スル債權並ニ勞役賃及ヒ最後ノ航海ノ爲メニナル修繕、艤裝又ハ糧食準備ヨリ生スル債權但出港セサル前ニ限ル
 - 第八 船舶ノ構造又ハ艤裝ノ爲メノ消費賃ヨリ生スル債權及ヒ船舶カ未タ引渡サレサル間ハ自己ノ計算ニテ構造セシムル者ノ爲シタル代價割拂ニ付テノ債權
 - 第九 最後ノ航海又ハ最後ノ保險料支拂期間ニ係ル船舶及ヒ附屬物ノ保險料ニ付テノ債權
 - 第十 船長又ハ海員ノ過失ニ因リテ積荷若クハ旅客ノ旅荷物ヲ引渡サス又ハ之ニ損害ヲ加ヘタルヨリ生スル債權
 - 第十一 船舶ノ衝突其他船長又ハ海員ノ過失ノ場合ニ於ケル損害賠償ニ付テノ債權
 - 第十二 船舶登記簿ニ登記シタル債權但其登記ノ日附ノ順序ニ從フ
 - 第十三 右ノ外船舶ノ所有者又ハ賣却者ニ對スル總テノ債權
- 同一號内ニ於ケル二人以上ノ債權者ハ同一ノ割合ヲ以テ辨償ヲ受ク但第十二號ノ場合ハ此限ニ在ラス

- 第八百五十條 運送賃ノ負擔スル責任ハ最後ノ航海ノ運送賃ヲ以テ限トシ一航海ノ爲メ又ハ一航海中ニ生シタル債權ニ對シテハ其航海ノ運送賃ヲ以テ限トス
 - 第八百五十一條 登記セサル債權ニ付キ船舶又ハ運送賃ノ負擔スル責任ハ任意ノ讓渡ノ場合ニ在テハ船舶カ讓渡人ノ債權者ノ異議ヲ受クルコト無ク取得者ノ名義及ヒ計算ニテ船籍港ヨリ新ニ航海ヲ爲シ且其發航以來少ナクトモ六十日ヲ經過シタル後消滅ス
 - 第八百五十二條 船舶ニ對スル債權ノ登記ハ第八百五十七條ノ場合ヲ除ク外ハ登記ヲ受ケタル船舶ニシテ特ニ作レル抵當證書ニ依ルニ非サレハ之ヲ許サス
 - 右ノ登記ハ其日附ヨリ起算シテ三ヶ年間其効ヲ有ス若シ此期間滿了前ニ之ヲ更新セサルトキハ其効ヲ失フ
 - 第八百五十三條 登記ハ船舶登記簿ニ之ヲ爲ス又其登記ニハ左ノ諸件ヲ包含スルコトヲ要ス、
- 第一 債權者及ヒ債務者ノ氏名、住所
 - 第二 債權ノ額及ヒ其合法ノ原因

第三 抵當證書ノ年月日
第四 登記ノ時日

第八百五十四條 登記ヲ爲シタルトキハ登記證書ヲ交付ス若シ其以前ニ登記シタル債權アルトキハ其債權ヲモ併記ス可シ此證書ハ裏書ヲ以テ之ヲ讓渡スコトヲ得其裏書讓渡ハ船舶登記簿ニ登記ヲ受クルニ非サレハ第三者ニ對シテ其効ヲ有セス

第八百五十五條 登記シタル債權ハ債權者ノ書面上ノ承諾又ハ裁判所ノ判決ニ依リテ消滅ス此場合ニ於テハ登記證書ヲ裁判所ニ還納シ裁判所ハ其證書ニ債權消滅ノ旨ヲ記ス可シ

第八百五十六條 船舶債權者ハ其債權ノ證據完全ナルトキニ限り裁判所ノ命令ニ依リテ船舶ノ競賣ヲ爲スコトヲ得但法律上ノ優先權ハ此カ爲メニ妨ケラル、コト無シ

船舶ノ股分ニ付テノミ債權ヲ登記シ又ハ股分所有者ニ對シテノミ之ヲ主張スルトキハ其債權ニ關スル股分ノミノ競賣ヲ爲スコトヲ得但其股分ノ額カ船舶全部ノ額ノ半ヲ超ユルトキハ此限ニ在ラス

第八百五十七條 船舶債權者ノ權利ハ構造中ノ船舶ニ對シテモ之ヲ行フ

コトヲ得

構造中ノ船舶ノ登記ハ其登記ヲ受クルニ至ルマテハ將來船籍ヲ定ム可キ地ノ裁判所ニ相當ノ明告ヲ爲スヲ以テ之ニ代フ

第八百五十八條 船舶カ沈没シ又ハ航海ノ用ニ耐ヘサルニ至ルトキハ船舶債權者ノ權利ハ救助セラレタル部分若クハ尙ホ存在スル部分又ハ其賣得金及ヒ被保險額ニ移ル

船舶債權者ノ債權ハ其債權者ヨリ獨立シテ之ヲ保險ニ付スルコトヲ得第八百五十九條 船舶ハ發航ノ準備ヲ終リタル時ヨリシテ債務ノ爲メニ差押ヘラル、コト無ク又其乗組員ハ引留メラル、コト無シ但其爲サントスル航海ノ爲メニ負ヒタル債務ニ付テハ此限ニ在ラス

船長及海員

第四章 船長及海員

第一節 船長

第八百六十條 船長其他ノ船舶指揮者ハ其職務ノ執行ニ當リ些少ナル過失ニ付テモ責任ヲ負ヒ殊ニ積荷ニ付キ及ヒ旅客ノ安全竝ニ其旅荷物ニ付キ責任ヲ負フ

第八百六十一條 船長ハ或人ノ指圖ヲ受ケテ爲シタル行爲ニ付テハ其人

カ其情況ヲ知リタルトキニ限り其人ニ對シテ責任ヲ免カル
船長カ其特別ナル職務上ノ義務ニ背反スルトキハ不可抗力又ハ意外ノ
情況ニ因リテ惹起シタルニ非サル災害ニ付キ責任ヲ負フ

第八百六十二條 船長ハ航海ノ際船舶ノ航海ニ耐フルコト船舶ノ艤裝、
海員ノ具備、糧食ノ準備並ニ積荷ノ配置ノ適當ナルコト必要ノ底荷ヲ
具備スルコト過分ノ積荷ヲ爲ササルコト及ヒ過分ノ旅客ヲ載セサルコ
トニ付キ注意ヲ爲ス可シ

第八百六十三條 船長ハ海員ヲ選擇シテ雇入レ乘組員ヲ編成シ船舶ヲ修
繕シ艤裝シ及ヒ運送契約ヲ取結フ權利ヲ有ス然レトモ此等ノ事項ニ關
シテハ船舶所有者又ハ其代人ノ指圖ニ從フコトヲ要ス

第八百六十四條 船長ハ航海ノ際船舶證書、船舶登記證書、航海日誌、海
員名簿、稅關ノ納稅受取證書、運送契約並ニ積荷ニ關スル書類及ヒ旅客
名簿ヲ船中ニ備フ可シ

第八百六十五條 航海日誌ハ船長ノ監督ヲ受ケテ一等役員之ヲ掌リ船舶
海員、旅客及ヒ積荷ニ關スル總テノ情況並ニ事故殊ニ左ノ諸件ヲ日日
之ニ記載ス

第一 船舶ノ發航地、立寄地、通航地ノ名

第二 風候、天氣及ヒ潮流

第三 進航シタル線 及ヒ經過シタル距

第四 測知シタル經度及ヒ緯度

其他時宜ニ因リテ左ノ諸件ヲモ記載ス

第一 海水ノ深度、溫度及ヒ漏水ノ度

第二 水先人又ハ挽船ノ雇入

第三 船舶會議ノ決議

第四 海員ノ變更

第五 總テノ災害、特別ノ事故並ニ船舶内ノ犯罪及ヒ懲戒處分

第八百六十六條 船長ハ航海ノ始ヨリ終ニ至ルマテ自ラ船中ニ在リ且其

委任ヲ受ケタル航海ヲ遅延ナク又迂路ヲ取ラスシテ爲スコトヲ要ス

第八百六十七條 船長ハ到達地ニ到着ノ後二十四時内ニ其地ノ管海官廳

ニ出頭シテ檢閲證ヲ受クル爲メ航海日誌ヲ差出シ同時ニ報告ヲ爲スコ

トヲ要ス其報告ニハ船名、噸數、積荷、發航ノ地及ヒ時、經過シタル線路

風候、天氣及ヒ潮流若シ死亡其他ノ災害若クハ船舶ノ現狀ニ變更アル

トキハ其事由及ヒ航海中ニ生シタル著シキ事故ヲ包含ス
此報告ヲ爲ス前ニハ荷卸ヲ爲スコトヲ得ス但急迫ナル場合ハ此限ニ在
ラス

沿岸航海ニ付テハ本條ノ規定ヲ適用セス

第八百六十八條 航海中ニ避難港ニ入ルコトノ必要ト爲リテ入港シタル
トキハ船長ハ遅延ナク其港ノ管海官廳ニ出頭シ入港ノ事由及ヒ情況ニ
付テノ報告ヲ爲シテ筆記ヲ受クルコトヲ要ス其筆記ハ公文ト爲シテ船
舶所有者ニ又求ニ因リテ其他ノ利害關係者ニ其者ノ費用ニテ之ヲ交付
ス

第八百六十九條 船長ハ航海中ニ危險ノ生シタルトキハ役員其他重立タ
ル海員ト評議ヲ爲シタル場合ノ外ハ如何ナル事情アルモ船舶ヲ放棄ス
ルコトヲ得ス其船舶ヲ放棄スル場合ニ於テハ船長ハ最後ニ去ル可ク且
成ル可ク人命、書類、貨物及ヒ船舶ヲ救助スル責任ヲ負フ

第八百七十條 破船其他船舶放棄ノ場合ニ在テハ船長ハ遅延ナク最近ノ
管海官廳ニ出頭シテ其事由及ヒ情況ヲ報告ス可シ其官廳ハ報告ヲ認定
シ若クハ補充スル爲メ海員及ヒ旅客ヲ訊問シ其他必要ナル調査ヲ爲ス

コトヲ得

第八百七十一條 船長ハ航海中必要ナル場合ニ在テハ役員ト評議ヲ爲シ
タル後船舶ニ存在スル總テノ食料ノ何人ニ屬スルヲ問ハス乗込人ノ需
用ノ爲メニ之ヲ處分スルコトヲ得但其價額ヲ賠償スルコトヲ要ス

第八百七十二條 船長ハ航海中船舶ノ修繕其他必要ナル需用ノ爲メ他ニ
其費用支辨ノ途ナキ場合ニ於テ船舶所有者若クハ其代人ノ現在セサル
トキハ豫メ役員ト評議ヲ爲シ且管海官廳ノ認可ヲ得タル後船舶ヲ抵當
ト爲シ又ハ積荷ノ全部若クハ一分ヲ質入シ若クハ賣却スルコトヲ得其
積荷ヲ質入シ若クハ賣却シタルトキハ積荷所有者ハ其荷卸ノ地及ヒ時
ニ於ケル代價ニ應シテ損害賠償ヲ求ムル權利アリ

第八百七十三條 船長ハ航海ヲ始ムル際及ヒ終リタル後又求アルトキハ
何時ニテモ船舶所有者ニ報告ヲ爲シ及ヒ計算ヲ爲スコトヲ要ス

第八百七十四條 船長及ヒ海員ハ船舶所有者ノ承諾ナクシテ自己ノ計算
ニテ貨物ヲ船舶ニ積入ル、コトヲ得ス之ニ違フトキハ船舶所有者ハ運
送賃ト貨物ヨリ生シタル利益トヲ自己ノ有ニ歸スルコトヲ得

條約國名及條約年月日

條約國名及條約年月日

亞米利加合衆國	同	安政元年三月三日(千八百五十四年三月三十一日)	肥後國熊本市丸町
大不列顛國	同	安政元年八月二十三日(千八百五十四年十月十四日)	同
露西亞國	同	安政元年十二月二十一日(千八百五十五年二月七日)	同
和蘭國	同	安政二年十二月二十三日(千八百五十六年一月三十日)	同
佛蘭西國	同	安政五年九月三日(千八百五十八年十月九日)	同
第六師管	同	同	同
第十一旅	同	同	同
第十二旅	同	同	同
第六師團	同	同	同
北海道 第二師團	同	同	同

函籍分遣步兵第五聯隊第三大隊 渡島國龜田郡龜田村

葡萄牙國	同	萬延元年六月十七日(千八百六十一年八月三日)	
獨逸國	同	文久二年三月十日(千八百六十二年四月八日)	
瑞西國	同	文久三年十二月十三日(千八百六十四年一月二十四日)	
白耳義國	同	慶應元年五月十四日(千八百六十五年六月七日)	
伊太利國	同	慶應二年六月二十一日(千八百六十六年八月一日)	
丁抹國	同	慶應三年七月十六日(千八百六十七年九月二十五日)	
瑞典諾威國	同	同	
西班牙國	同	同	
澳地利國	同	同	
洪嚙利國	同	同	
布哇國	同	同	
清國	同	同	
秘魯國	同	同	
朝鮮國	同	同	
暹羅國	同	同	

清國
秘露國

橫濱 東京兼轄 神戶 大坂兼轄 長崎 函館 新潟兼轄 港 青森兼轄 橫濱

暴風標概則

暴風標概則

一中央氣象臺ハ暴風標所在地若クハ其近傍 廿五里以內 ニ於テ暴風起ラントスルノ虞ヲ測知スルトキハ警戒電報ヲ發シテ信號ヲ揭示セシムルモノトス

但暴風標柱ハ總テ赤白ノ二色ヲ以テ分塗ス

信號ノ種類

甲種	● 赤球	一個	(晝標)	何レノ方向ヨリカ強風ノ吹來ラントスルノ虞アルヲ示ス
	● 紅燈	一個	(夜標)	
乙種	▽ 赤圓錐形	一個	(晝標)	強風ノ先ツ南方 <small>自南東ヨリ至南西</small> 吹來ラントスルノ虞アルヲ示ス
	● 紅燈	三個	(夜標)	
丙種	▲ 赤圓錐形	一個	(晝標)	強風ノ先ツ北方 <small>自北西ヨリ至北東</small> 吹來ラントスルノ虞アルヲ示ス
	● 紅燈	三個	(夜標)	

一大氣ニ非常ノ變動アルキハ中央氣象臺ヨリ特ニ氣象電報ヲ發シテ其變動ノ景況ヲ示スヘシ故ニ暴風標所在地其他便宜ノ箇所ニハ特ニ其電報文ヲ掲ケテ公衆ノ注意ニ供スヘシ
 但信號揭示ノ通知ハ中央氣象臺發信時ヨリ四十八時間ノ効アルモノトス尤該時限内ト雖模樣ニ依リ特ニ中央氣象臺ヨリ通知シテ之ヲ長短スルコトアルヘシ

暴風標所在地

但信號欄内ノ空白ナルハ甲乙丙三種信號ノ全備スル所ニシテ内一二ノミナ備フルモノハ之ヲ特記ス例之ハ球形ノミ備フル所ハ單ニ球トシ球形圓錐形ヲ備フル所ハ球圓錐ト記スルカ如シ

番號	氣象區	國郡	市名	町村	字名	信號	實施年月日	所轄
一	薩摩	鹿兒島市	生	產	町	海岸	明治十六年十二月一日	鹿兒島縣
二	紀伊	和歌山	男ノ芝	町	吹上	寺内	全 十七年九月五日	和歌山縣

三	安藝	廣島市	大字	宇品	町	海岸通	全 二十年十一月廿五日	廣島縣			
四	備後	御調	尾道	町	大字	土堂町	全 十七年八月十日	上			
五	伊豫	和氣	三	津	港		全 十九年六月十五日	愛媛縣			
六	讃岐	多度	多度	津	町	大字	全 十八年十月十日	香川縣			
七	全國	香川	高松	北濱	材木町	球、燈	全 二十一年六月二十日	上			
八	攝津	神戸市	海岸	通	三丁目		全 二十年九月十五日	兵庫縣			
九	全國	西成	天保町	水上	警察天保町	巡查派出所	球、燈	全 十七年八月一日	大阪府		
一〇	全國	大坂市	北區	安治川	水上	警察署構内	全 二十三年四月一日	上			
一一	和泉	堺市	吾妻橋	通	三丁目	水上	警察堺港	巡查派出所	球、燈	全 十八年十一月一日	上
一二	肥後	宇土	三	角	港		全 二十年十二月廿五日	熊本縣			
一三	筑後	三池	大牟田	町	大字	樽須	全 十九年一月一日	福岡縣			
一四	筑前	福岡	博	多	洲	崎町	全 十八年九月十日	上			

番號	氣象區	國郡	市名	町村	字名	信號	實施年月日	所轄
一五	三筑後	三瀨	岩津	津	港		明治二十三年二月一日全	上
一六	三筑前	遠賀	若松	港	球、燈	全	二十年八月十五日全	上
一七	三肥前	長崎	長崎縣廳	構内		全	十七年十月十五日長崎縣	上
一八	三對馬	下縣	嚴原久田道町	字西濱	球	全	二十年四月一日全	上
一九	三長門	赤間關市	大字	觀音崎町		全	十九年一月一日山口縣	上
二〇	三越前	敦賀	敦賀町	櫻百七拾一番地		全	十八年二月十日福井縣	上
二一	四伊勢	三重	四日市	市港		全	廿一年九月十五日三重縣	上
二二	四尾張	愛知	熱田	港		全	年十月十日愛知縣	上
二三	四三河	渥美	吉田方村	大字青野		全	二十年十一月一日全	上
二四	四尾張	名古屋	榮町二丁目	第一警察署構内		全	二十三年七月一日全	上
二五	四美濃	厚見	岐阜稻葉山ノ内	字權現山		全	十七年一月一日岐阜縣	上

二六	四遠江	長上	掛塚村	字八町		全	十九年一月十五日靜岡縣	上
二七	四駿河	有渡	清水町	受新田		全	十七年十二月廿日全	上
二八	一土佐	土佐	高知	公園内		全	二十二年一月一日高知縣	上
二九	一同國	高岡	須崎	村		全	年全月全日全	上
三〇	四武藏	橫濱	西波止	場		全	十八年一月一日神奈川縣	上
三一	四全國	荏原	南品川	利田新地		全	十六年十一月一日中央氣象臺	上
三二	四下総	海上	銚子	港		全	二十二年七月三日千葉縣	上
三三	五加賀	金澤市	石川縣廳	構内		全	十八年四月十一日石川縣	上
三四	五全國	石川	金石町	字新町日和山	球、燈	全	年全月全日全	上
三五	五能登	鹿島	七尾町	字府中町		全	年全月全日全	上
三六	五越中	射水	伏木町	大字伏木港町	字浮田	全	十九年四月一日富山縣	上
三七	五全國	上新川	東岩瀨町	大字東岩瀨村		全	二十年十月十五日全	上

番號	氣象區	國郡	市名	町村	字名	信號	實施年月日	所轄
三八	五越後	新潟	西船見町				明治十八年五月十日	新潟縣
三九	五羽後	飽海	字船場町	字日和山			全年一月十日	山形縣
四〇	五全國	山本能代	港町				全廿二年一月十五日	秋田縣
四一	六陸前	牡鹿	石卷	北上川口			全十八年九月一日	宮城縣
四二	七陸奥	東津輕	青森町	大字新濱町	三丁目		全十六年十二月一日	青森縣
四三	七渡島	松前	福山	端立町	海岸	球、圓錐	全十七年一月一日	北海道廳
四四	七全國	函館	高砂町				全年全月全日	上
四五	七全國	全	仲濱町				全年全月全日	上
四六	七全國	茅部	森村	字柳原			全十八年一月廿五日	上
四七	七膽振	室蘭	札幌	通			全十七年七月十五日	上
四八	七渡島	檜山	江差	鷗島		球、圓錐	全年十二月十日	上

四九	七後志	壽都	壽都	開進町	海岸		全年一月一日	上
五〇	七全國	岩内	岩内	字鷹野	臺		全十七年七月一日	上
五一	七全國	高島	色内町	七拾番地			全年五月十日	上
五二	七根室	根室	根室	花咲町	測候所内		全二十年十月五日	上
五三	七釧路	釧路	釧路	米町	裏		全二十三年四月一日	上
五四	二豐後	大分	西大分町	大分港			全年二月一日	大分縣
五五	二豐前	下毛	中津町	中津港			全年全月全日	上

註 讚岐多度ノ暴風標ハ去十九年十二月中信號器破壊シ爾來中止

三河渥美ノ暴風標ハ廿二年九月十一日以後中止

武藏横濱ノ暴風標ハ二十三年三月三十一日以後中止

日本燈臺							
火高之潮上 高上 呎燈	形質	達晴 里天 數光	其 外 質	燈 質 色	地 位	通 號	地 方
146	7	不 動	紅	本燈臺ノ内	副觀音 燈音埼	相 摸
110	石造、圓形、 白色	16½	第二等反射	廻 轉 白 紅 色 分 圓 ヲ	東京海灣口	劍 埼	全
106	煉化石造、 圓形白色	10	第五等折射	不 動 綠	三埼接近 ノ一島	城ヶ島	全
133	煉化石造、八 角形、白色	17½	第一等折射	不 動 白 紅 色 分 圓 ヲ	安房極南ノ 地	野島埼	安 房
164	石造、圓形 白色、塔ノ 中間ニ黒線	19½	第一等折射	不 動 白	下田港ヨリ 南ニ方ル岩 島	神子元島	伊 豆
185	木造、八角 形、白色	10	第五等折射	不 動 紅	伊豆極南ノ 地	石室埼	全
173	煉化石造、 圓形、白色	19½	第一等折射	廻 轉 白	遠江極南ノ 地駿河灣ノ 西	御前埼	遠 江

日本燈臺							
火高之潮上 高上 呎燈	形質	達晴 里天 數光	其 外 質	燈 質 色	地 位	通 號	地 方
52	煉化石造、 圓形、白色	10	第五等折射	不 動 紅	東京海灣 第二砲臺	品 川	武 藏
40	鐵柱造、六角 形、黑白橫線	11½	第四等折射	不 動 綠	川崎六郷 川口	羽 根 田	全
48	燈竿、鐵造、 白色	6	不 動	不 動 紅	西波止場 東側	止橫濱 場濱波	全
.....	綠色、橋上 綠球ヲ載ス	不 動	不 動 綠	東水堤ノ極 東端ヲ距ル 一端ヲ大低 ノ水深約五 尋ノ處	堤橫濱 燈濱船水	全
.....	紅色、橋上 紅球ヲ載ス	不 動	不 動 紅	北水堤ノ極 東端ヲ距ル 一端ヲ大低 ノ水深約五 尋ノ處	全	全
36	木造、紅色、 二橋、前橋 上紅球ヲ載 ス	10	不 動	不 動 紅	本牧鼻瀬ノ 外方	船本牧 燈	全
178	煉化石造、 四角、白色	17	第三等折射	不 動 白 紅 色 分 圓 ヲ	東京海灣口	觀 音 埼	相 摸

日本燈臺							
火高之潮高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
42	木造四角形、白色	8	第六等	不動	白	四日市港	伊勢
176	煉化石造、圓形、白色	15	第四等	不動	白	鳥羽港口	志摩
102	木造、八角形、白色	16	第四等	迴轉	白	的矢港口	全
130	石造、圓形、白色	17½	第二等	迴轉	白	大島東岬	紀伊
163	石造、圓形、白色	20	第一等	不動	白	地紀伊極南、	全
194½	圓形、御影石造、白色	17	第三等	不動	白	島ノ西端	全
53½	木造、六角形、白色	10	第五等	不動	綠	堺港埠頭、極端	和泉

日本燈臺							
火高之潮高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
40	煉化石造、圓形、黑白橫線	8	第六等	不動	紅	大坂木津川口ノ東岸	攝津
53	木造、四角形、白色	12½	第四等	不動	白	大坂安治川口砲臺	全
42	燈竿、木造、白色	6	不動	綠	稅關埠頭	神戶	全
52	鐵造、六角形、白色	12	第四等	不動	紅	和田岬	全
158	圓形、御影石造、白色	18½	第一等	不動	白	島ノ北岬	淡路
85	圓形、御影石造、白色	15	第四等	不動	白	嶺島南端、小島	讃岐
29	木造、四角形、白色	6	不動	白	北波止場、極端	三津濱港	伊豫

臺 燈 本 日							
火高之潮上灯	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
44	木造、四角形、黑白橫線	10	第五等折射	不動	紅	藍ノ島南西ノ低洲	白洲 豊前
182	鐵造、八角形、白色	20	第二等折射	不動	白	肥前壹岐間ノ孤島	烏帽子島 肥前
265	鐵造、圓形、白色	23	第一等	廻轉	白	福江島ノ南西端	大瀬崎 全
205	鐵造、六角形、白色	21	第一等反射	不動	白	長崎港口伊王島北端	伊王島 全
40	石造、圓形、白色	8	第六等	不動	紅	長崎島ノ尾北端	蔭ノ尾島 全
126	煉化石造、八角形、白色	8	第六等	不動	白	口ノ津港ノ西岬	口ノ津 全
112	木造、四角形、白色	6	無等	不動	白	三角港北口西岸	三角港 肥後

臺 燈 本 日

臺 燈 本 日							
火高之潮上灯	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
186	御影石造、圓形	17	第三等折射	不動	白	興居島ノ西	釣島 伊豫
122	御影石造、圓形	17	第三等折射	不動	白	長門海峽ノ東口	部埼 豊前
89	御影石造、圓形	15	第四等折射	不動	白	長門海峽ノ西口	六連島 長門
17	石造、圓形、白色	3	不動	綠	長門海峽航路ノ北方上瀬ノ立標	鳴瀬	全
19	石造、圓形、紅色	3	不動	紅	長門海峽與治兵衛岩ノ立標上	與治兵衛	全
17	石造、圓形、黑白橫線	3	不動	白	長門海峽組岩ノ立標上	組	全
27	コンクリート造圓形、黑白橫線	3	不動	白	長門海峽金伏岩ノ立標上	金伏	全

海員必携附錄 日本燈臺

日本燈臺							
火高之湖高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
80	木造、四角形、白色	6	不動	白	渡島國福山港 渡島國福山港	福山	渡島
14	木造、四角形、白色	6	不動	白	渡島國江刺港	鷗島	全
120	鐵造、六角形、黑白橫線	17	第二等	廻轉 紅白閃爍	渡島國松前郡 渡島國松前郡	白神埼	全
140	鐵造、六角形、白色	17	第二等	廻轉 紅白閃爍	渡島國龜田郡 渡島國龜田郡	惠山埼	全
233	鐵造、圓形、白色	21	第一等	廻轉 白	日高國南端	襟裳埼	日高
74	木造、六角形、白色	10	第五等	不動 白紅色分圖	根室極東端	納沙布	根室
87	木造、四角形、白色	6	不動	白	根室花咲港	花咲	全

八十一

海員必携附錄 日本燈臺

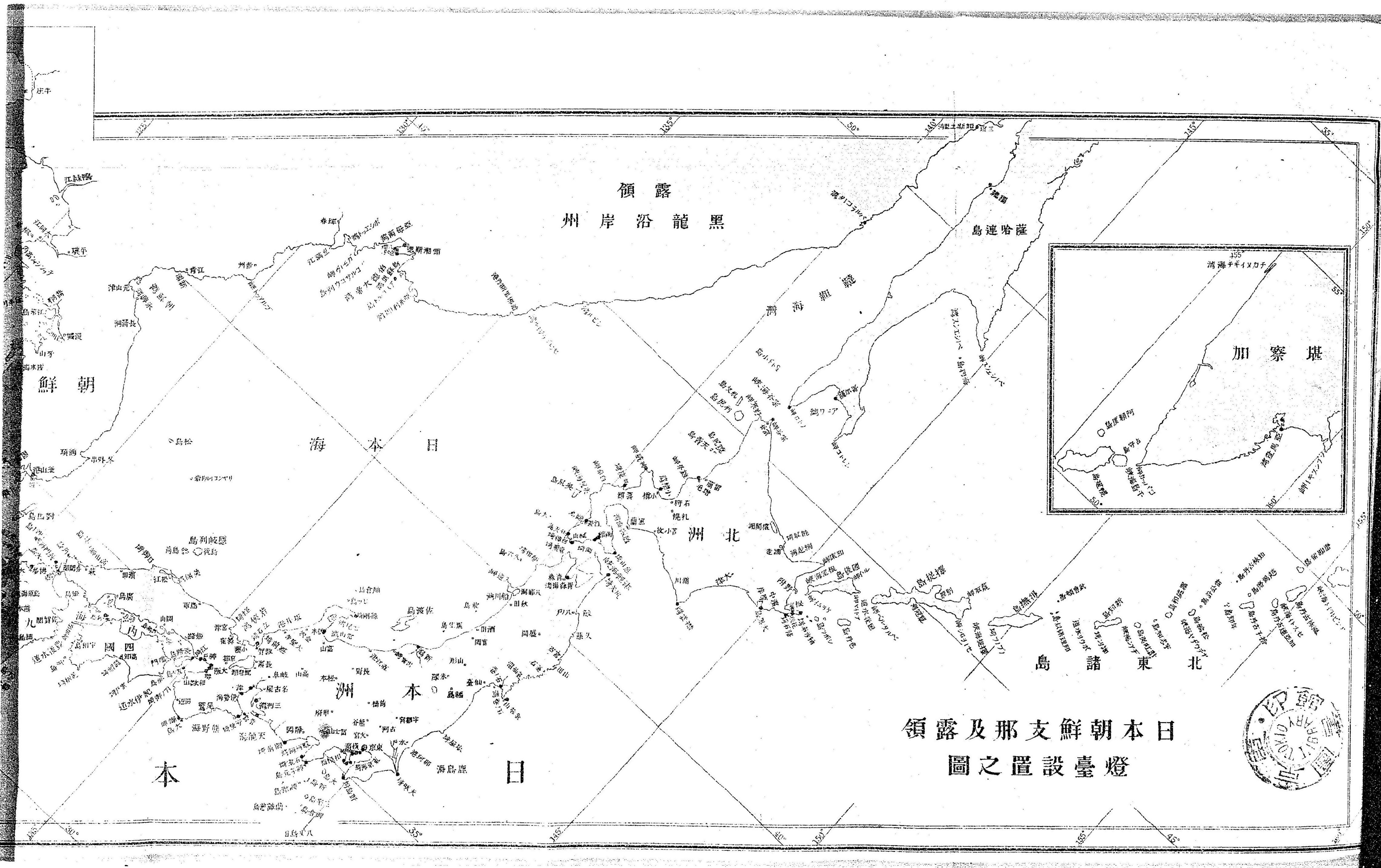
日本燈臺							
火高之湖高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
287	コシクリト造、十二角形、白色	24	第一等	廻轉 白	外浦港外大島 外浦港外大島	鞍埼	日向
142	圓形、石造、御影	18	第一等	閃光 折射	油谷港口角島 油谷港口角島	角島	長門
397	石造、圓形、白色	15	第四等	不動 白	敦賀灣口ノ西端	立石岬	越前
152½	石造、圓形、白色	18	第二等	不動 白	能登極北東端	祿剛埼	能登
68½	木造、六角形、白色	10	不動	白	信濃川口ノ南岸	新潟	越後
137	木鐵交互、八角形、白色	17	第三等	明暗 白	箱館港口ノ西側	葛登支岬	渡島
36	木造、紅色、上二橋、前橋、上紅球ヲ掲	10	不動	紅	箱館港外大洲ノ北端 箱館港外大洲ノ北端	箱館燈船	全

八十

日本燈臺

火高之潮上燈	形質	達嘮里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
163	鐵造、圓形、黑白橫線	18	第二等	迴轉 白	根室國南東端	落石埼	根室
75	燈竿、木造、白色	6	不動	紅	根室灣	辨天島	全
364	木造、六角形、白色	10	第五等	不動 白	厚岸灣	大黑島	釧路
132	鐵造、八角形、白色、三條、黑橫線、 才盡又	17	第二等	迴轉 白	宗谷郡極北端	宗谷岬	北見
248	鐵造、圓形、紅色	18	第二等	迴轉 白	後志國北西端	神威埼 <small>カモイ</small>	後志
162½	木造、六角形、白色	15	第四等折射	不動 白	高島郡極東端	日和山	全
81	木造、四角形、白色	6	不動	白	壽都港西角	辨慶埼	全

海員必携附錄 日本燈臺



露領
黑龍江沿岸

薩哈連島

堪察加

北洲

北東諸島

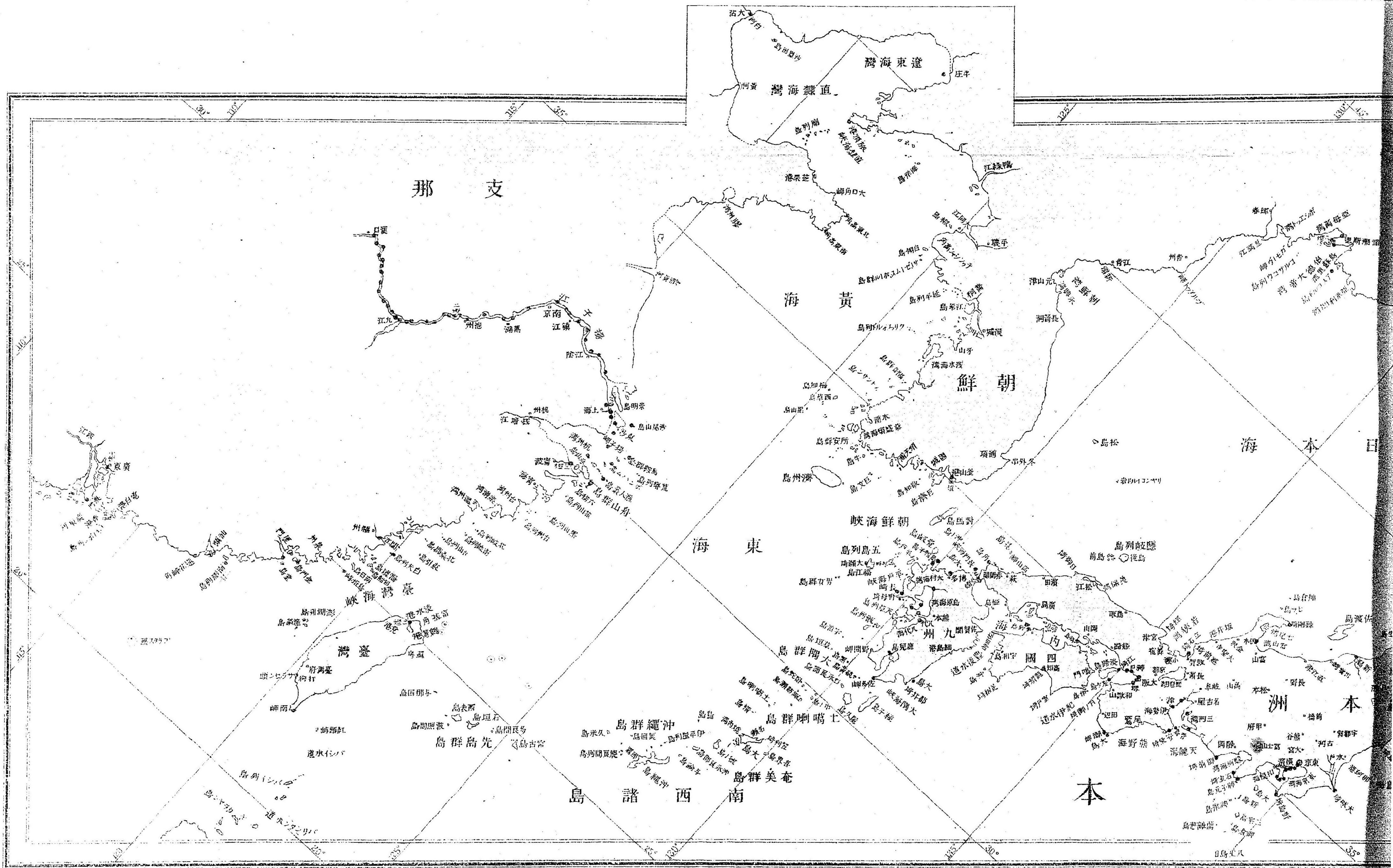
本

本洲

日

日本朝鮮支那及露領
燈臺設置之圖





日本燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	達里天數	形質	高潮上燈
陸奥	尻矢埼	津輕海峽、東口	白	廻轉	第二等折射	18½	煉化石造、圓形、白色	150
陸前	金華山	陸前極南ノ一島	白	不動	第一等折射	19½	御影石造、圓形	178
下總	犬吠埼	下總ノ極東ナル山岬ノ南東端	白	廻轉	第一等折射	19¼	煉化石造、圓形、白色	168

海員必携附錄

日本燈臺

日本沿海浮標				
地方	通號	地位	質形	大低潮之水深
武藏	川崎	東京海灣羽根田洲極南	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	六尋
全	神奈川	橫濱港ノ北方神奈川砲臺ヨリ突出セル洲	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	四尋
全	橫濱	橫濱港ノ南方ニ於ル洲ノ北端	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	四尋半
全	本牧	橫濱本牧沖荒洲ノ東端	鐵造圓錐形、黑白橫線ニ塗リ籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	十尋
相模	中根	橫須賀灣口ノ東方ニ在ル中根礁上	鐵造圓錐形、紅色、水面	一尋半
全	北中根	橫須賀港中根暗礁ノ東側	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	四尋
全	第一浮標	橫須賀港外ニ建設セル里程標ノ外	鐵造圓錐形、紅色、圓錐	

日本沿海浮標				
地方	通號	地位	質形	大低潮之水深
相模	第二浮標	橫須賀港外ニ建設セル里程標ノ外	紅色、圓錐形	
全	第三浮標	橫須賀港外ニ建設セル里程標ノ外	紅色、圓錐形	
全	第四浮標	橫須賀港外ニ建設セル里程標ノ外	紅色、圓錐形	
全	第五浮標	橫須賀港外ニ建設セル里程標ノ外	紅色、圓錐形	
上總	富津	富津沙嘴(サラトガ)ノ西端	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十五呎	九尋
三河	權現洲	三河國碧海郡大濱村權現鼻ヨリ斗出セル洲ノ極端	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	五尋
播磨	鹿ノ瀬	江崎燈臺ヲ距ル南西約九里、鹿ノ瀬ノ中心ヨリ南方約四里ニ在ル	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十五呎	十七尋

日本沿海浮標				
地方	通號	地位	質形	大低潮之水深
備後	神殿島	大下瀬戸神殿島ノ北方ニ位スル暗礁ノ北側	鐵造圓錐形、黑白橫線、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	四尋半
長門	本山	長門國ノ極南御崎ヨリ南方ニ延伸スル洲ノ南端	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十五呎	五尋半
全	中ノ洲東	長門海峽ノ東ニ位スル中ノ洲東部	鐵造圓錐形、黑色籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	三尋
全	中ノ洲西	長門海峽ノ東ニ位スル中ノ洲東浮標ノ西方ニ方リ該洲ノ南邊	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	三尋
全	飛ヶ洲	長門海峽ノ東口部埼燈臺沖飛ヶ洲ノ北端	鐵造圓錐形、紅黑縱線、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	五尋
全	門司	長門海峽門司灣内ノ洲上	鐵造圓錐形、紅黑橫線、籠球ヲ戴キ水面上高サ十呎	二 ¹ / ₃ 尋
全	大礮根	長門海峽ノ西口大礮根瀬ノ南東端、祖礁ノ北西凡八鏈ノ地	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十二呎五吋	九尋

日本沿海浮標				
地方	通號	地位	質形	大低潮之水深
長門	藍ノ島	長門海峽ノ北西ニ方ル藍ノ島ノ北端ヨリ北西ニ延ヒタル礁脚ノ北端	鐵造圓錐形、紅色、籠球ヲ戴キ水面上高サ十五呎五吋	六尋
陸前	松島灣代ケ崎第一號	馬放島ノ西端アブラコ礁上	鐵造圓錐形、紅色、水面	二呎
全	全第二號	代ケ崎村東端ヤナ洲上	鐵造圓錐形、紅色、水面	二呎
全	全第三號	代ケ崎村東端ヤナ洲上	鐵造圓錐形、紅色、水面	二呎

日本沿海立標			
地方	通號	地位	質形
尾張	カド石	師崎水道	三幹柱、鐵架製、圓板ヲ戴ク、白色、高サ二十五呎
播磨	平磯	明石海峽東口ノ北方平磯礁上	石造圓錐形、黑白橫線、高サ三十三呎
備後	長太夫	長太夫岩	石造圓錐形、紅黑橫線、高サ三十呎
長門	與治兵衛	長門海峽航路ノ東方與治兵衛岩	石造圓錐形、紅色、頂ヲ倒壺形ニ作ル、高サ二十呎
全	鳴瀬	長門海峽航路ノ北方鳴瀬礁	石造圓錐形、白色、頂ヲ倒壺形ニ作ル、高サ二十六呎半
全	俎	長門海峽航路ノ北方俎岩	石造圓錐形、黑白橫線頂ヲ球形ニ作ル、高サ二十呎
肥前	伏瀬	平戸海峽南口、伏瀬礁	石造圓錐形、紅白橫線、頂ヲ半球形ニ作ル、高サ四十呎

日本沿海立標			
地方	通號	地位	質形
肥前	平瀬	長崎港口平瀬岩	石造圓錐形、紅白橫線、頂ヲ球形ニ作ル、高サ二十呎
肥後	大牛瀬	八代港沖大牛瀬ノ中央	木造圓柱、白色、頂ヲ米字形ニ作ル
全	小牛瀬	八代港沖小牛瀬ノ中央	木造圓柱、頂ヲ十字形ニ作ル
陸中	釜石	港内航路ノ東ニアル南中瀬岩	鐵杆方錐形、紅色、籠球ヲ戴キ石礎上高サ二十六呎
渡島	函館	函館港内辨天町沖	木造方錐形、白色、高サ十四呎

臺燈灣海靚韃州岸沿龍黑

火高之潮上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
150	15	白	島頂	スクリップ レツツ島	伯德大帝灣 (波土那爾東海峽)
164	三角金字塔	4	不動	紅、導燈	島ノ北西側	全	全
5 8 燈高 4 8 燈低	紅色二柱	反不動 射動	高燈紅、低 燈白	浦潮斯德港 口ノ東角	ゴルドー ビン岬	全
.....	不動	東燈綠、西 燈紅	アドミラル チ埠頭ノ 海方端	浦潮斯德	全
196	14	不動	白 フ紅色分國	岬ノ外端	フリヲノ 一ツ岬	全
2 3 燈上 1 7 燈下	綠色 立標白色及	不動	上燈白、 下燈紅、 燈綠	岬ノ外端	ボスベロ 一ツ岬	全
590	紅色	25	第一閃 等光	白	南角	トド 亞斯古爾	東岸 伯德大帝灣

海員必携附錄

黑龍沿岸州

靚韃海灣燈臺

臺燈鮮朝

火高之潮上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
紅 30 白 100	鐵架、 黑色、 格子、 三角、 形上	紅 6 白 12	不動	紅白導燈	新草梁村 日本 九北一里半	釜山港	朝鮮南岸
5	竿燈	綠	防波堤北側 ノ前面石垣 ノ極端	全	全
6	竿燈	紅	防波堤內埠 頭ノ北側	全	全
18	竿燈	2 1/2	紅	海關屋上南 端	全	全

海員必携附錄

朝鮮燈臺

臺燈加察堪

火高潮上 之湖上 呎燈	形質	達晴 里天 數光	其燈 外質	燈 色	地位	通號	地方
256	八角形、木 造、白色、屋 背紅色	23	不 動	白	灣口ノ東側	馬查海灣 （ <small>ダルニ角（ア バチヤ）</small> ）	坎察加南東 岸 <small>カムサツカ</small>
			不 動	白	港口東側	ルヌキ港 （ <small>ベトロバウ</small> ）	全

海員必携附錄 堪察加燈臺

臺燈那支

火高潮上 之湖上 呎燈	形質	達晴 里天 數光	其燈 外質	燈 色	地位	通號	地方
332	八角形白 色、燈籠紅 色	20	廻 轉	白	グイア砲臺	澳門	廣東
17 10 12	紅黑立標	2 1	不 動	紅 綠	上島附近ノ岩	グイア砲臺 （ <small>グイア</small> ）	全
12	個 圓柱立標二 黑紅白橫線	1	不 動	紅	北側	大石遮欄 （ <small>ダイシエツ</small> ）	全
12	黑白立標	1	不 動	白	沙嘴ノ南東側	大尾 （ <small>ダイ</small> ）	全
			不 動	紅 綠	遮欄上	カンブリッ （ <small>カンブリッ ヂ、エント、コ リンソン</small> ）	全
	鐵竿		不 動	紅	長洲島及南 大澳間ノ岩 上	長洲島航 門 （ <small>チユン</small> ）	全
95		14	不 動 第四等折射	紅 白	香港島北西 端	綠島	香港島

海員必携附錄 支那燈臺

海員必携附録
支那燈臺

九十七

支那燈臺							
火高潮上 之燈	形質	達晴 里天 數光	其 外 質	燈 質 色	燈 位	通 號	地 方
55	白色	7	第四等 折射	不動 紅	高島 南岐	南 澎 島	汕 頭
227	圓形、 黑色	22	第一等 折射	不動及 閃光 白	島 頂	堂 島	厦 門
130	八角形、 紅 白縱線	白15 紅8	第四等 折射	不動 紅	嶼ノ 北岐	青 嶼	全
300	八角形、 白 色	10	第六等 折射	明 暗 白	傍島ノ 中心近	大 擔 島	全
147	圓形、 白色	18	第一等 折射	明 暗 白 紅	島 上	北 錠 島	全
205	圓形黑色、 守燈房 白色	15	第四等 折射	不動 白	漁翁島ノ 南 西端	角 列 島	澎 湖 列 島
60	桅 竿	12	不 動	白	砲 臺 上	イ ア 砲 臺	全

海員必携附録
支那燈臺

九十六

支那燈臺							
火高潮上 之燈	形質	達晴 里天 數光	其 外 質	燈 質 色	燈 位	通 號	地 方
		5	不 動	白	燈 船	格 里 得 堆	香 港 島
200	石造、 守燈 房及界 垣白 色	23	第一等 折射	不動 白	香港島ノ 南 東端	大 龍 岬	全
200		6	第六等 折射	不動 紅	香港島ノ 東 端	コ リ ン ソ ン 岬	全
152	圓形、 黑白 橫線	19	第一等 折射	明 暗 白 紅	角 上	蓮 花 峰 角	汕 頭
171	白色	白15 紅8	第四等 折射	不動及 明暗 紅 白	岬 上	企 望 岬	全
200	圓形、 紅色	8	第六等 折射	閃光 不動 白 紅 閃光	島 頂 東 端	糖 塔 島	全
241	圓形、 黑色	22	第一等 折射	不 動 白	高 島 頂	南 澎 島	全

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
審波	七里嶼 スケール	島頂	白	不動	第五等折射	9	八角形、白色	123
全	八遊(虎島) バスエロ	島頂	紅	不動	第六等折射	5	八角形、紅白縱線	148
全	洛伽島	島ノ北角上	白 紅分 交互	不動	第四等折射	白15 紅7½	燈臺、守燈房俱白色	128
上 海	島 ボンハム	島ノ南肩	紅 白 交互	閃光	第三等折射	22	圓形、紅白橫線	237
全	嶮峻島 フチノ	島頂	白	閃光	第三等折射	22	圓形、黑色	243
全	西火山島 ウエストボル	島西端ノ岩上	白	不動	第四等折射	15	圓形、黑色	93
全	葛詞拉夫 ガツラフ	島頂	白	不動	第三等折射	20	無臺、燈籠白色	270

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
臺灣	南岬	高潮界ヲ距 ル北約五百 五十碼	紅 白	不動	第一等折射	20	圓形、白色	180
全	頭 サラセン	最高部	白	不動	第六等折射	10	方形、白色	164
全	淡水	側燈港ノ北 高燈 約八十度東 約三/四里	白 紅 交互	不動	第六等折射	燈6 高10	低燈 鐵造 高燈 燈竿 白色	燈低33 燈高142
福 州	島坵列嶼 チクセウ	高ノ即北西 島ノ頂	白	廻轉	第一等折射	24	圓形、黑色、 守燈房白色	286
全	回船島 タルン	島頂	白	不動	第一等折射	23	圓形、黑色、 守燈房白色	257
全	中犬島 ミッドルドツ	中大島北東 端	白 閃光 交互	閃光 不動	第一等折射	23	圓形、白色	257
全	塔 岩	羅星島ノ南 角附近	紅	不動	不動	1	鐵柱、頂上 籠ヲ載ス、 紅色	14

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
上海	吳淞江內 攔口堆	江右岸	低燈紅、高 燈白	不動	不動	2		
揚子江	北樹	江北岸	白	不動	第六等折射	7	黑色、單竿、 頂上條製球 ヲ載ス	65
全	クーパー 島	江ノ北岸 クーパー島高 端	白	不動	全	7	全	51
全	丹徒司	江ノ北岸	白	不動	全	7	全	49
全	フイツンボ ールン島	倍徳角上	白	不動	全	7	全	53
全	海狸島一名 (ボツチンボ)	南北二角ノ 約中間、島 ノ西側	白	不動	全	7	全	52
全	丹徒	江ノ南岸銀 島(魚山)ノ 下流五里六 二	白	不動	全	7	全	75

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
上海	北馬鞍島 ノイヌワツドル	島ノ北端	白	廻轉	第一等折射	24	上部黑色下 部白色	273
全	東沙	燈船、南水 道ノ中ノ深 ノ口ノ水處 三ノ等ノ水 ノ深處	白	廻轉	反射	11	紅色、黑球 附單檣	40
全	沙尾山	島頂	白	不動	第一等折射	22	圓形、黑色 守燈房白色	229
全	九段	燈船、水道 ノ北東側九 段ノ東ノ東 ノ方三ノ里 ノ處	白	不動	反射	11	紅色、黑球 附單檣	35
全	標九段小立	揚子江南岸 九段立標ノ 北西ノ西距 五里半ノ處	紅	不動	第六等折射	5	木製三脚臺 黑色	32
全	吳淞江	燈船、外欄 口堆ノ東面 水深十七呎 ノ處	紅白	不動	不動	1	支那形船、 球附單檣
全	吳淞江	甲砲臺ノ南 距一鏈半	白、紅、綠	不動	第四等折射	白12 綠5 紅8	方形、黑色	50

海員必携附錄 支那燈臺

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
揚子江	費此來島	島ノ低端	白	不動	第六等折射	7	黑色、單竿、頂上條製球ヲ載ス	32
全	太子磯	岩上	白	不動	全	7	全	26
全	牝雞角	北岸、角ノ對面	白	不動	全	7	單竿	35
全	江龍	牝雞角附近破船ノ對面	紅	不動	全	4	浮架、單竿、黑球	25
全	鷺島	島ノ低端	白	不動	全	7	單竿	32
全	格里斯麻斯島	竿燈、島ノ高端	白	不動	全	7	全	34
全	鳩角 又得富角	北岸	白	不動	全	7	全	32

百三

海員必携附錄 支那燈臺

支那燈臺								
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天 里天 數光	形質	高潮 之 高上 呎燈
揚子江	北新洲	洲低部東端、鎮江ヲ距ル五里ノ處	白	不動	第六等折射	7	黑色、單竿、頂上條製球ヲ載ス	51
全	殷州頭一名 (ベゾーン)	北新洲ノ西端	白	不動	全	7	全	55
揚子江	泥砲堡	江北岸低角上殷州頭ヲ距ル二十一里	白	不動	全	7	全	55
全	維得島	島上北低端ヲ距ル約四里	白	不動	全	7	全	52
全	蕪湖	江ノ東岸摩爾登角ノ上流三里半ノ處	白	不動	全	7	全	77
全	角	南岸	白	不動	全	7	全	34
全	バックミンスター島	土礮城對面	白	不動	全	7	全	32

百二

支那燈臺							
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天數	形質
漢揚子江	低角 ポイント	角上	紅	不動	第六等折射	7	低柱
全	斬州 ヤウウ	砲臺上	白	不動	全	7	全
全	理岩	岩ノ上邊距約一里右岸ノ壁上	白	不動	全	7	灰色ノ小舎
全	艇第五號燈	羊樂及塔脚ノ對面	白	不動	全	7	單檣一球
全	艇第四號燈	島ノ低端及ノ高端	白	不動	全	7	全
全	艇第三號燈	島高端	白	不動	全	7	全
全	艇第二號燈	島高端	白	不動	全	7	全

支那燈臺							
地方	通號	地位	燈色	燈質	其外	晴天數	形質
漢揚子江	北東渡 ノボロ	沙堆ノ下尾對面ノ處	白	不動	第六等折射	7	單竿
全	角 フツター	端レ島ノ低	白	不動	全	7	全
全	九江列岩	南岸、石崖	紅、白	不動	全	4	守燈房白色
全	スベレン、スナール 沉船	長堤中央附近	紅	不動	船燈	2	浮架
全	スベレン 岩	燈船	白	不動	第六等折射	7	浮架
漢揚子江	揚子江	漢口鎮牆壁ノ下流約三里左岸單樹附近	紅	不動	全	2	單竿
全	鯉魚山	江ノ右岸鯉魚山頂	白	不動	全	7	低柱

支那燈臺							
火高之潮上灯	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
40	紅色、三橋、中橋、黑球ヲ載ス	11	反射	白	燈船、選河ノ關口、堆積ノ水深五尋半	牛莊	遼河
103	黑白横線	10	第五等折射	白	港口東側ノ砲臺ヨリ西ノ四鏈半	旅順港	直隸海峽

海員必携附録

支那燈臺

支那燈臺							
火高之潮上灯	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
25	單橋一珠	7	第六等折射	白	ボウンセル島低端	第一號燈艇	揚子江漢口
220	圓形 白色	22	第一等折射	紅白	角ノ北東端	山東高角	山東
96	燈塔圓形、鐵造、紅白横線	16	全閃光	白	島ノ南東端附近	南東高角	全
242	圓形、紅白横線	22	第一等反射	白	島ノ最高部(芝罘港口)	崆峒島	芝罘
328	燈塔圓形黑色	24	第一等折射	白	島頂ノ南方	猴磯島	廟島列島
35	紅色、單橋、頂上黑球ヲ載ス	11	反射	白	燈船、攔口堆積ノ外側、低潮ノ水深十七呎ノ處	太古	天津白河
50	八角形、磚石造	10	第六等折射	白	島南部	曹妃甸	曹妃甸一名田

海員必携附録

支那燈臺

非利賓列島燈臺

火高之潮上燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
639	20	第二等折射	閃光 白	最高部	ルコ 島レジド	呂宋馬尼拉
.....	白色塔	不動	白	西埠頭端	全	全
27	白色塔	6	第四等折射	不動 白	島ノ北東部	島カ バロー	全
51	圓形、白色塔	9	第六等折射	不動 紅	河口ノ西側	馬ニ ラ	全
16	紅色、鐵臺	1	不動	綠	巴西格河口ノ南側	全	全
32 ¹ / ₂	三脚臺	6	不動	白 <small>緑色分國 ヲ交ユ</small>	角	カベ テ	全
217	煉瓦石造方	22	第一等折射	閃光 白	島ノ西端	カラ ブ島	呂宋馬尼拉 灣ノ南西

海員必携附錄

非利賓列島燈臺

交趾東京海灣燈臺

火高之潮上燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
177	圓塔白色	18	第五等折射 反射	不動 白	南岸	島ホン ダウ	紅河三角洲
.....	紅色支那形船、	不動	白	水道東側ノ燈船	クアカム	全
610	白色方塔、基礎石造	32	第一等折射	閃光 紅白	巴太蘭岬上	巴太蘭岬	交趾支那東岸

海員必携附錄

交趾東京海灣燈臺

非利賓列島燈臺

火高潮之高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
			第四等		口カ グラ アン 河	ア バー ク	呂宋北岸
			第一等		岬上	ボ ジ エ ー ド ア 岬	呂宋北西角

海員必携附錄 非利賓列島燈臺

非利賓列島燈臺

火高潮之高上呎燈	形質	達晴里天數光	其燈外質	燈色	地位	通號	地方
228	煉瓦石造方	13	射第一閃 等反折光	白	島上	大カ ボ ー ン ス 島	呂宋カ ボ ー ン ス 列 島
			第一等		上 ボ リ ナ 岬	港 ボ リ ナ ラ	呂宋リ ン ガ エ ン 海 灣
29	鐵塔	10	不動	紅	嶼口南側サ ン フ エ ル ナ ン ド 角 上	サ ン フ エ ル ナ ン ド 嶼	全
	全	4	不動	紅	埠頭、西約 三十三碼 ナ 距ル處	全	全
29½		5	不動	紅	角 グ エ セ ソ ト	港 口 北 東 側 一 名 ビ ン マ ラ イ	全
79	鐵造、淡鼠色	10	不動	紅	嶼ノ北口角 ボ ル チ ユ キ ー ス 角	ス ア ル 嶼	全
			第一等		上 島 ノ 北 角 エ ン ガ ノ 岬	島 パ ラ ウ イ	呂宋北東端

海員必携附錄 非利賓列島燈臺

支那沿海浮標				
之大水低深潮	形質	地位	通號	地方
4号	紅黒方格、鳴笛浮標、切水面徑十呎	鳩岩附近	鴿子岩鳴笛浮標	汕頭
2	紅色圓形、浮標、切水面徑六呎、上ニ黒籠ヲ載ス	泥堆ノ外界、稅關埠頭ヲ距ル東ノ北ニ	泥平灘浮標	全
7	黑色圓錐形、切水面徑六呎、上ニ黒籠ヲ載ス	汕頭泊地、石附近	烏閩岩浮標	全
6	方四呎ノ綠色鐵櫃ニシテ、H.C.K.ト文字ヲ白書ス(假標)	沈船ノ南約十尋	沉船浮標	全
4	黑色、圓錐形、切水面徑六呎、上ニ黒籠ヲ載ス	汕頭泊地ノ岩礁附近	碼的拉司岩浮標	全
48	紅色鳴笛浮標、切水面徑十呎、G.D.B.A.I.O.Xト白書ス	大沙尾南東端ノ對面	金門堆嘴(大沙尾)浮標	厦門
8	圓錐形、黒白方格、直徑七呎六吋	岩ノ東方	コツケル列岩東浮標	全

海員必携附録

支那沿海浮標

百十三

支那沿海浮標				
之大水低深潮	形質	地位	通號	地方
8	木製紅色、圓錐形浮標	廣東河ダツチノオリイ島附近	方浮標	廣東
12	木製黑色、圓錐形浮標	廣東河ダツチノオリイ島附近	方浮標	全
10	木製黑色、圓錐形浮標	澳門砲臺岩ノ北東端	澳門砲臺岩浮標	全
10	木製紅色、圓錐形浮標	海心岩南西界	海心岩浮標	全
12	木製紅黒方格、圓錐形浮標	沙面岩石ノ北端	沙面岩浮標	全
18	紅色、圓錐形浮標、黑色球形ノ籠ヲ帽ス	錨地入口タコク村附近	北海錨地浮標	北海
21	黑色圓錐形浮標、黑色菱形ノ籠ヲ帽ス	錨地入口タコク村附近	北海錨地浮標	全

海員必携附録

支那沿海浮標

百十二

支那沿海浮標

之大水低深潮	形質	地位	通號	地方
22	紅色、圓臺形、直徑六呎	關口堆水道ノ南側	南關口堆浮標	淡水
14	紅色圓錐形、上ニ球籃ヲ載ク	泥堆ノ北界	港浮標	淡水
66	黑色圓臺形、直徑四呎、上ニ黒籠ヲ載ス	雞籠港インフレキシブル礁	キンブル礁浮標	全
30	紅色、圓臺形、直徑四呎、上ニ黒籠ヲ載ス	雞籠港淺灘ノ東方	石花淺灘浮標	全
11	紅黒方格、浮面ニ文字ヲ書ス、直徑十呎	外關礁ノ北端附近	外關礁鳴笛浮標	福州
11	紅黒方格、上ニ黒色臺形、浮面ニ文字ヲ書ス、直徑六呎	閩江口外アイマ岩	アイマル岩浮標	全
31	紅黒圓臺形、直徑六呎、上ニ球籃ヲ載ス	閩江口新水道	東水道口即チ第一號浮標	全

海員必携附録

支那沿海浮標

百十五

支那沿海浮標

之大水低深潮	形質	地位	通號	地方
61	圓臺形、紅白方格、直徑六呎	岩ノ西方コツケル列	コツケル列岩西浮標	厦門
12	圓臺形、紅白方格、直徑六呎、上ニ一籠ヲ載ス	東方 藍色列岩ノ	東浮標 藍色列岩	全
61	圓臺形、紅白方格、直徑六呎、上ニ一籠ヲ載ス	西方 藍色列岩ノ	西浮標 藍色列岩	全
21	圓錐形、紅黒方格、直徑三呎四吋	港岩上	港岩浮標	全
4	圓臺形、紅黒縦線、直徑六呎	嘴ノ北端クレット淺	淺嘴浮標	全
5	黑色圓臺形、白字ヲ以テ「REVVA」ト書ス	岩ノ南東端	ア岩浮標	全
19	黑色圓臺形、直徑六呎、上ニ黒籠ヲ載ス	關口堆水道ノ北側	北關口堆浮標	淡水

海員必携附録

支那沿海浮標

百十四

支那沿海浮標				
地 方	通 號	地 位	形 質	之大小 水低 深潮
福州	牛礁北 浮標	閩江口惡島 ノ少シク上 邊ニ位スル 牛礁ノ南界	紅白方格
福州	セソスト リス岩浮標	水道ノ中央 該岩ノ東方	紅黒方格、 上ニ黒籠ヲ 載ス	5
全	小遊嘴 浮標	小遊ヨリ伸 出セル泥嘴 ノ端	黒色、上ニ 黒籠ヲ載ス	14
全	沈船浮標	沈船ノ北 端ニ立障ヲ 設ケテ浮標 ノ形ニシテ 北ノ方ニ 浮標ノ北 端ニ立障 ヲ設ケテ 浮標ノ北 端ニ立障 ヲ設ケテ	黒色圓台形	2
上海	阿里阿尼 岩浮標	阿里阿尼岩 ノ南約五十 尋	紅黒方格、 鳴笛浮標、 直徑及切水 八呎	33
全	里斯摩爾 沈船浮標	沈船ト吳淞 燈臺トノ直 線中即チ破 船ノ外邊ニ 緊附ス	綠色、圓錐 形、上ニ REOKI ノ文字ヲ白 書ス直徑四 呎	13
全	吳淞沙嘴 浮標	吳淞江口水 道ノ右側即 チ吳淞沙嘴 ノ東端	紅黒縱線、 上ニ黒籠ヲ 載ス直徑十 呎至十八呎 サ頂ニ至ル 高	20

海員必携附錄

支那沿海浮標

百十七

支那沿海浮標				
地 方	通 號	地 位	形 質	之大小 水低 深潮
福州	中部即チ 第二號 浮標	閩江口 新水道	紅黒橫線、 好路浮標、 上ニ黒籠ヲ 載ス頂ニ至 ル高サ十八 呎	2½
全	内部即チ 第三號 浮標	閩江口 新水道	紅黒橫線、 好路浮標、 上ニ黒籠ヲ 載ス頂ニ至 ル高サ十八 呎	7½
全	怡美岩 浮標	閩江水道ノ 右側	紅色圓錐形	2½
全	ストロン パール 標	ワイロド、 グンク岩附 近即チ廟角 附近ノ對面 浮標ノ對面	黒色
全	廟岩 浮標	閩江 廟岩	紅色圓錐形	4½
全	惡島浮標	閩江水道ノ 左側	黒色圓錐形	3
全	牛礁南 浮標	閩江口惡島 ノ少シク上 邊ニ位スル 牛礁ノ北界	黒白方格

海員必携附錄

支那沿海浮標

百十六

支那沿海浮標				
之大水低深潮	質形	地位	通號	地方
49	紅黒横線、圓錐形、球ノ載ス	水道中界ノ稍西方	好路浮標	揚子江吳淞
37	黒色圓錐形、球形ノ黒籠ヲ載ス	アクチチン淺灘ノ北東界附近	北東アクトチン浮標	全
26	紅黒縦線、三角形ノ黒籠ヲ載ス	アクチチン淺灘ノ北端附近	アクトチン上浮標	全
不定	紅色、上ニ黒色ノ圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑六呎、高サ一呎半	アクチチン淺灘ノ南西臂	アクトチン上浮標	全
不定	黒色	アクチチン淺灘ノ對面、又樹ヲ陸ルカサレタル處	ツリユンブ浮標	全
不定	黒色、上ニ黒色ノ圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑六呎、高サ十一呎半	セントウル堆ノ南東端	セントウル下浮標	全
不定	紅色、上ニ黒色ノ圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑六呎、高サ十一呎半	セントウル堆ノ北東端附近	セントウル下浮標	全

海員必携附録

支那沿海浮標

百十九

支那沿海浮標				
之大水低深潮	質形	地位	通號	地方
.....	紅色、斷頭圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑十呎、高サ十八呎	北樹列岩ノ南西方、約一百碼ノ處	北樹列岩浮標	上海
3	紅黒縦線、三角形ノ黒籠ヲ載ス	中灘ノ北西端	中灘上浮標	全
3	紅黒縦線、形ノ黒籠ヲ載ス	中灘ノ南東端	中灘下浮標	全
18	紅色圓錐形	布什島ト崇明島トノ間ナル水道ノ北側	崇明堆浮標	全
不定	紅色、上ニ黒色ノ圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑十呎、高サ十二呎	水道ノ右側、鳩巢淺灘ノ外	鳩巢浮標	揚子江吳淞
40	紅黒縦線、斷頭圓錐形ノ籠ヲ載ス、直徑十呎、高サ十二呎	アクチチン淺灘ノ南東端附近	南東嘴浮標	全
40	黒色、圓錐形、球形ノ籠ヲ載ス	アクチチン淺灘ノ東界	圓錐樹浮標	全

海員必携附録

支那沿海浮標

百十八

支那沿海浮標				
地 方	通 號	地 位	形 質	之 大 水 低 深 潮
天 津	門 口 浮 標	關 口 堆 外 界 = 浮 置 シ テ 堆 首 ト 水 道 入 口 ナ チ 標 示 ス	紅 色、鐵 造、 上 ニ 黒 籠 ナ 載 ス	2
全	南 浮 標	關 口 堆 ノ 南 側 ニ ア リ テ 水 道 ノ 曲 處 ナ チ 標 示 ス	黒 色、鐵 造	4
全	内 部 浮 標	關 口 堆 内 部 端 ニ ア リ テ 水 道 ノ 内 部 ナ チ 標 示 ス	紅 色、鐵 造	4
牛 莊	口 浮 標	關 口 堆 ノ 外 側 水 深 十 六 呎 處	黒 色、圓 臺 形、上 ニ 載 籠 ナ チ 載 ス	16
全	中 部 浮 標	關 口 堆 上 最 淺 部 七 呎 ノ 内 側 深 八 呎 處	黒 色、圓 錐 形、上 ニ 載 籠 ナ チ 載 ス	8
全	内 浮 標	關 口 堆 ノ 内 側 水 深 十 二 呎 處	紅 色、圓 臺 形、上 ニ 載 籠 ナ チ 載 ス	12

海員必携附録

支那沿海浮標

百二十一

支那沿海浮標				
地 方	通 號	地 位	形 質	之 大 水 低 深 潮
揚 子 江 吳 淞	中 堆 浮 標	中 堆 ノ 南 東 端 附 近	黒 色 圓 形 ノ 籠 ナ チ 載 ス	不 定
全	中 堆 上 浮 標	水 道 ノ 北 東 側	黒 色、上 ニ 楕 圓 形 ノ 黒 籠 ナ チ 載 ス	不 定
全	北 堆 浮 標	全	紅 色、上 ニ 楕 圓 形 ノ 黒 籠 ナ チ 載 ス 直 徑 六 呎 高 十 一 呎	不 定
全	狼 山 浮 標	全	紅 色、上 ニ 楕 圓 形 ノ 黒 籠 ナ チ 載 ス 直 徑 六 呎 高 十 六 呎	不 定
全	フ ー ト ル マ ン 堆 上 浮 標	葡 萄 角 淺 灘 下 部 ノ 外 界	水 際 ノ 直 徑 六 呎、黒 色 球 ノ 籠 ナ チ 載 ス	不 定
全	葡 萄 角 浮 標	葡 萄 角 淺 灘 ノ 北 西 界 附 近	紅 色、上 ニ 楕 圓 形 ノ 黒 籠 ナ チ 載 ス 直 徑 十 呎 高 十 八 呎	不 定
全	飲 水 角 浮 標	北 水 道 中	紅 黒 橫 線、 好 路 浮 標、 上 ニ 楕 圓 形 ノ 黒 籠 ナ チ 載 ス 直 徑 十 呎 高 十 八 呎	27

海員必携附録

支那沿海浮標

百二十

支那沿海立標

形質	位置	通號	地方
紅色、圓形、 花崗石、高 サ廿六呎、 上ニ一燈籠 ヲ載ス	水道ノ北側 島傍近ノ暗 岩上	立標 オリ 北	廣 東
黒色、圓形、 煉化石及石 造、高サ二 十五呎、上 ニ一燈籠ヲ 載ス	水道ノ南側 島傍近ノ暗 岩上	立標 オリ 南	全
椀形、高潮 上高サ十二 呎、東西二 立標ハ各附 上ニ一燈籠 シ、黒、紅、 白ニ塗ス	航門中大 ム航門中大 石遮攔水道 ノ北側	立標 大石遮攔	全
椀形、高潮 上高サ十二 呎、附シ方 架、上ニ黒 白ニ塗ス	航門中マ ム航門中マ リ、航門中 四十九島第 近ノ沙嘴上	立標 大尾立標	全
木柱造但シ 現下廢類ニ 歸ス	第一低島ノ 南東端	立標 低島立標	全
黑白縦線	白特勒阿里 克岩上	立標 阿里 岩	全
黒色、花 石造、直徑 五呎、高サ 亦五呎、上 ニ一燈籠ヲ 載ス	油頭泊地ノ 岩上	立標 牛母 岩	汕 頭

海員必携附録

支那沿海立標

支那沿海浮標

大之水低深潮	形質	地位	通號	地方
5	紅色、竿ト 籃トチ有ス	シヨール角 ヨリ南方ニ 擴延シタル 沙嘴ノ南端	ン 港浮標	巨 文島

海員必携附録

支那沿海浮標

支那沿海立標

形質	地位	通號	地方
紅色石造	金塘島ノ南端ヨリ南ニ延出スル石ノ二鍵ノ石	アリゲータール角立標	瀋陽
鐵造、上ニ黒籠ヲ載ス	金塘水道内布藍得岩	布藍得岩立標	全
鐵造、黒色上ニ白籠ヲ載ス	虎島上ノ塔ヨリ北四十度西ニ方ヨリ相距離ノ一	虎尾立標	全
紅色堅質木椀上ニ倒尖形ノ白籠ヲ載ス	大遊島ノ北東角ヨリ伸出セル石	納美西司石立標	全
四角木架高サ五十呎飾色ナシ	崇明島飲水角	飲水角立標	上海
黒色、圓形塔、高サ七十呎	揚子江口ノ南側	九段立標	全
一ハ短杆ニシテ上ニ三尖帽ヲ冠スシテハ長杆ニシテ上ニ方帽ヲ冠ス	吳淞江右岸	吳淞江標	全

海員必携附録 支那沿海立標

支那沿海立標

形質	地位	通號	地方
黒白單杆上ニ一黒球ヲ載ス	レイ島高端	レイ島立標	キエー江
鐵杆、上ニ一籠ヲ載ス	瓶登山ノ北西角附近好路岩上	好路岩立標	芝罘
白色金字形	白河口ノ北堆上	木造立標	天津
二標俱ニ杆ニシテ高サ三十呎、各杆頭籠ヲ載ス	白河口ノ北堆上	北堆立標	全
二標俱ニ杆ニシテ高サ三十呎、各杆頭籠ヲ載ス	白河口附近ノ南堆上	南堆立標	全
高サ二十呎ノ二杆ヨリ成ル杆上ニ黒色半ハ白色ニ塗セル一板條ヲ載ス	招商局棧房附近ノ南堆上	全	全
紅色椀竿、上ニ紅色ノ二球ヲ載ス高潮上高サ二十五呎	遼河露堆ヨリ南西方ニ横延セル一淺灘ノ東嘴	東嘴立標	牛莊

海員必携附録 支那沿海立標